

2022
ハンドブック
南海



2022

**HAND BOOK
NANKAI**

南海電気鉄道株式会社

NANKAI ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.

企業理念ほか

当社は企業理念とそれに基づいたコーポレートシンボルのもと、鉄道事業を軸とした総合生活企業として、人々の生活をトータルに応援する広

範な事業を通じ、社会の発展とともに、広く社会に貢献する企業を目指しています。

企業理念(1993年4月1日制定)

南海は英知と活力で未来をひらきます

【社会への貢献】

明日を創造する総合生活企業として、社会の信頼にこたえ、その発展に貢献します。

【お客さま第一】

快適な生活と豊かな文化を追求し、お客さまに最良のサービスを提供します。

【未来への挑戦】

たくましい行動力と創意をもって、新しい時代のニーズに挑戦します。

【活力ある職場】

一人ひとりの知恵と個性をいかし、明るく活気あふれる職場をつくります。

南海人五則(1971年2月制定)

1. 仕事と取組み 現実の仕事から会社の将来を考えよ
2. 仕事に不平を言わない たとえ仕事に不満であっても その中で自らの充実をはかれ
3. 自分自身の計画を持って 計画を持てば 忍耐と工夫と正しい努力と希望が生まれる
4. 自信を持って 自信がないと 君たちの仕事に迫力も粘りも生まれない
5. 行動力を持って 摩擦をおそれるな そうでない君たちは消極的で卑屈になる

企業倫理規範(2001年9月12日制定)

1. 法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行う。
2. 顧客、取引先、株主等を含む幅広い社会との、健全で良好な関係の維持に努める。
3. 地域社会に貢献する良き「企業市民」たることを目指す。
4. 企業や市民社会の秩序に脅威を与える反社会的勢力や団体とは断固として対決する。

コーポレートシンボル(1993年4月1日制定)

総合生活企業として、未来に向けて力強く羽ばたいていく姿勢を表現するため、ファインレッドとブライトオレンジの2色で構成した2つの翼を組み合わせています。

ファインレッドは、南の海に輝く太陽のような企業の情熱、ブライトオレンジは、おほかで明るいヒューマンな心を表しています。



お客さまとともに(2001年10月からグループ全体で実施中)

お客さまに引き続き当社グループをご利用いただくためには、お客さまのニーズに対応し、支持を得ることができる良質なサービス・商品を提供することが不可欠です。

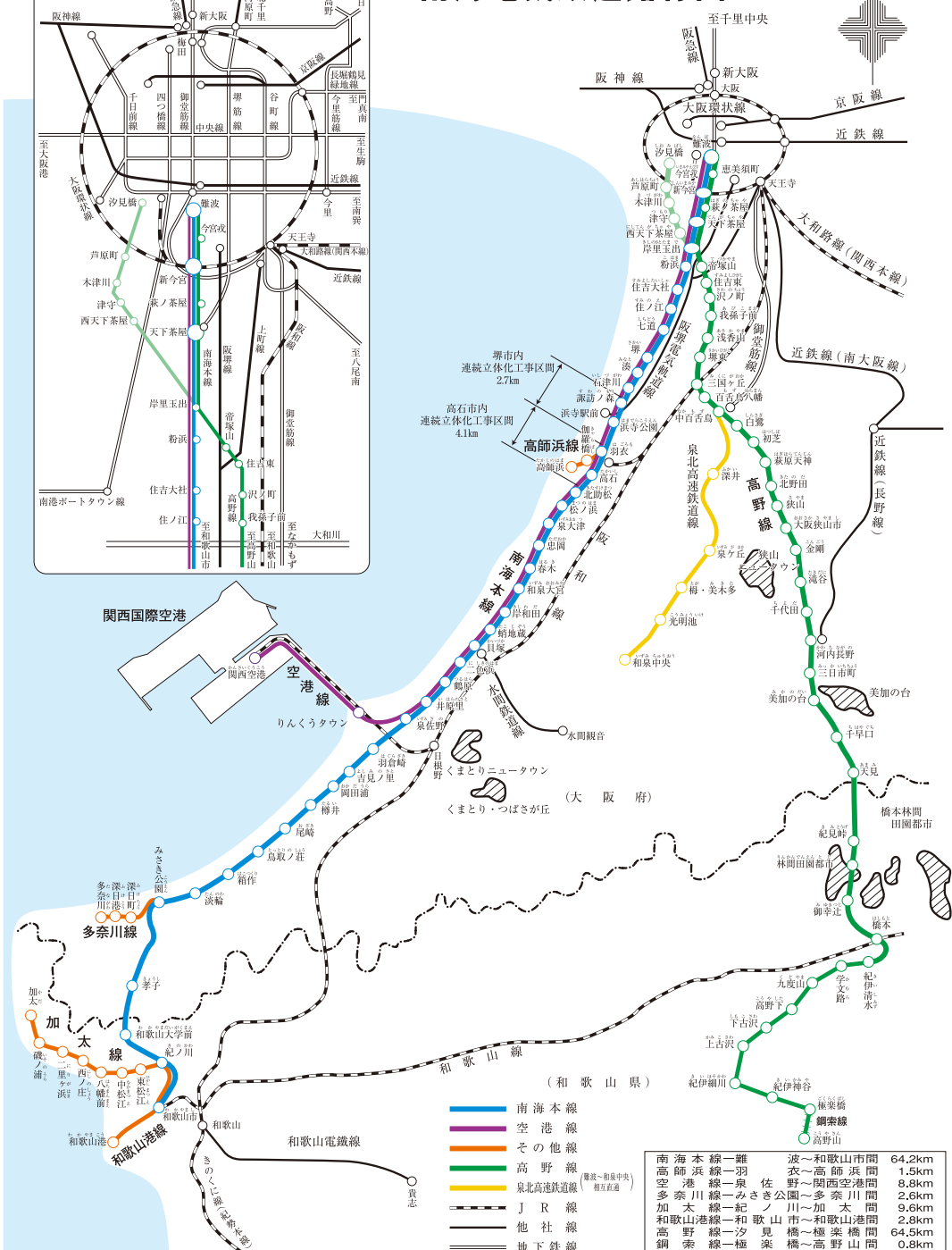
社員一人ひとりがお客さまの目線に立った考え・行動をとること。それが「お客さまとともに」の取り組みです。

お客さまとともに

南海グループ



南海電気鉄道路線図



南海本線	難波～和歌山市間	64.2km
高師浜線	羽衣～高師浜間	1.5km
空港線	泉佐野～関西国際空港間	8.8km
多奈川線	みさき公園～多奈川間	2.6km
加太線	紀ノ川～加太間	9.6km
和歌山港線	和歌山市～和歌山港間	2.8km
高野線	汐見橋～極楽橋間	64.5km
鋼索線	極楽橋～高野山間	0.8km

●高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています。



CONTENTS

南海グループのあらし

南海グループの概要	4
南海が描く“2050年の企業像”	5
南海グループ経営ビジョン2027	6
共創140計画	7
サステナビリティ	10
南海グループのあゆみ	18
連結財務諸表	20
連結経営成績の推移	22
グループ会社一覧	23
運輸セグメント	24
不動産セグメント	29
流通セグメント	34
レジャー・サービスセグメント	38
建設セグメント	41
その他セグメント	42

南海電鉄のあらし

個別財務諸表	45
役員と組織	46
株式・株主	48
従業員構成	50
人財の育成	51
福利厚生	52

鉄道事業

路線図	54
鉄道事業の現況と実績	56
駅施設	60
安全・バリアフリー施設など	70
駅別乗降人員	76
列車種別運転本数	78
運賃のあらし	80
普通旅客運賃表	84
泉北高速鉄道	90
定期旅客運賃表	92
営業キロ程表	94
スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA	98
保線	100
電気	102
信号通信	104
連続立体交差事業	106
鉄道車両	108

年譜ほか

年譜	116
主な沿線人口	129
民鉄16社比較	130

南海グループの あらし

南海グループの概要

南海グループは、南海電鉄を中心に、連結子会社53社など、合計77社で構成される企業グループです。(2022年7月1日現在)

各グループ会社は、運輸、不動産、流通、レジャー・サービス、建設、その他の6セグメントに分かれ、企業としての社会的責任を果たすとともに、事業の堅実な成長を成し遂げることを目指して、それぞれの分野で事業展開を行なっています。

■ 南海電鉄の概要

▶ 社名	南海電気鉄道株式会社 Nankai Electric Railway Co.,Ltd.
▶ 創業	1885<明治18>年12月27日
▶ 設立	1925<大正14>年3月26日 (設立登記:1925<大正14>年3月28日)
▶ 本店	大阪市中央区難波五丁目1番60号
▶ 本社事務所	〒556-8503 (個別番号) 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 ☎. 06・6644・7121 (総務広報部) Fax.06・6644・7123 URL http://www.nankai.co.jp/
▶ 秘書部 東京事務所	〒104-0061 東京都中央区銀座五丁目15番1号 南海東京ビル8階 ☎. 03・3541・5477 Fax.03・3541・5478
▶ 南海電鉄 グループ 和歌山事務所	〒640-8203 和歌山市東蔵前丁3番地17 南海和歌山市駅ビル7階 ☎. 073・433・1285 Fax.073・431・3573
▶ 資本金	729億8,365万円

■ グループ経営方針

当社グループの普遍的なテーマを「グループ経営方針」として位置づけます。

- 1 安全・安心の徹底**
鉄道をはじめとしたすべての事業において安全・安心を徹底します
- 2 環境重視**
「地球環境保全」を使命として認識、事業において環境に配慮します
- 3 コンプライアンスの徹底**
法令遵守、自らの社会的責任を認識、公正で健全な企業活動を行います
- 4 顧客志向の追求**
地域に密着した企業として、お客さま目線での行動を徹底します

南海が描く“2050年の企業像”

これからのサステナブルな経営の実現に向け、「どのような企業になりたいか」「社会から必要とされ続けるにはどのような企業であるべきか」を中長期的な視点で描いた“2050年の企業像”を策定しています。

■ 2050年の企業像

沿線への誇りを礎に、 関西にダイバーシティを築く事業家集団

■ 概要

当社グループは、これまで“なんば”を起点に南大阪・和歌山を主な事業エリアとして、地域とともに発展・成長し、今後も、その想い・姿勢は不変です。沿線エリアには、多くの外国人を引き付けるまち“なんば”と、世界、特にアジアと直結する“関西国際空港”があり、私たちには、海外から日本に来られる外国人を含む多様な人々が日本で最も住みやすいと思えるまちを、沿線の人々と共に創っていくという使命があります。そこに向けて新たな事業に挑戦し続け、やりきる企業でありたいという想いを、「地域共生・共創、多様な暮らし方」、「モビリティ」、「多様性・グローバル」、「南海らしさ」という4つのポリシーに込めています。

地域共生・共創
多様な暮らし方

地域の人々とともに

地域密着を旗印に、地域・沿線の人々とのつながりを大切に保ち、多種多様な人々が幸せに暮らせる多彩な“まち”を、地元と一体となって創っていきます。

モビリティ

公共交通事業者としての使命

これまで沿線で培ってきた安全・安心の運輸事業の歴史とその責任を、“人と人”、“まちとまち”、そして“人とまち”をつなぐ多様なモビリティ事業への深化で具現化し、未来につなげていきます。

沿線への誇りを礎に、 関西にダイバーシティ(※)を築く 事業家集団

多様性・グローバル

"Think Globally, Act Locally"

関西という世界(アジア)とつながる玄関口、そして“なんば”という多彩なまち…、これからも世界から多様な人々が集うこの地に寄り添いながら、互いの価値観や個性を認め、高めあえる多様性を育てていきます。

南海らしさ

“みらい”を自ら切り拓く強い意志

創業からの長い歴史、その道筋で築いてきた南海グループの文化とアイデンティティ、そしてこの先の新たなロードマップ。私たちは、社会の一員としての使命と責任を胸に、新しいことに「挑戦し」、「やりきる」事業家集団となり、南海の“みらい”を切り拓いていきます。

※ダイバーシティ:「多様性」に代表される"Diversity"と、「多様性あふれる街」を意味する"Diverse City"="DiverCity"(造語)の2つの想いを表現しています

持続的な成長に向けて長い時間軸で「ありたき姿」を定め、その達成に向けて各種の施策にぶれることなく取り組むため、南海グループの10年後のありたき姿として「南海グループ経営ビジョン2027」を策定しています。

10年後のありたき姿

満足と感動の提供を通じて、
選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる

10年間の方向性

なにわ筋線開業に向け、沿線を磨く10年間

- グループの総力を挙げて沿線価値向上に注力
- 「なんば」「インバウンド」をビジネスチャンスとして活用し、沿線価値向上を加速
- アライアンス(提携)を積極的に活用し、事業展開をスピードアップ

事業戦略

1. 選ばれる沿線づくり

- ①良質で親しまれる交通サービスの提供
 - 1.安全・安心で、強靱な交通ネットワーク
 - 2.海外評価No.1の交通グループ
 - 3.お客さま満足度の向上
- ②沿線の玄関口・なんばのまちづくり
「グレーターなんば」を創造
- ③沿線活性化策を総動員

10年後の人口動態を
転出超過から転入超過に逆転

2. 不動産事業の深化・拡大

- ①収益物件の拡充とフロービジネスへの進出
「総合デベロッパー」への脱却
- ②物流施設高度化の完了
(北大阪・東大阪流通センター)

不動産事業を鉄道と並ぶ柱に育成
(営業利益の過半に)

相乗効果

グループ経営基盤の整備

- ①事業選別の徹底 ②ITを積極的に活用する企業グループ ③人材戦略 ④財務戦略

数値目標(連結ベース)

ビジョンの最終年度にあたる2027年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※)	450億円
有利子負債残高/EBITDA倍率	6倍程度

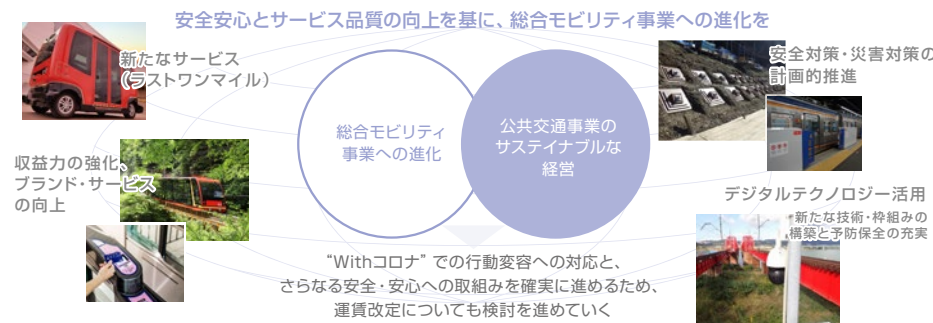
※営業利益+受取配当金

対象とする3年間(2022~2024年度)を、コロナ禍を経ての「再構築」と「成長への基礎構築」を行う期間とあらためて位置づけ、「南海が描く“2050年の企業像”」の実現と「南海グループ経営ビジョン2027」の達成に向けて、サステナブルな経営を進めるべく、なにわ筋線事業や沿線各所におけるまちづくりをはじめとする戦略投資を確実に実行するとともに、2050年に向けたさらなる成長に向けて、新たな事業の芽の育成にも投資を振り向けまいります。

1. 事業戦略

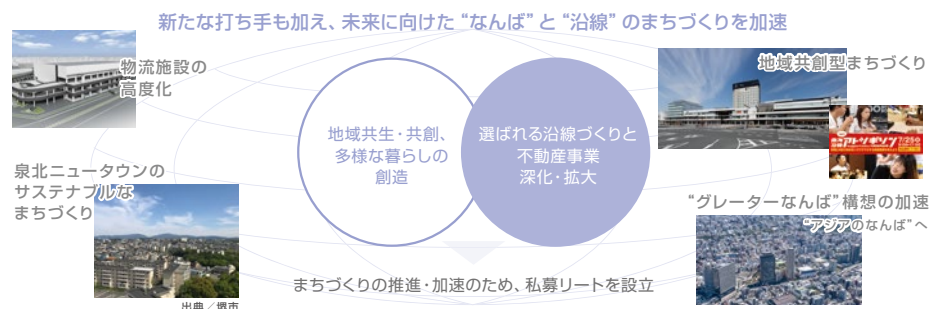
1. 公共交通事業のサステナブルな経営

激化する自然災害への対策等、安全・安定輸送を阻害するリスクの低減・解消のため、計画的な設備投資を実行するとともに、デジタルテクノロジーを活用した新しい枠組みの構築とブランド向上施策等により、業務効率化と収益構造の変革を図ります。また、中期的には既存の鉄道事業・バス事業等を発展させ、ラストワンマイルまでの多彩なサービスを提供する「総合モビリティ事業」への進化を目指します。



2. 選ばれる沿線づくりと不動産事業深化・拡大

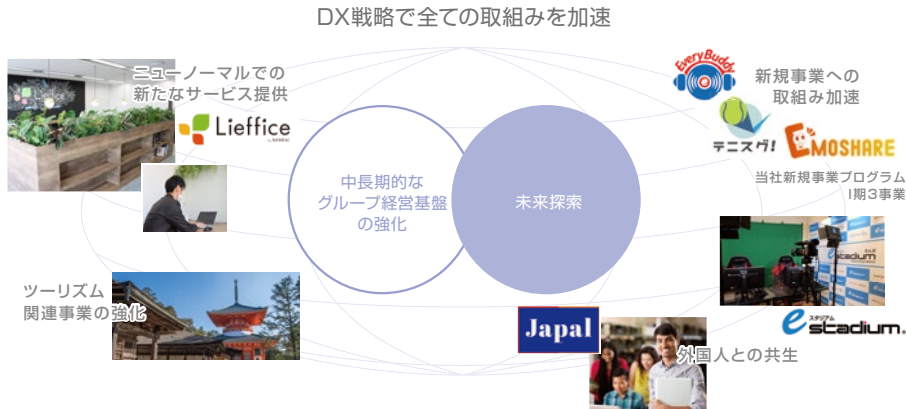
2031年開業予定の「なにわ筋線」新難波駅周辺や南海難波駅周辺の開発を進めるなど、「アジアの“なんば”」を目指し、引き続き「グレーターなんば」の創造に取り組むとともに、泉北ニュータウンにおけるスマートシティ戦略をはじめとするサステナブルなまちづくり等、沿線において自治体等とともに社会課題の解決を通して地域活性化を目指す「地域共創型まちづくり」を進めていきます。あわせて、すでに遂行している物流施設の高度化を着実に進めるとともに、これらの開発計画をより一層加速させるため、私募リートを設定します。



3. 未来探索

中長期視点での成長を目指し、公共交通事業、まちづくり・不動産事業に続く新たな柱の創造に注力します。デジタル顧客接点の構築による新価値創造を目指すとともに、eスポーツ事業への本格参入をはじめ、多種多様な人々が幸せに暮らせるまちづくりを目指して、外国人との共生に資するビジネス拡大に挑戦します。さらに、高野山や百舌鳥・古市古墳群等、世界遺産をはじめ沿線の豊富な観光資源を活かしたツーリズム関連事業等、新たな事業の芽の育成に十分な投資枠を確保し、様々な挑戦を促進します。

南海が目指す未来へ、新たな柱の創造を具体化し加速
DX戦略を具現化、デジタル化加速から沿線の“地域サポート・ポータル”へ



2. 人事戦略・財務戦略

1. 人事戦略

生産性向上と人材の確保・育成、多様な活躍の場の提供を通じて、新たな“人材ポートフォリオ”の構築を目指していきます。

2. 財務戦略

財務健全性の維持を大前提に、必要な投資をタイムリーに実行していくため、私募リートの設立をはじめ、多様な資金調達を実施します。

■ 数値目標(連結ベース)

計画の最終年度にあたる2024年度の数値目標(連結ベース)は以下のとおりです。

営業利益 ^(※1)	280億円
純有利子負債残高/EBITDA ^(※2) 倍率	7.5倍以下
<small><参考></small>	
設備投資額(3か年総額)	1,600億円
CO ₂ 排出量削減(2024年度)	2013年度比32%減

※1 営業利益+受取配当金 ※2 営業利益+受取配当金+減価償却費

◆ 選ばれる沿線、選ばれる企業グループを目指したブランディング活動

「南海グループ経営ビジョン2027」で掲げる「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる」の実現に向け、南海ブランドの確立に取り組んでいます。

ブランドスローガン「なんかいいね」があふれてるは、目指す「南海らしさ」を端的に表現した言葉です。南海はスローガンの通り、お客さまはもちろん、広く社会にとっての「なんかいいね」を、あふれるほどにお届けします。

私たち南海グループは、
心なごみ、心ときめく喜びを結び、広がります。

そのために、安全性、利便性、快適性と
良質なコミュニケーションを追求することで、
新たな価値を提供し、お客さま満足を高めていきます。

そして、人、まち、暮らしに「なんかいいね」があふれる活気に満ちた沿線、
明るい未来を実現するサステナブルな沿線づくりに努め、
お客さまに愛され、選ばれる南海グループを目指します。

‘なんかいいね’があふれてる



サステナビリティ

南海グループでは、企業理念において「社会への貢献」を掲げ、公共交通を基軸に沿線価値向上に向けた様々な事業活動を展開することによって、中長期的な企業価値の向上を図ってきました。

これまでの取組みをベースとして、持続可能な社会の実現に向けた当社グループの姿勢を社内外のステークホルダーに一層明確に示すため、「サステナビリティ方針」を定めるとともに、同方針のもと長期的に取り組むべき重点施策として、SDGsの視点を取り入れた7つの「サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)」を設定しました。

サステナビリティ方針

沿線エリアを中心に、地域住民・自治体・企業等、さまざまなステークホルダーと共創・協働し、企業理念の実践を通じて、「持続的な企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現」の両立をめざします。

サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)

持続的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向けて、7つのサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)を定め、その具体的活動項目として29項目の取組課題を設定し、継続的に取組みを進めることで、事業活動を通じた社会課題の解決を図ります。

安全・安心・満足のさらなる追求

安全・安心は当社グループにおける事業の根幹であることを踏まえ、安全投資の計画的遂行や安全教育・BCP訓練の実施など、ステークホルダーの期待に応える施策を講じるにより、お客さま満足度の向上に努めていきます。また、今後も激甚化が想定される自然災害への対応を計画的に進めていきます。



【取組課題】

- 鉄道事業をはじめ各事業における安全の徹底
- 気候変動リスクなどの自然災害への備え
- 安心で快適な施設・サービスの提供
- 顧客志向の追求による顧客満足度の向上

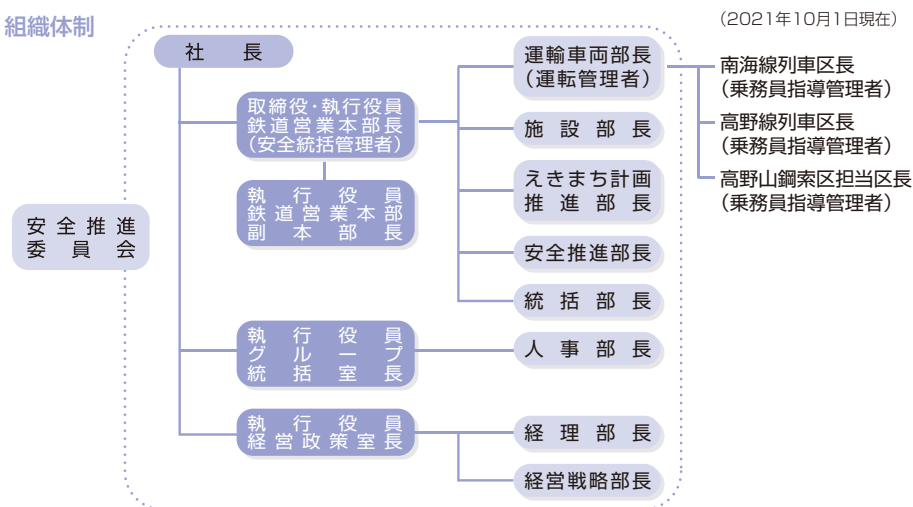
◆ 安全性向上への取組み

社会の信頼にこたえ、お客さまに最高のサービスを提供するため、当社では「安全」を最優先に取り組んでいます。「安全方針」を制定し、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、鉄道施設、車両、社員を総合的に活用することで、輸送の安全確保に努めています。

■ 安全方針

1. 安全最優先を原則とし、協力一致して事故の防止に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令、規程を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 作業にあたり、必要な確認を励行し、最も安全と思われる取扱いを実行します。
4. 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に考え行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
5. 安全管理体制を適正に運用し、不断の改善に努めます。

■ 組織体制



■ 安全のための教育・訓練・設備

安全性向上を図るためには、技術の継承をより確実なものとし、実践教育の充実を図ることが重要と考えています。鉄道営業本部の各部門では新入社員、中堅社員、熟練社員に対して計画的に技術・技能の向上を図るべく教育・指導を行っています。

さらに、「事故復旧総合訓練」を毎年実施し、負傷者の救助や避難誘導、損傷した施設や車両の復旧作業及び関係部署への通報連絡などの訓練を行い、異常時対応能力の向上を図っています。



事故復旧総合訓練

※「安全対策設備」については74ページで紹介しています。

賑わいと親しみのあるまちづくり

なんばのポテンシャルを最大限に活かしたエリア開発を進めるとともに、各エリアの自然や数々の観光資源・歴史遺産などの地域資源を活かし、多様なステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、都市部に集中した人口を当社沿線に誘引する基盤づくりを進めています。

【取組課題】

- なんばエリアの活性化
- 駅を拠点とした地域活性化
- 観光資源の保全と活用
- ステークホルダーとの協働による沿線価値向上



沿線活性化の取組み

地域交流

千代田工場で例年「南海電車まつり」を開催し、ラピート車内見学会や子ども車掌体験などの各種イベントを通じて当社への理解を深めていただいています。

また、沿線の小学生などを対象とした車庫見学会、阪堺電気軌道「路面電車まつり」、スルッとKANSAI「バスまつり」などで沿線のお客さまとの交流の機会を設けています。

なお、2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、一部のイベントについては中止またはオンライン開催に変更して実施しました。



南海電車まつり 2019の様子

夢があふれる未来づくり

なにわ筋線の開業をはじめ、インバウンド・関西万博・IRなどをトリガーに沿線エリアのさらなる飛躍を目指します。デジタル化の進展による働き方改革を見据え、都心への通勤を前提としないまちづくりを進め、デジタルとリアルを融合させ、人々の移動のみならず、生活の各シーンでさまざまなサービスを提供するスマートシティの形成を進めていきます。

【取組課題】

- なにわ筋線の開業による新たな南北軸の形成
- デジタルテクノロジーを活用した新たな商品・サービスの創出
- スマートシティの実現
- 交流人口の拡大をもたらす商品・サービスの提供（インバウンド・関西万博・IR）



◆ なにわ筋線について

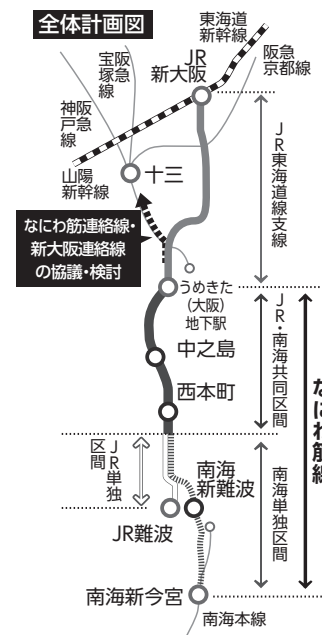
なにわ筋線は、空港アクセスの強化とともに、当社沿線と国土軸である新大阪や梅田地区を1つの路線で結ぶ関西の鉄道ネットワークの一翼を担う重要な意義を持っており、お客さまの利便性向上をはじめ当社沿線の価値向上に大きく寄与することが期待される路線です。

<なにわ筋線の計画概要>

整備区間	南海新今宮駅～(仮称)西本町駅～うめきた(大阪)地下駅 JR難波駅～(仮称)西本町駅～うめきた(大阪)地下駅
中間駅	(仮称)中之島駅 (仮称)西本町駅 (仮称)南海新難波駅
整備主体	関西高速鉄道
営業区間	当社：新今宮駅～うめきた(大阪)地下駅 JR西：JR難波駅～うめきた(大阪)地下駅

※「うめきた(大阪)地下駅」は、JR西日本が実施する東海道線支線地下化・新駅設置事業において、2023年開業予定の新駅の呼称

また、なにわ筋連絡線、新大阪連絡線については、国での調査結果を踏まえて、早期事業化を目指し、関係者での協議・検討を進めます。



豊かな暮らしの実現

学ぶ・働く・遊ぶ・子どもを育てる・老後を過ごすなど、人生の各シーンで必要となるサービスを提供し、すべての世代が安心できる豊かな暮らしを実現します。

【取組課題】

- コロナによるワークスタイル、ライフスタイルの変化に対応した生活・サービスの提供
- 多様な世代にあわせたサービス提供
- 社会基盤を支える物流拠点の機能強化



◆ 物流施設高度化の推進

泉北高速鉄道では、北大阪流通センターの開発を推進しており、施設高度化を早期に完成させ、関西圏における一大物流拠点となることを目指しています。

2020年4月には「北大阪トラックターミナル1号棟」が竣工。「大阪府食品流通センターE棟」は、2021年11月に着工し、2023年3月の竣工を目指しています。



北大阪トラックターミナル1号棟

一人ひとりが能力を発揮できる職場・ひとづくり

働く場所・時間にとらわれない環境を整備することにより、多様な人材の活躍を促進するとともに、従業員の満足度向上を図ることで働きがいを創出します。また、未知の領域に挑戦する風土を醸成し、激しい環境の変化に対応できる人材を育成していきます。



【取組課題】

- ダイバーシティ&インクルージョン(女性活躍推進)
- 健康経営の推進などの職場環境づくり
- 激しい環境の変化に対応できる人材の育成
- 人権尊重とハラスメントの防止

◆ダイバーシティへの取組み

経営環境の変化に柔軟に対応し、持続的に成長していくためには、組織内の多様性を尊重し、積極的に活用していくことが不可欠であると考え、様々な切り口からダイバーシティの推進に努めています。

1. 女性のさらなる活躍推進に向け、ベースとなる女性社員の採用比率の向上や、活躍の場の拡充などを目標とする行動計画を策定するほか、仕事と育児の両立支援策の拡充を図るなど、様々な取組みを行っています。
2. 定年退職後の再雇用制度を導入し、原則として希望者全員を引き続き雇用しています。
3. 障がい者の雇用促進のため、特例子会社(株)南海ハートフルサービスを設立。清掃や郵便仕分けなどの業務を担っています。

地球環境保全への貢献

気候変動リスクを当社グループ最大のリスクと捉え、省エネ車両(鉄道・バス)の導入と再生可能エネルギーの使用を進め、モーダルシフトを促進するとともに、グリーンビルディングの取得・開発を拡大していきます。また、沿線エリア・事業エリア内で保有する森林の育成に取り組むことで、生物多様性の維持に努めています。



【取組課題】

- 気候変動への対応に向けたCO₂排出量の削減、再生可能エネルギーなどの活用推進
- 循環型社会の実現
- 生物多様性の保全
- 環境マネジメントの深度化
- 環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大

◆環境理念

わたしたち南海グループは「地球環境保全」を企業の使命の1つと認識し、すべての事業活動を通じて環境への影響を常に配慮し、自然環境にやさしい社会づくりに向けて行動します。

■南海環境ビジョン2030

南海グループでは、地球環境に関する課題認識を発展させ、幅広いステークホルダーへの社会的責任を果たすことで当社グループの持続的成長に資することを主旨として、「南海環境ビジョン2030」を2017年に制定しました。同ビジョンは、あらゆる事業活動を通じて環境問題の解決に貢献していくことが企業価値向上につながるという認識のもと、中期環境計画と連動しています。

同ビジョンでは、環境問題の中でも、当社グループの事業活動に影響が大きい「地球温暖化」「循環型社会」「生物多様性」の3項目とこれらの基盤となる「環境マネジメントシステム」を環境課題ととらえ、2030年の目指すべき方向性からバックカスティングにより、各年度の実行施策を策定しています。

また、環境ビジネスによる収益源の拡充ならびに自治体との連携により、事業価値のみならず沿線の環境価値の向上に貢献していきます。

環境課題	2030年度の方向性
1 地球温暖化の抑制	南海グループのCO ₂ 排出量46%以上削減(対2013年度比) 環境ビジネスによる企業価値の創造
2 循環型社会の実現	沿線におけるスマートシティの形成
3 生物多様性の保全	自然との共生社会の実現
4 環境マネジメントの深度化	環境推進体制の充実と環境情報開示の強化

■誠実で公正な企業基盤強化

変化の激しい社会に機動的に対応していくため、スピード感のある意思決定と財務の適切な管理、その監督機能の強化に努めていきます。また、株主・投資家をはじめとするステークホルダーとの双方向のコミュニケーションに努め、適時・適切かつ公正な情報開示を行い、経営の透明性を高めていきます。



【取組課題】

- 企業統治
- リスクマネジメント
- ステークホルダーとのコミュニケーション充実(株主・投資家、メディアなど)
- 社会や環境に配慮した責任ある調達方針
- 財務の健全性及び透明性の確保

◆リスクマネジメントの取組み

当社グループを取り巻くリスクについては、リスク管理委員会を設置するなど、グループ全体の総合的・一元的なリスク管理を行うことにより、当社グループの経営に重要な影響を与える可能性のあるリスク回避または低減に努めています。

◆BCP(事業継続計画)

当社では、大規模地震をはじめとする緊急事態が発生しても、重要な事業を中断させず、または中断したとしても可能な限り短時間で復旧できるよう、事前に行うべき対策と行動要領等を定めた「BCP(事業継続計画)」を策定しています。また、BCPが確実に機能するための訓練を適宜実施しています。さらに、グループ会社においても順次BCPを策定しており、今後も展開に努めます。

◆ コンプライアンスへの取組み

■ 企業倫理規範の制定

当社グループでは健全な発展と企業倫理を確立し、コンプライアンス経営を維持・推進するため、「企業倫理規範」を制定しています。(企業倫理規範については表紙裏に掲載)

■ コンプライアンス取組み体制

当社グループでは、コンプライアンス啓発の中心的な役割を果たすコンプライアンス担当者を社内各部門およびグループ各社に配置しています。担当者は年度ごとに「コンプライアンス啓発実施計画」を作成し、啓発活動を行います。また全体会議を開催し、進捗状況などについて意見交換をします。

■ 企業倫理ホットライン制度

当社及びグループ会社の法的・倫理的問題を早期に発見し、是正していくための体制として、役職員からの内部通報・相談を受け付ける「企業倫理ホットライン制度」を設置しています。

■ 腐敗行為防止に関する基本方針の制定

当社は腐敗行為について、これを防止することを宣言するとともに、この実現のための基本方針を以下のとおり定めました。

【腐敗行為防止に関する基本方針】

腐敗行為については、これを防止することを宣言するとともに、この実現のための基本方針を以下のとおり定めます。

1. 腐敗行為の禁止

以下の行為を腐敗行為の代表的なものとし、これらの行為を行いません。

- ・国内外の公務員に対する贈収賄
- ・民間取引における贈収賄・横領背任、その他不正取引行為
- ・犯罪収益の洗浄・隠匿
- ・司法妨害
- ・その他腐敗行為の防止に関する民事上、行政上、刑事上の各種法令に抵触する行為
- ・社会通念や一般常識の範囲を超える接待・贈答の受領又は提供

2. 適用対象

本基本方針は全ての役職員に適用するとともにビジネスパートナー等に対しても腐敗行為防止に関する取組みを求めます。

3. 周知・研修

腐敗行為防止に関する本方針の周知・研修並びに、腐敗行為防止のためのプログラムの策定及びこれらの周知・研修に努めます。

4. 相談窓口の設置と情報管理・保存

本方針に違反する疑いがある場合、内部通報窓口(企業倫理ホットライン)にて報告・相談を受け付け、速やかに事実関係の調査を行うとともに必要となる是正措置を講じます。本腐敗行為防止の基本方針に関わる必要な記録について、管理・保存に努めます。

■ コンプライアンスマニュアルの制定

当社では、「企業倫理規範」の精神を定着させるため、当社グループ役職員一人ひとりの取るべき行動を実践的に示す「コンプライアンスマニュアル」を制定するなど、コンプライアンス経営の理念浸透と反社会的勢力との関係遮断に努めています。

■ 各種研修・啓発活動

当社グループ全役職員へのコンプライアンス意識の浸透を図るため、教育・研修を計画的に実施しています。また、毎年10月を「コンプライアンス強化月間」とし、啓発ポスターの掲示など、コンプライアンスの取組みの強化を図っています。

主な目標とKPI

本取組みを推進するにあたり、主な目標を以下のとおり設定しました。

① 脱炭素社会の実現：2050年のCO₂排出量実質ゼロ

・CO₂排出量の削減

当社グループにおける排出量を2013年度比46%以上削減(2030年度)

・環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大 新規開発物件における環境認証の取得

② 賑わいと親しみのあるまちづくり

人口動態を転出超過から転入超過に逆転(2027年度)

③ スマートシティの実現

泉北ニュータウンの再生および泉ヶ丘駅前活性化計画の推進

④ 安全の徹底

鉄道事業における有責事故ゼロ

⑤ 顧客満足度

顧客満足度指数が継続的に前年度を上回ること

⑥ 女性管理職比率

10%程度まで向上(2030年度までに)

⑦ 新規採用者に占める女性比率

30%程度まで向上(2030年度までに)

サステナビリティ方針及びサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)の詳細は、当社WEBサイトをご覧ください。

統合報告書

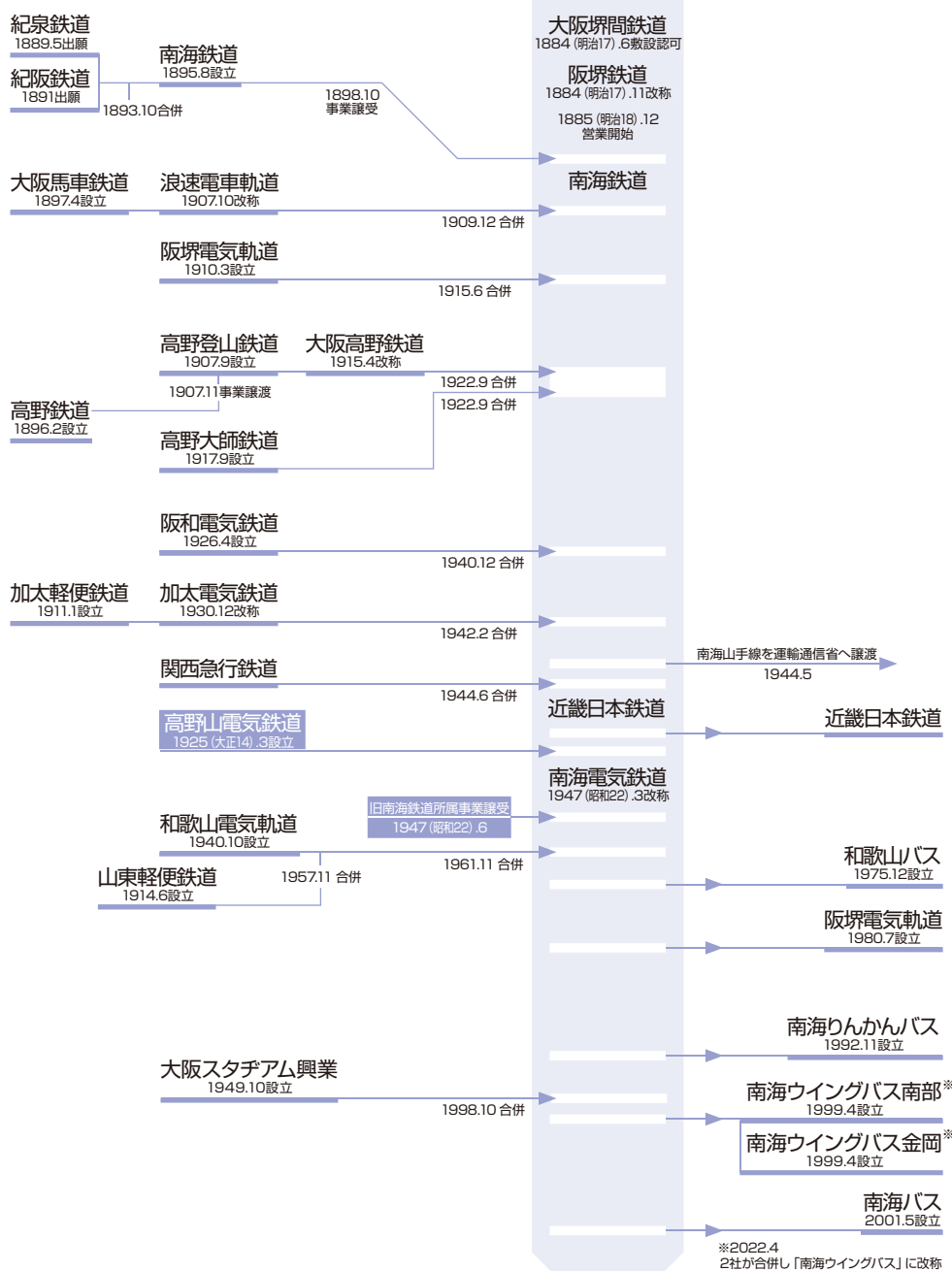
統合報告書を発行しています。

当社のホームページからご覧いただけます。



「統合報告書2021」表紙

南海グループのあゆみ



創業～南海鉄道の誕生

当社は、わが国最初の純民間資本による鉄道会社であり、阪堺鉄道を前身としています。

1884年6月、当時大阪財界の重鎮であった藤田傳三郎、松本重太郎ら19人が発起人となって、大阪堺間鉄道の敷設認可を受けました。大阪堺間鉄道は、のちに阪堺鉄道と改称して鉄道建設を進め、翌1885年12月27日、難波～大和川間(7.6km)を小型蒸気機関車で開通しました。1888年5月には、路線を堺の吾妻橋まで延長し、当初の計画どおり難波～堺間を全線開通しました。

一方、1895年に紀泉鉄道と紀阪鉄道が合併して

誕生した南海鉄道は、1897年10月に堺～泉佐野間を開通し、1898年10月には阪堺鉄道の事業を譲り受け、1903年3月難波～和歌山市間を全通しました。

さらに1922年には、現在の高野線である大阪高野鉄道と高野大師鉄道を合併し、1925年7月に汐見橋～高野下間を全通しました。また、同年3月には岸ノ里で南海本線と連絡しました。

そのほか、1909年、浪速電車軌道を合併して上町線に、1915年、阪堺電気軌道を合併して阪堺線・平野線とし、現在の当社路線は、この時期にほぼ完成しました。

高野山までの直通運転～関西急行鉄道との合併

1925年3月26日、高野下～高野山間の鉄道敷設を目的に高野山電気鉄道が設立されました。同社は1928年6月に高野下～紀伊神谷間、1929年2月紀伊神谷～極楽橋間、1930年6月には鋼索線を開通、1932年4月に南海鉄道との相互乗り入れを実施し、ついに難波～高野山間の直通運転を開始しました。

1930年6月、天王寺～和歌山(東和歌山)間に阪和電気鉄道が開通しましたが、監督当局のすずめに

より、南海鉄道が1940年に同社を合併し、南海山手線としました。

やがて戦局の悪化により、政府は戦時輸送体制確立のため民鉄10社に対し強制買収を決め、山手線もその対象となり1944年5月運輸通信省に譲渡。6月には南海鉄道は関西急行鉄道と合併、社名を近畿日本鉄道としました。こうして南海鉄道の南海線・高野線は近畿日本鉄道難波営業局、軌道線は同天王寺営業局の所属となり、終戦を迎えました。

新発足～南海グループの発展

終戦後、形式的には高野山電気鉄道が母体となり、近畿日本鉄道から旧南海鉄道に属した鉄道と軌道のすべてを譲り受ける形で、1947年6月1日、社名を南海電気鉄道と改め新発足しました。

創業70周年を迎え、四国航路の開設・みさき公園の開園・南海会館ビルの建設という3大プロジェクトを実現したほか、バス路線の飛躍的拡大、住宅開発事業の本格化、沿線を中心に南紀・四国地区を拠点とするグループ事業の拡充などによって、南海グ

ループは大きく発展を遂げました。近年では、機動的かつ効率的な事業運営を実現するため、バス事業などを当社からグループ会社に譲渡・分社化。また、2014年7月に泉北高速鉄道をグループ化するなど、お客さまの多種多様なニーズにグループ全体で即応し、全国的に信頼される「南海ブランド」の確立に努めています。

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表の要旨

(2022年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	85,147
固定資産	835,829
資産合計	920,976
(負債の部)	
流動負債	150,442
固定負債	509,817
負債合計	660,260
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,139
利益剰余金	101,931
自己株式	△336
株主資本合計	202,717
その他有価証券評価差額金	9,801
土地再評価差額金	34,451
退職給付に係る調整累計額	1,034
その他の包括利益累計額合計	45,287
非支配株主持分	12,711
純資産合計	260,716
負債純資産合計	920,976

■ 連結損益計算書の要旨

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業収益	201,793
営業費	189,602
営業利益	12,190
営業外収益	2,004
営業外費用	4,263
経常利益	9,931
特別利益	25,282
特別損失	27,028
税金等調整前当期純利益	8,184
法人税、住民税及び事業税	2,661
法人税等調整額	969
当期純利益	4,553
非支配株主に帰属する当期純利益	532
親会社株主に帰属する当期純利益	4,021

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,669
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,026
現金及び現金同等物の増減額	△4,816
現金及び現金同等物の期首残高	40,917
現金及び現金同等物の期末残高	36,101

■ 連結株主資本等変動計算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	72,983	28,139	102,427	△351	203,198	8,758	33,393	1,149	43,300	12,069	258,569
会計方針の変更による累積的影響額			△627		△627						△627
会計方針の変更を反映した当期首残高	72,983	28,139	101,800	△351	202,571	8,758	33,393	1,149	43,300	12,069	257,942
当期変動額											
剰余金の配当			△2,833		△2,833						△2,833
親会社株主に帰属する当期純利益			4,021		4,021						4,021
土地再評価差額金の取崩			△1,057		△1,057						△1,057
自己株式の取得				△9	△9						△9
自己株式の処分		△0		25	25						25
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,043	1,057	△114	1,986	641	2,627
当期変動額合計	-	△0	130	15	146	1,043	1,057	△114	1,986	641	2,774
当期末残高	72,983	28,139	101,931	△336	202,717	9,801	34,451	1,034	45,287	12,711	260,716

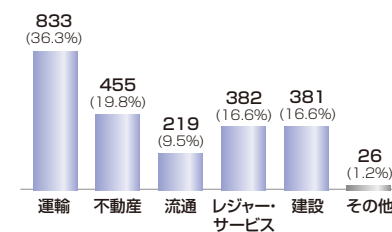
■ セグメント情報

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

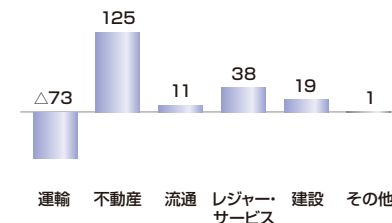
〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益
運輸業	83,371	△7,382
不動産業	45,598	12,577
流通業	21,965	1,144
レジャー・サービス業	38,241	3,834
建設業	38,121	1,959
その他の事業	2,653	176
調整額	△28,159	△120
連結	201,793	12,190

■ 営業収益 (単位:億円)



■ 営業利益 (単位:億円)



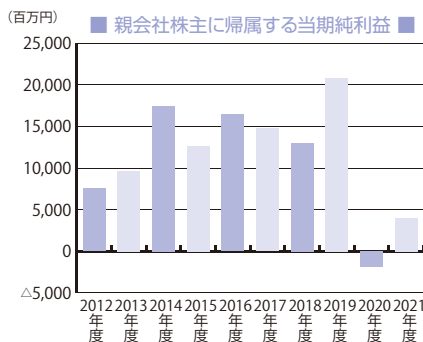
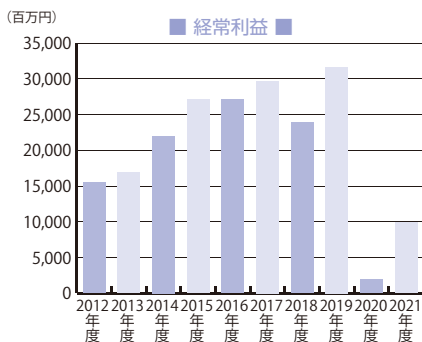
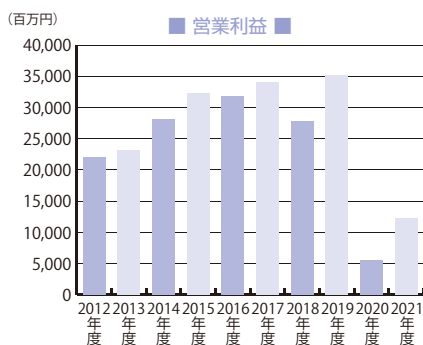
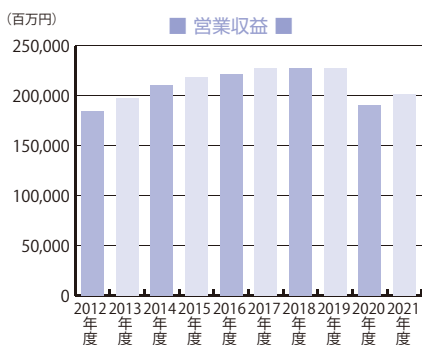
連結経営成績の推移

連結経営成績の推移

〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2012年度	184,412	21,973	15,474	7,518
2013年度	197,495	23,062	16,899	9,615
2014年度	210,995	28,118	22,001	17,467
2015年度	219,065	32,318	27,110	12,612
2016年度	221,690	31,840	27,111	16,452
2017年度	227,874	33,971	29,733	14,719
2018年度	227,424	27,745	23,898	13,023
2019年度	228,015	※ 35,223	※ 31,677	※ 20,811
2020年度	190,813	5,552	1,854	△1,861
2021年度	201,793	12,190	9,931	4,021

※…それぞれの項目における過去最高額



グループ会社一覧

企業集団の状況(連結従業員数/8,887人※2022年3月31日現在)

(連結対象会社のみ社名を記載:2022年7月1日現在)

セグメント	事業	会社名	セグメント	事業	会社名
	※1	南海電気鉄道(株)	レジャー・サービス業(21社)	旅行業	(株)南海国際旅行
	※2	泉北高速鉄道(株)			(株)徳バス観光サービス
運輸業(34社)	軌道事業	阪堺電気軌道(株)			(株)南紀観光ホールディングス
		バス事業		南海バス(株)	ホテル・旅館業
	関西空港交通(株)			ボートレース施設賃貸業	住之江興業(株)
	徳島バス(株)			ビル管理メンテナンス業	南海ビルサービス(株)
	和歌山バス(株)				(株)南海ハートフルサービス
	南海りんかんバス(株)				(株)クラカタ商事
	熊野御坊南海バス(株)			葬祭事業	南海グリーンサポート(株)
	サザンエアポート交通(株)			ゴルフ業	南海ゴルフマネジメント(株)
	南海ウイングバス(株)			広告代理業	(株)アド南海
	和歌山バス那賀(株)			印刷業	南海印刷(株)
	四国交通(株)			その他	熊野観光開発(株)
	徳島バス阿南(株)				南海保険サービス(株)
	徳島バス南部(株)	南海ライフリレーション(株)			
	住興商事(株)				
海運業	南海フェリー(株)	(株)スミノエマリンシステム			
貨物運送業	サザントランスポートサービス(株)	建設業		建設業	南海辰村建設(株)
	(株)南海エクスプレス				(株)日電商会
車両整備業	南海車両工業(株)				南海建設興業(株)
			日本ケーモエ工事(株)		
不動産業(5社)	不動産賃貸業	(株)大阪府食品流通センター	その他の事業(8社)	その他	南海マネジメントサービス(株)
	不動産販売業	南海不動産(株)			(株)シーエス・インスペクター
流通業(9社)	ショッピングセンターの経営	(株)バンジョ			(株)南海リサーチ&アクト
		(株)バンジョイズ			南海システムソリューションズ(株)
	駅ビジネス事業	南海商事(株)			
		南海エフディサービス(株)			
		南海フードシステム(株)			
	その他	泉鉄産業(株)			
		(株)アピック			
	南海フェリー商事(株)				

※1:運輸・不動産・流通・レジャー・サービスの各セグメントに重複して含む
 ※2:運輸・不動産の各セグメントに重複して含む

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

運輸セグメント

運輸セグメントは、南海グループの核である南海電鉄が提供する鉄道事業をはじめ、軌道、バス、海運など、利便性の高い公共交通サービスを提供し、地域の足としてお客さまに親しまれています。

鉄道事業

難波から泉州・和歌山を結ぶ南海本線と世界遺産・高野山を結ぶ高野線の2本の基幹路線を軸に、関西国際空港への重要なアクセスである空港線などの各線からなる南海電鉄は、泉北高速鉄道との相互乗り入れやフェリーと連携した四国への連絡輸送など、大阪南部を中心に広域輸送圏を形成しています。



特急「ラビート」



特急「泉北ライナー」

泉北高速鉄道(株)

●設立/1965.12.24 ●社長/金森 哲朗

- 〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目1番1号 TEL.0725(57)3333 FAX.0725(57)3136
- URL <http://www.semboke.jp/company/> ●資本金/4,000百万円 ●従業員/295人
- 事業内容/鉄道事業(泉北高速鉄道中百舌鳥駅~和泉中央駅間14.3km)、物流事業(東大阪流通センター・北大阪流通センター等)ほか
- グループ会社/泉鉄産業(株)、(株)大阪府食品流通センター、(株)パンジョ、(株)パンジョイス
- 保有車両数/112両

軌道事業

阪堺電気軌道は、大阪で唯一の路面電車として、阪堺線(恵美須町~浜寺駅前)と上町線(天王寺駅前~住吉)の2路線で軌道事業を展開しており、「ちん電」の愛称で沿線のお客さまに親しまれています。



1101形

阪堺電気軌道(株)

●設立/1980.7.7 ●社長/今中 雄一

- 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘三丁目14番72号 TEL.06(6674)5146 FAX.06(6674)1344
- URL <http://www.hankai.co.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/115人
- 営業キロ/阪堺線(恵美須町~浜寺駅前間)14.0km、上町線(天王寺駅前~住吉間)4.3km
- 保有車両数/35編成43両

バス事業

バス事業では、2001年に南海電鉄の直営バス部門を分離・独立し新発足した南海バスをはじめ、和歌山バス、南海りんかんバス、熊野御坊南海バス、徳島バスなど、南近畿や四国東部地方における地域のニーズに根ざした路線を設定し、広範なバスネットワークを構築しています。

また、南海バスや和歌山バスなどが運行している高速バスは、なんばや和歌山などと全国各地を結んでおり、さらに、関西国際空港交通をはじめとする各社が、関西国際空港と周辺主要都市とを結びリムジンバス事業を展開しています。



南海バス



関西空港交通

南海バス(株)

●設立/2001.5.23 ●社長/藤原 隆

- 〒590-0972 堺市堺区電神橋町1-2-11 TEL.072(221)0881 FAX.072(221)0251
- URL <https://www.nankaiabus.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/788人
- 保有車両数/乗合バス411両、貸切バス他57両 ●グループ会社/南海ウイングバス(株)、関西空港交通(株)

高速バス路線

路線名	運行区間
大阪・京都~秋葉原・成田・銚子線	湊町バスターミナル/なんば高速バスターミナル~銚子駅
大阪・京都~小田原・藤沢・鎌倉線	JR堺市駅前~戸塚駅東口
神戸・なんば・京都~立川・玉川上水線	三宮バスターミナル~玉川上水駅
大阪・京都~柏崎・長岡・三条線	JR堺市駅前~越後交通三条営業所
神戸・大阪・京都~長野・湯田中・野沢温泉線	三宮バスターミナル~野沢温泉中央ターミナル
大阪・京都~鶴岡・酒田線	USJ/湊町バスターミナル~酒田庄交バスターミナル/さかた海鮮市場前
大阪~鳴門・徳島線	USJ/なんば高速バスターミナル~徳島駅前/石井
和歌山・なんば~新宿・東京線	南海和歌山市駅前~新木場駅

関西国際空港リムジンバス路線

路線名	運行区間
関西国際空港~泉北ニュータウン・河内長野線	関西国際空港~泉北ニュータウン・金剛駅前・河内長野駅前



徳島バス



和歌山バス



南海りんかんバス



熊野御坊南海バス

関西空港交通(株)

●設立/1991.4.1 ●社長/松平 康一

- 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北2番地の12 TEL.072(461)1371 FAX.072(464)1201
- URL <http://www.kate.co.jp/> ●資本金/96百万円 ●従業員/109人
- 保有車両数/関西国際空港と周辺主要都市を結ぶリムジンバス 47両、貸切バス 25両

■ 関西国際空港リムジンバス路線

路線名(主な停留所)			
大阪駅前線 (新阪急ホテル)	尼崎線 (JR尼崎)	南港-USJ線 (ユニバーサルスタジアムジャパン TM)	東大阪線 (近鉄布施駅)
伊丹線 (大阪空港)	枚方線 (枚方市)	高松線 (高松駅)	あべの橋線 (あべのハルカス)
上本町線 (近鉄上本町)	京都線 (京都駅八条口)	OCAT線 (なんば(OCAT))	大阪城・日本橋線 (ホテルニューオータニ大阪)
守口・天満橋線 (天満橋)	学研都市線 (近鉄学園前駅)	大和八木線 (大和八木駅)	高野山線(奥の院前) ※期間限定運行
神戸線 (神戸三宮)	茨木線 (JR茨木東口)	姫路線 (姫路駅)	
奈良線 (JR奈良駅)	徳島線 (徳島駅前)	岡山線 (岡山駅西口)	
和歌山線 (JR和歌山駅)	西宮線 (阪急西宮北口)	南海なんば線(深夜バス) (南海なんば駅)	

徳島バス(株)

●設立/1942.2.4 ●社長/金原 克也

- 〒770-0823 徳島市出来島本町一丁目25番地 TEL.088(622)1811 FAX.088(623)5799
- URL <http://www.tokubus.co.jp/> ●資本金/144百万円 ●従業員/373人
- 保有車両数/路線バスおよび高速バス197両、貸切バス 31両
- グループ会社/徳バス観光サービス、四国交通(株)、徳島バス阿南(株)、徳島バス南部(株)

和歌山バス(株)

●設立/1975.12.15 ●社長/久保 洋介

- 〒641-0024 和歌山市和歌浦西一丁目8番1号 TEL.073(445)5245 FAX.073(445)7271
- URL <https://www.wakayamabus.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/143人
- 保有車両数/路線バス83両、高速バス・リムジンバス5両、貸切バス他6両 ●グループ会社/和歌山バス那賀(株)

南海りんかんバス(株)

●設立/1992.11.2 ●社長/大森 幸宏

- 〒648-0073 和歌山県橋本市市脇五丁目1番24号 TEL.0736(33)0056 FAX.0736(32)5565
- URL <http://www.rinkan.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/39人
- 保有車両数/40両

熊野御坊南海バス(株)

●設立/1943.11.1 ●社長/佐伯 一也

- 〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5101 FAX.0735(23)0001
- URL <https://kumanogobus.nankai-nanki.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/132人
- 保有車両数/路線バス30両、高速バス2両、定期観光バス4両、貸切バス41両

サザンエアポート交通(株)

●設立/1973.12.22 ●社長/和田 純一

- 〒598-0034 泉佐野市長滝3963番地の1 TEL.072(466)7701 FAX.072(466)7703
- 資本金/20百万円 ●従業員/31人 ●保有車両数/貸切バス 15両

不動産セグメント

不動産セグメントは、不動産賃貸・不動産販売業を行い、沿線のお客さまのより豊かな生活環境づくりに貢献しています。

不動産賃貸事業

南海グループの不動産賃貸事業の系譜は、1932年に遡ります。御堂筋の建設など大阪市の都市基盤づくりが進められる状況下、当時の最新建築技術を駆使して建設された、4代目難波駅である「南海ビル」がその始まりです。

駅のコンコースと一体化した南海ビルは、なんばスカイオ、なんばCITY、スイスホテル南海大阪とともに、様々な都市機能を併せ持つ「南海ターミナルビル」を形成しており、長年にわたり大阪ミナミ 難波の玄関口としてお客さまに親しまれています。

また、キーノ和歌山(2020年6月開業)など沿線の主要ターミナルを中心に、商業・オフィスビル、マンション、鉄道高架下施設、駐車場などを経営しているほか、沿線外においても泉北高速鉄道が大規模物流施設「東大阪流通センター」「北大阪流通センター」を運営するなど、幅広い事業展開を進めています。



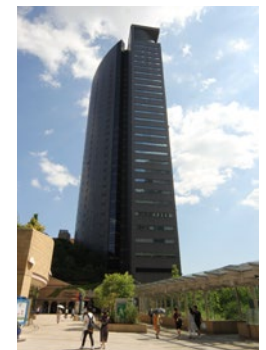
南海ビルとなんばスカイオ



キーノ和歌山

主な賃貸物件のこれまで

- 1932年 南海ビル竣工
- 1957年 南海会館ビル竣工
- 1978年 なんばCITY竣工
- 1990年 スイスホテル南海大阪竣工
- 2002年 ウィンズ難波リニューアルオープン
- 2003年 パークスタワー開業
- 2009年 南海ターミナルビル大規模改修/なんばガレリア誕生
- 2010年 フレイザーレジデンス南海大阪開業
- 2017年 南海和歌山市駅ビル竣工
- 2018年 なんばスカイオ開業
- 2020年 キーノ和歌山開業



パークスタワー

海運その他の運輸事業

海運業は、南海フェリーが和歌山港と徳島港間を結ぶフェリーの運航を行っています。

その他、陸・海・空の国際貨物輸送を取り扱う南海エクスプレスや、近畿地区を中心に、貨物運送ネットワークを有するサザントランスポートサービスが企業物流サービスを提供しています。

さらに、南海グループをはじめとする公共交通機関の車両などのリニューアルやメンテナンスを行う南海車両工業など、多種多様なサービスを提供しています。



南海フェリー



南海車両工業

南海フェリー(株)

●設立/1975.8.20 ●社長/小林 敏二

- 〒640-8404 和歌山市湊2835番1 TEL.073(422)2160 FAX.073(422)9335
- URL <https://nankai-ferry.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/79人
- 保有船舶数/2隻 ●営業所/和歌山営業所 073(422)2156 徳島営業所 088(636)0750
- グループ会社/南海フェリー商事(株)

サザントランスポートサービス(株)

●設立/1910.7.12 ●社長/片岡 健治

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁45番地1 TEL.072(229)8012 FAX.072(229)4023
- URL <http://www.southern-t-s.co.jp/> ●資本金/40百万円 ●従業員/168人
- 保有車両数/82両

(株)南海エクスプレス

●設立/2002.2.19 ●社長/上田 貴司

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6632)6531 FAX.06(6632)6535
- URL <http://www.nankai-express.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/162人
- 営業所/大阪(難波・堺・関西空港・りんくうタウン)、東京(品川・葛西羽田空港)、千葉(成田空港)、愛知(中部空港)、福岡(福岡空港)、沖縄、イギリス、オランダ
- 現地法人/アメリカ・中国・香港・タイ・マレーシア・シンガポール・ドイツ・インドネシア・ベトナム・ミャンマー

南海車両工業(株)

●設立/1957.10.21 ●社長/松川 康司

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁24番地1 TEL.072(247)8831 FAX.072(247)8832
- URL <http://www.nansya.jp/> ●資本金/80百万円 ●従業員/278人

不動産販売事業

南海グループは、戦前から沿線各地において住宅開発事業を手がけてきましたが、大規模な街づくりは1960年代の「南海狭山ニュータウン」の開発が最初でした。当時としては大阪府下で最大規模の開発を成功させた後も、「南海くまどりニュータウン」や「南海橋本林間田園都市」「南海美加の台」「南海くまどり・つばさが丘」など、沿線各地で数百から数千戸規模の大規模開発に取り組み、沿線の発展に寄与してきました。

一方、分譲マンション事業にも鋭意取り組んで

おり、南海グループによる「ヴェリテ」シリーズの分譲マンションを沿線内外で事業展開しています。

また、総合不動産会社である南海不動産は、分譲住宅・分譲マンション・土地活用からリフォームまで、住宅と土地に関する事業を幅広く手がけています。

大規模住宅開発事業一覧

		所在地	計画面積	計画戸数	計画人口	工事着工	分譲開始
南海橋本林間田園都市	城山台	和歌山県橋本市城山台	106.7ha	1,750戸	6,500人	1976年9月	1980年4月
	三石台	和歌山県橋本市三石台	79.0ha	1,850戸	6,900人	1980年2月	1987年9月
	小峰台	和歌山県橋本市小峰台	83.6ha	450戸	1,600人	1986年12月	1991年11月
	彩の台	和歌山県橋本市あやの台	129.4ha	2,300戸	8,500人	1995年6月	2001年5月
南海美加の台		大阪府河内長野市美加の台	149.0ha	3,000戸	12,000人	1981年9月	1984年9月
南海くまどり・つばさが丘		大阪府泉南郡熊取町つばさが丘	64.0ha	1,300戸	4,800人	1994年11月	2000年1月

南海橋本林間田園都市

「南海橋本林間田園都市」は、和歌山県橋本市の北部丘陵地を開発するもので、1980年に分譲を開始した城山台にはじまり、最も新しい彩の台まで、自然と調和した緑豊かな都市の創造を目指しています。

彩の台住宅地内には幼保一元化施設「あやの台チルドレンセンター」や小学校、大規模ショッピングセンター「オー・ストリート橋本彩の台」などがあり、また「京奈和自動車道橋本東IC」に近接しているため、住宅地として高い利便性を確保しています。



彩の台

難波地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃取(㎡)	竣工年月	構造	階層
南海ビル	大阪市中央区難波五丁目1番60号	49,827	1932.7	SRC造	地上7階、地下2階、塔屋3階
なんばスカイオ	大阪市中央区難波五丁目1番60号	45,927	2018.9	S造、一部SRC造、RC造	地上31階、地下2階、塔屋1階
スイスホテル南海大阪	大阪市中央区難波五丁目1番60号	61,557	1990.3	S造	地上5~36階、塔屋2階
ウインズ難波	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	20,531	2002.9	S造、SRC造	地上1階、地下2階
パークスタワー	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	36,500	2003.8	S造、一部SRC造	地上30階、地下3階、塔屋2階
南海SK難波ビル	大阪市浪速区難波中一丁目10番4号	*14,141	1983.3	SRC造	地上14階、地下1階
南海日本橋ビル	大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号	3,229	1997.3	SRC造	地上7階、塔屋1階
南海浪速ビル	大阪市浪速区難波中三丁目5番19号	3,175	1988.9	S造	地上8階、塔屋1階
南海不動産なんばビル	大阪市浪速区難波中二丁目7番2号	*1,546	1983.6	S造	地上6階
フレイザーレジデンス南海大阪	大阪市浪速区難波中一丁目17番11号	*7,332	2010.7	RC造	地上13階
南海難波御堂筋ウエスト	大阪市中央区難波二丁目3番7号	4,286	1985.9	SRC造	地上11階、地下2階、塔屋1階
南海難波第2ビル	大阪市浪速区難波中二丁目2番17号	*1,500	1988.11	S造	地上6階
難波御堂筋センタービル	大阪市中央区難波四丁目4番4号	5,665	1992.3	RC-SRC造	地上10階、地下3階
難波フロントビル	大阪市中央区難波四丁目7番14号	6,460	1992.3	RC-SRC造	地上11階、地下2階
チサンスタンダード大阪新今宮	大阪市西成区花園北一丁目2番23号	4,952	2018.8	S造	地上13階

*延床面積

其他地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(㎡)	竣工年月	構造	階層
南海堺駅ビル	堺市堺区戎島町三丁目22番1	9,474	1998.4	SRC造、S造	地上7階、地下2階、塔屋2階
南海堺東ビル	堺市堺区三国ヶ丘御幸通59番地	80,678	1964.10	SRC造、S造	地上7階(一部9階)、地下2階、塔屋1階(一部2階)
南海泉佐野ビル	泉佐野市上町三丁目11番25号	2,505	1994.10	RC造	地上7階、地下1階、塔屋1階
南海河内長野ビル	河内長野市本町29番16号	2,135	1979.4	SRC造	地上4階、地下1階、塔屋3階
キーノ和歌山(オフィス、商業、ホテル)	和歌山市東藏前丁3-17	*28,410	2017.3(オフィス) 2020.3(商業、ホテル)	S造	地上7階、塔屋1階(オフィス) 地上3階、地下1階(商業) 地上12階(ホテル)
南海東京ビル	東京都中央区銀座五丁目15番1号	12,115	1966.12	SRC造	地上9階、地下4階
ハタゴイン関西空港	泉佐野市りんくう往来北2番85号	2,854	2017.12	RC造	地上6階
ナインアワーズ赤坂	東京都港区赤坂四丁目3番14号	*999	2018.4	SRC造	地上4階、地下1階
堺駅南ホテル建物(コンフォートホテル堺)	堺市電神橋町一丁目5番1号	*4,281	1986.3	SRC造	地上10階、地下1階、塔屋2階

*延床面積

■ 南海くまとりつばさが丘

関西国際空港を間近に臨み、大阪湾を一望できる非常に眺望の良い丘に位置しています。街びらき20周年を迎えた2020年には、特に眺望に優れ開放感あふれる新街区「ソラテラス」の分譲を開始しました。



「南海くまとりつばさが丘」の街並み

■ 分譲マンション事業

分譲マンション事業については、南海不動産が中心となって沿線内外で展開しています。また、物件の特性に応じて、当社や他社と共同で事業を推進するなど、柔軟な事業展開を図っています。

なお、当社グループが主体となって展開するマンションブランド「ヴェリテ」シリーズについては、「本当に価値のある住まいをお届けしたい」という思いを込めています。



ヴェリテ千里青葉丘

南海不動産(株)

●設立/1987.4.24 ●社長/村上 一久

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 TEL.06(6633)1055 FAX.06(6633)7275
- URL <http://www.nankaifd.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/72人
- 主な事業所

マンション事業部	06(4396)8055	くらしテラスIZUMIGAOKA	072(295)8679
戸建事業部	06(6633)1085	河内長野リフォームプラザ	0721(54)2406
くまとりつばさが丘販売センター	072(452)9283	くまどりリフォームプラザ	072(451)3655
林間田園都市彩の台販売センター	0736(34)6870	賃貸事業部	06(6633)2055

物流系不動産賃貸事業

泉北高速鉄道は、「東大阪流通センター」及び「北大阪流通センター」を運営しています。両流通センターには、トラックターミナルや流通倉庫、配送センター等の物流施設が立地しています。

トラックターミナルは、近隣都市から小型トラックで集荷された荷物を全国の都市へ向かう大型トラックに積み替え、また、逆に全国の都市から大型トラックで運搬されてきた荷物を近隣都市へ配達する小型トラックに積み替える施設です。

流通倉庫は、大量の荷物を保管するための施設であり、特に北大阪流通倉庫団地は内陸の倉庫団

地として西日本最大級の規模を誇ります。

配送センターは、荷物の一時保管機能と商品の加工・包装等の作業を行う流通加工機能を備え、ジャスト・イン・タイムや多頻度小口化といった近年の物流ニーズに対応できる物流施設です。

「北大阪流通センター」では、再開発の起点となる1号棟が2020年4月に竣工。複層階となった公共トラックターミナル(1、2階)は全国初であり、配送センター(3、4階)と一体となった利便性の高い物流施設です。

■ 主な施設のこれまで

- | | |
|----------------------|----------------------------------|
| 1968年 東大阪トラックターミナル開業 | 2008年 東大阪トラックターミナル新管理棟竣工 |
| 1969年 東大阪流通倉庫開業 | 2011年 東大阪トラックターミナル11号棟(配送センター)竣工 |
| 1974年 北大阪トラックターミナル開業 | 2014年 北大阪トラックターミナル2号棟(配送センター)竣工 |
| 北大阪流通倉庫開業 | 2016年 北大阪トラックターミナル新管理棟竣工 |
| 1984年 北大阪共同配送センター開業 | 2020年 北大阪トラックターミナル1号棟竣工 |

■ 賃貸物件一覧

	施設名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
東大阪流通センター	トラックターミナル1号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	8,212	2006. 5	S造	2階建(一部3階建)
	トラックターミナル2~9、12号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	44,646	1968. 2他	S造	平屋建
	トラックターミナル10号棟	東大阪市本庄中二丁目1番6号	864	2010. 6	S造	平屋建(一部2階建)
	トラックターミナル11号棟	東大阪市本庄東1番43号	17,870	2011. 8	S造	4階建(一部2階建)
	トラックターミナル13号棟	東大阪市本庄東1番43号	3,884	1992. 4	S造	3階建(一部6階建)
	トラックターミナル14号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	11,940	2005. 2	S造	3階建(一部4階建)
	トラックターミナル15号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	1,107	2014.10	S造	平屋建(一部2階建)
	ホーム事務所(2.6~9号棟)	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	1,529	2006. 8他	S造	2階建
	流通倉庫	東大阪市本庄中二丁目4番3号	29,134	1969. 8	RC造	3階建4棟、2階建1棟
	冷凍食品配送センター	東大阪市本庄西一丁目7番11号	6,584	1996.10	SRC造、S造	3階建
長田東配送センター	東大阪市長田東五丁目3番37号	3,362	1999. 6	SRC造、S造	3階建	
北大阪流通センター	トラックターミナル1号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	36,015	2020. 4	RC造、S造	4階建
	トラックターミナル2号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	43,064	2014. 1	RC造、S造(免震)	5階建
	トラックターミナル3~12号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	58,347	1974. 3	S造	平屋建(一部2階建)
	流通倉庫	茨木市宮島二丁目3番1号	120,396	1974.10	RC造	4階建6棟
	共同配送センター1号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	2,051	1984.10	S造	平屋建(一部2階建)
	共同配送センター2号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	4,899	1990. 1	S造	3階建(一部4階建)
	共同配送センター3号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	18,533	1993. 4	RC造	2階建(一部5階建)
共同配送センター4号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	21,331	2005. 4	S造	3階建(一部4階建)	



東大阪流通センター (総敷地面積 約227,000m²)



北大阪流通センター (総敷地面積 約272,000m²)

流通セグメント

流通セグメントは、当社沿線を中心に高感度なショッピングセンター、コンビニエンスストア、飲食店、物販店など、幅広い展開に積極的に取り組んでいます。

〔ショッピングセンターの経営〕

南海電鉄は、なんばパークスShops&DinersやなんばCITY、なんばEKIKANなど、様々なお客さまのニーズに対応できる多角的なショッピングセンターを展開しています。

また、泉北高速鉄道グループがリバンジオ・パンジョイズを経営しています。

なんばパークス Shops & Diners

なんばパークスShops&Dinersは、2003年10月に第1期オープン。ファッション、インテリア、ホビーなどショップバリエーションも楽しめる路面店感覚のショッピング店舗と、多彩なシーンにご利用いただけるレストラン店舗が軒を連ねています。

そして、2007年4月の全館グランドオープンにより、玩具・ホビーやインテリア、大型書籍、そして高島屋グループがプロデュースする専門店エリア「T-terrace」などが新たに加わり、「公園の中のシネコン」「なんばパークスシネマ」がさらなるにぎわいをもたらしています。

約500種・約10万株もの樹木と草花に囲まれた11,500㎡の大規模屋上公園「パークスガーデン」においては、2020年3月にウッドデッキを新設するなど“都心の憩いの場”を提供しています。

さらに、2022年現在、全館開業15周年を記念したリニューアルを進めています。



売上高	約155億円(2021年度)*
店舗面積	約51,800㎡
店舗数	約240店舗
T E L	06-6644-7100(インフォメーション)

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021年4月25日～5月31日、6月5日、6日、12日、13日、19日、20日臨時休館

なんばCITY

本館・南館の計7フロアで展開するなんばCITYは、1978年に1次オープン、1980年に全館開業しました。最旬のモノ・コトを提供するとともに、海外からのお客さまにも安心・便利で快適なショッピングをサポートする「都心型ターミナルSC」です。2019年春には、45区画を対象とした本館リニューアルを実施するなど、常に時代のニーズに対応し続け、なんばエリアの南北動線の基軸の役割を担うことでエリア全体の価値向上に努めています。



売上高	約227億円(2021年度)*
店舗面積	約33,200㎡
店舗数	約230店舗
T E L	06-6644-2960(インフォメーション)

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021年4月25日～5月31日、6月5日、6日、12日、13日、19日、20日臨時休館

なんばEKIKAN

「人と人をつなぐ」をテーマとして、難波駅南側の歴史ある高架下をリノベーションした建物に、趣味性の高い店舗が集積し、感度や趣向が似た人々が店舗を通じて交流する高架下商業ゾーンです。



店舗面積	約4,100㎡
店舗数	13店舗

プラットプラット

2000年7月オープンの堺駅直結の商業施設「プラットプラット」は2013年9月に大規模なリニューアルを行い、白を基調とした落ち着いた色の外壁に変更されました。2015年10月には「食ゾーンリニューアル」を実施し、新たな飲食店舗がオープンしました。



売上高	約70億円(2021年度)*
店舗面積	約15,400㎡
店舗数	約45店舗
T E L	072-225-5500

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021年4月25日～5月31日、6月5日、6日、12日、13日、19日、20日臨時休館

いずみおおつCITY

1994年9月、泉大津駅東側にある複合都市施設「アルガザ泉大津」内に開業しました。2014年10月に大規模なリニューアルを行い、書店や雑貨・ファッションの店舗がオープンしました。



売上高	約7億円(2021年度)*
店舗面積	約2,800㎡
店舗数	約20店舗
T E L	0725-22-9660

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021年4月25日～5月31日、6月5日、6日、12日、13日、19日、20日臨時休館

泉ヶ丘ひろば専門店街

2014年8月1日、南海電鉄が泉北高速鉄道泉ヶ丘駅前の商業施設及び駐車場施設を取得しました。その後、駅前広場などの大規模リニューアルを実施し、2016年4月から名称を「泉ヶ丘ひろば専門店街」に変更して運営しています。

店舗面積	約9,400㎡
店舗数	約60店舗
T E L	072-291-3961



「泉ヶ丘駅前活性化計画」について

泉北ニュータウン・泉ヶ丘において次代の沿線中核都市「泉ヶ丘」を目指し、行政と共創で、「泉ヶ丘駅前活性化計画」を進めています。

建物規模	地上4階、地下1階
施設用途	商業・金融サービス、オフィス、医療施設、広場機能など
延床面積	約16,000㎡
竣工予定	2025年9月(10月開業予定)
工事着手	2022年4月から順次開始



パンジョ

パンジョは1974年、泉北ニュータウンの泉ヶ丘センター施設として開業しました。地上7階建、延床面積76,652㎡の建物に、高島屋泉北店のほか、銀行や専門店などが入居しています。

売上高	約197億円(2021年度)*
店舗面積	約41,000㎡
T E L	072-294-3150

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021年4月25日～5月31日、6月5日、6日、12日、13日、19日、20日臨時休館



(株) パンジョ

●設立/1972.10.5 ●社長/桐田 健

- 〒590-0115 堺市南区茶山台一丁2番4号 TEL.072(294)3150 FAX.072(292)2189
- URL <http://www.panjo.co.jp/> ●資本金/300百万円 ●従業員/38人
- 事業内容/ショッピングセンター「パンジョ」、ジョイパーク泉ヶ丘などの運営管理ほか ●グループ会社/(株)パンジョイズ

【その他の流通事業の展開】

南海商事では、駅ナカ商業施設「ekimo」や「N.KLASS」、「ショップ南海」、駅売店、飲食店、宝くじ販売をコア事業に運営しています。また、南海フードシステムでは、コンビニエンスストア「アンスリー」を展開するほか、フランチャイズ契約形態で「無印良品」2店舗(なんばCITYとプラトプラット)を運営しています。

南海商事(株)

●設立/1969.8.15 ●社長/桐山 朋子

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6633)1419 FAX.06(6631)1630
- URL <http://www.nanshoji.co.jp/> ●資本金/70百万円 ●従業員/43人
- グループ会社/南海エフディサービス(株)、南海フードシステム(株)

南海エフディサービス(株)

●設立/2004.2.25 ●社長/野口 滋巳

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7258 FAX.06(6644)7259
- URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/fd.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/81人

南海フードシステム(株)

●設立/1995.12.12 ●社長/行松 宏祐

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6643)7731 FAX.06(6630)7411
- URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/food.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/123人

(株) アビック

●設立/1993.9.28 ●社長/信定 敏史

- 〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保211番6 TEL.088(698)0775 FAX.088(683)2677
- URL <http://www.avic.co.jp/> ●資本金/10百万円 ●従業員/35人



ekimo梅田



N.KLASS住ノ江

レジャー・サービスセグメント

レジャー・サービスセグメントは、旅行業、ホテル・旅館、ビル管理メンテナンスなど、お客さまの暮らしに潤いを与える様々な事業を展開しています。

旅行業

南海国際旅行は、各種交通機関や宿泊を一括予約可能な、独自の出張支援システム「BTOL」を開発し、業務出張におけるコスト削減、事務効率化や危機管理のレベル向上を実現しています。

また、法人のお客さまには、業務旅行や視察、イベント、学会など様々なニーズに応えるとともに、参加型イベント受付をWEB集約するシステム「NMES」により、安心と充実のサポートを行っています。個人のお客さまにはWEBサイトでの自社ブランド商品販売に注力し、インバウンド事業では、アジア圏・欧州圏を中心に訪日旅行やメディカルツーリズムの取扱い拡大に取り組んでいます。



(株) 南海国際旅行

●設立/1950.10.6 ●社長/清原 康仁

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)6000 FAX.06(6631)3489
- URL 【旅行サイト】 <http://nanka-e-tabi.com/> 【ビジネスサイト】 <http://www.nankai-travel.com> ●資本金/100百万円
- 従業員/165人 ●グループ会社/ (株)南海エクスプレス
- 南海国際旅行主要営業所

大阪営業支店	06(6643)0710	和歌山営業支店	073(422)7166	ナンカイ~旅予約センター(個人)	06(6644)6600
教育旅行支店	06(6633)3388	福岡事務所	092(751)1151	ナンカイ~旅予約センター(添乗員付)	06(6644)7900
事業部(大阪)	06(6641)4010	東京営業支店	03(3543)3272	ナンカイ~旅予約センター(首都圏発)	03(3543)3295

ホテル・旅館業

中の島は、勝浦温泉で「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」を経営しています。当館は、日本のホテルでは珍しい「一島一旅館」というロケーションであり、天然温泉100%の豊富な湯量を誇る源泉かけ流しの露天風呂「紀州潮間湯」が人気を博しています。



全景 客室棟「風の抄」 露天風呂「紀州潮間湯」

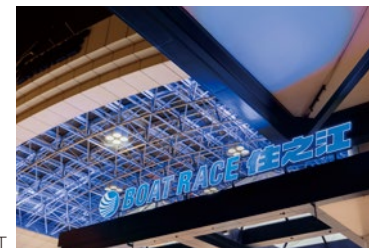
(株) 中の島

●設立/1960.3.30 ●社長/山尾 友二

- 〒649-5334 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦1179番地の9 TEL.0735(52)1111 FAX.0735(52)1633
- URL <https://kb-nakanoshima.jp/>
- 資本金/100百万円 ●従業員/44人 ●客室数/「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」44室

ボートレース施設賃貸業

住之江興業は、ボートレース施設の賃貸を行っています。ナイターレース開催や、SGグランプリをはじめ、数々の人気タイトルレースの開催に携わり、また、ボートピア梅田の円滑な運営に尽力するなど、ボートレース事業の活性化を図り、「Run to the Future!~限りなき挑戦~」のもと、様々な施策に取り組んでいます。



ボートレース住之江

住之江興業(株)

●設立/1952.5.15 ●社長/住田 弘之

- 〒559-0023 大阪市住之江区泉一丁目1番71号 TEL.06(6682)6200 FAX.06(6683)5368
- URL <http://www.suminoe-kougyo.co.jp/> ●資本金/400百万円 ●従業員/39人
- グループ会社/住興商事(株)、(株)スミノエマリンシステム

ビル管理メンテナンス業、葬祭事業及びその他のレジャー・サービス業

南海ビルサービスは、各種施設の設備管理・警備・清掃などの業務を通じて、お客さまに安全・快適にご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。

その他、ドライブイン事業を営む熊野観光開発、ゴルフ場「大阪ゴルフクラブ」「橋本カントリークラブ」を運営する南海ゴルフマネジメント、障がい者雇用を目的に清掃業務や郵便物仕分け業務を行う南海ハートフルサービス、「葬儀会館ティア」を運営する南海グリーンサポート、各種印刷物の受注・作成を行う南海印刷、広告代理業を営むアド南海、保険専門会社の南海保険サービス、有料老人ホーム事業や訪問介護事業などを営む南海ライフリレーションなどがあります。



大阪ゴルフクラブ



橋本カントリークラブ



南海ライフリレーション岸和田吉井



南海グリーンサポート 家族葬ホール「ティア堺伏尾」

(株)南紀観光ホールディングス	●設立/2001.10.1 ●社長/佐伯 一也
●〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5103 FAX.0735(23)0001	
●URL https://www.nankai-nanki.jp/ ●資本金/16百万円 ●従業員/1人	
●グループ会社/熊野御坊南海バス(株)、(株)中の島、熊野観光開発(株)	

熊野観光開発(株)	●設立/1955.3.24 ●社長/藤原 岳典
●〒647-1211 和歌山県新宮市熊野川町日足272番地 TEL.0735(44)0326 FAX.0735(44)0328	
●URL https://kumanokanko.nankai-nanki.jp/ ●資本金/75百万円 ●従業員/32人	

南海ビルサービス(株)	●設立/1978.4.1 ●社長/西山 哲弘
●〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL.06(6647)0001 FAX.06(6647)8088	
●URL http://www.nankai-nbs.co.jp/ ●資本金/100百万円 ●従業員/1,245人	
●グループ会社/㈱クラカタ商事	

(株)南海ハートフルサービス	●設立/2005.2.1 ●社長/三宅 基司
●〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL/FAX.06(6644)7251	
●資本金/10百万円 ●従業員/51人	

南海グリーンサポート(株)	●設立/2005.8.1 ●社長/小池 裕司
●〒559-0005 大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号 TEL.06(6676)3200 FAX.06(6676)3177	
●資本金/35百万円 ●従業員/72人	
●会館名 ティア橋 本 0736(37)1600 ティア藤井寺 072(930)1500 ティア枚 方 072(805)6900	
ティア千代田 0721(53)9200 ティア美 原 072(362)9600 ティア泉光明池 0725(56)9900	
ティア泉大津 0725(21)1400 ティア大野芝 072(234)9700 ティア塚伏尾 072(279)2300	
ティア貝 塚 072(426)7500 ティア大阪狭山 072(360)2600 ティア羽曳野 072(958)3900	
ティア富田林 0721(24)8500 ティア岸和田 072(430)6400 養儀相談サロン	
ティア住之江 06(6675)6400 ティア浜 寺 072(264)2800 ティア堺 東 072(222)8000	
堺東オフィス 072(222)9200	

南海ゴルフマネジメント(株)	●設立/1961.3.27 ●社長/榎元 政明
●〒648-0016 和歌山県橋本市隅田町下兵庫1123番地 TEL.0736(36)1111 FAX.0736(37)3330	
●資本金/20百万円 ●従業員/67人	
●ゴルフ場名 大阪ゴルフクラブ 072(492)2011 橋本カントリークラブ 0736(36)2271	

(株)アド南海	●設立/2002.4.1 ●社長/佃 吉明
●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7221 FAX.06(6644)7246	
●URL https://www.adnankai.co.jp/ ●資本金/30百万円 ●従業員/18人	

南海印刷(株)	●設立/1949.8.25 ●社長/佃 吉明
●〒556-0022 大阪市浪速区桜川三丁目8番37号 TEL.06(6568)5454 FAX.06(6568)5954	
●URL https://nankai-insatsu.co.jp/ ●資本金/16百万円 ●従業員/28人	

南海保険サービス(株)	●設立/2000.10.31 ●社長/東方 豊
●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)2974 FAX.06(6641)2975	
●URL http://nankaihoken.co.jp/ ●資本金/50百万円 ●従業員/20人	
●事業所名 東京支店 03(3547)1551 新宮営業所 0735(22)7102 徳島営業所 088(652)0663	

南海ライフリレーション(株)	●設立/2012.4.5 ●社長/伊藤 健
●〒559-0004 大阪市住之江区住之江二丁目10番17号ロイヤル安立1F TEL.06(6676)6805 FAX.06(6676)6801	
●URL http://nankai-lr.co.jp/ ●資本金/45百万円 ●従業員/60人	
●事業所名 有料老人ホーム 南海ライフリレーション おひこ道 06(6676)6800 指定居宅介護支援事業所 06(6676)5800	
指定訪問介護事業所 06(6676)5805 就労継続支援A型事業所 06(6676)6802	
南海ライフリレーション 岸和田吉井 072(479)3737	

建設セグメント

建設セグメントは、南海グループの各施設をはじめ、マンション・住宅・施設の建設やメンテナンスなどを行っています。

南海辰村建設は、1923年の創業以来、当社の鉄道関連工事や商業施設、公共施設、ホテル、マンションなど、様々な建設工事を通じて積み重ねた豊富な経験・ノウハウを生かし、土木・建築・電気など建設工事全般を手がける総合建設業を営んでいます。大阪を中心とした近畿圏および東京を中心とした首都圏を営業エリアとし、南海グループの建設事業を担うセネコンとしてお客さまの信頼を獲得しています。



南海辰村建設本社ビル

南海辰村建設(株)	●設立/1944.6.30 ●社長/浦地 紅陽
●〒556-0011 大阪市浪速区難波中三丁目5番19号 TEL.06(6644)7802 FAX.06(6644)1227	
●URL http://www.nantatsu.co.jp/ ●資本金/2,000百万円 ●従業員/458人	
●主な事業所/東京支店 03(3547)4061 和歌山営業所 073(423)6536	
●グループ会社/南海建設興業(株)、日本ケーモー工事(株)	

(株)日電商会	●設立/1946.9.15 ●社長/大村 敏晴
●〒590-0983 堺市堺区山本町一丁目36番地6 TEL.072(242)6520 FAX.072(242)6561	
●URL http://www.ndsyokai.co.jp/ ●資本金/30百万円 ●従業員/38人	

その他セグメント

その他セグメントには、経理事務のアウトソーシングを請け負う南海マネジメントサービスや情報システムの開発、運用、保守を行う南海システムソリューションズなどがあります。

南海マネジメントサービス(株)

●設立/2000.6.26 ●社長/村上 敏也

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7114 FAX.06(6644)7119

●資本金/20百万円●従業員/57人

(株)シーエス・インスペクター

●設立/2001.11.14●社長/中山 卓

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 南海不動産なんばビル3階 TEL.06(6644)7210 FAX.06(6644)7210

●資本金/10百万円●従業員/17人

(株)南海リサーチ&アクト

●設立/2020.4.1 ●社長/芦辺 直人

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークス内 パークスタワー18階

TEL.06(6695)7384 FAX.06(6695)7385 ●資本金/25百万円●従業員/12人

南海システムソリューションズ(株)

●設立/2022.7.1 ●社長/田内 信彦

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7116 FAX.06(6644)7118

●資本金/20百万円●従業員/71人

南海電鉄の あらまし

個別財務諸表

貸借対照表の要旨

(2022年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	42,057
固定資産	784,246
資産合計	826,303
(負債の部)	
流動負債	175,755
固定負債	458,259
負債合計	634,015
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,094
利益剰余金	52,368
自己株式	△336
株主資本合計	153,110
その他有価証券評価差額金	5,741
土地再評価差額金	33,436
評価・換算差額等合計	39,177
純資産合計	192,288
負債純資産合計	826,303

損益計算書の要旨

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科目	金額
営業収益	81,990
営業費	78,498
営業利益	3,492
営業外収益	1,761
営業外費用	4,809
経常利益	444
特別利益	23,871
特別損失	24,271
税引前当期純利益	44
法人税、住民税及び事業税	△429
法人税等調整額	714
当期純損失	240

株主資本等変動計算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

	株主資本								評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	法定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金							利益剰余金合計
当期首残高	72,983	25,179	2,915	28,094	401	56,642	57,043	△351	157,770	5,838	32,378	38,217	195,988
会計方針の変更による累積的影響額						△543	△543		△543				△543
会計方針の変更を反映した当期首残高	72,983	25,179	2,915	28,094	401	56,098	56,500	△351	157,226	5,838	32,378	38,217	195,444
当期変動額													
剰余金の配当						△2,833	△2,833		△2,833				△2,833
当期純損失(△)						△240	△240		△240				△240
土地再評価差額金の取崩						△1,057	△1,057		△1,057				△1,057
自己株式の取得								△9	△9				△9
自己株式の処分			△0	△0				25	25				25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										△97	1,057	959	959
当期変動額合計	-	-	△0	△0	-	△4,131	△4,131	15	△4,116	△97	1,057	959	△3,156
当期末残高	72,983	25,179	2,914	28,094	401	51,966	52,368	△336	153,110	5,741	33,436	39,177	192,288

注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

役員と組織

(2022年7月1日現在)

代表取締役兼CEO 遠北光彦
 代表取締役 高木俊之
 代表取締役 芦辺直人
 取締役 梶谷知志
 取締役 大塚貴裕
 取締役 園陰潔
 取締役 常陰均
 取締役 肥塚見春
 取締役 望月愛子
 取締役 岩井啓一
 取締役 浦井啓至
 取締役 荒尾幸三
 取締役 國部毅平
 取締役 三木章平
 取締役 井越登茂子
 社長 遠北光彦
 専務執行役員 高木俊之
 専務執行役員 芦辺直人
 常務執行役員 梶谷知志
 上席執行役員 大塚貴裕
 上席執行役員 西川孝彦
 上席執行役員 岡嶋信行
 上席執行役員 鈴木一明
 上席執行役員 松本保幸
 執行役員 岡本圭祐
 執行役員 和田真治
 執行役員 川田均
 執行役員 齊藤裕典
 執行役員 小林淳
 執行役員 加賀至
 執行役員 泰田崇義
 執行役員 門倉孝昌
 執行役員 坂本里子
 執行役員 西原啓介



社長
遠北光彦



専務執行役員
高木俊之



専務執行役員
芦辺直人



常務執行役員
梶谷知志



上席執行役員
大塚貴裕



上席執行役員
西川孝彦



上席執行役員
岡嶋信行



上席執行役員
鈴木一明



上席執行役員
松本保幸



上席執行役員
松本保幸



監査等委員(常勤)
岩井啓一



監査等委員(常勤)
浦井啓至

南海電気鉄道株式会社 業務組織

取締役会

経営会議

常務会

社長

社長
遠北光彦
内部監査室担当

専務執行役員

高木俊之
まち共創本部長
芦辺直人
グループ統括室担当

常務執行役員

梶谷知志
鉄道営業本部長
上席執行役員
大塚貴裕
経営政策室長
二柘義典
不動産営業本部長
西川孝彦
イノベーション創造室長

執行役員

岡嶋信行
鉄道営業本部副本部長、運輸車両部長
鈴木一明
グループ統括室長
松本保幸
経営政策室副室長、経営戦略部長

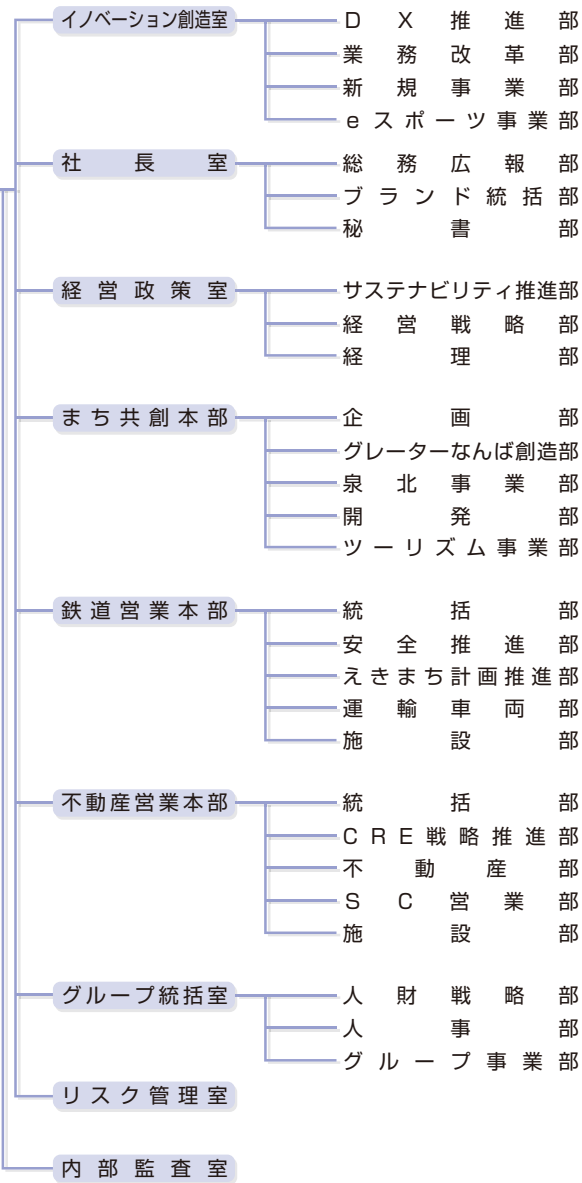
執行役員

岡本圭祐
リスク管理室長
和田真治
イノベーション創造室副室長、
eスポーツ事業部長
川田均
まち共創本部副本部長、開発部長
齊藤裕典
社長室長
小林淳
イノベーション創造室副室長、業務改革部長、
鉄道営業本部統括部長、不動産営業本部統括部長

執行役員

加賀至
鉄道営業本部副本部長
泰田崇義
内部監査室長
門倉孝昌
まち共創本部副本部長、企画部長
坂本里子
グループ統括室副室長、人事部長
西原啓介
不動産営業本部副本部長、不動産部長

監査等委員会



監査等委員会事務局

株式・株主

(2022年3月31日現在)

株式・株主数

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式総数	113,402,446株
株主数	53,370名 (前期末比2,503名増)
単元株式数	100株

大株主

順位	株主名	株式数 ^{千株}	割合 [%]	順位	株主名	株式数 ^{千株}	割合 [%]
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,869	10.47	6	JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,442	1.27
2	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,393	5.64	7	株式会社三井住友銀行	1,429	1.26
3	日本生命保険相互会社	2,484	2.19	8	株式会社池田泉州銀行	1,289	1.14
4	三井住友信託銀行株式会社	1,516	1.34	9	STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	1,199	1.06
5	株式会社三菱UFJ銀行	1,473	1.30	10	株式会社高島屋	1,007	0.89

※発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)です。なお、自己株式には、役員向け株式報酬として株式交付信託が所有する当社株式55,700株は含まれていません。

所有者別状況

区分	株式の状況(1単元の株式数100株)								単元未満株式の状況(株)
	政府及び地方公共団体	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
株主数(人)	1	45	28	473	個人以外	個人	個人その他	計	-
所有株式数(単元)	46	335,536	7,168	84,925	117,630	502	583,645	1,129,452	457,246
所有株式数の割合(%)	0.00	29.71	0.63	7.52	10.42	0.04	51.68	100.00	-

- (注)1. 自己株式70,876株は、「個人その他」に708単元及び「単元未満株式の状況」に76株含めて記載しています。自己株式70,876株は、株主名簿上の株式数であり、2022年3月31日現在の実保有株式残高は、70,076株です。
2. 「金融機関」には、役員向け株式報酬として株式交付信託が所有する当社株式557単元が含まれています。
3. 「その他の法人」及び「単元未満株式の状況」には、証券保管振替機構名義の株式が、それぞれ26単元及び90株含まれています。

株主優待制度

所有株式数	優待内容	6回乗車カード	定期券式乗車証	
				軌道バス割引付
200株以上	1,000株未満	1枚	—	—
1,000株以上	2,000株未満	2枚	—	—
2,000株以上	4,000株未満	3枚	—	—
4,000株以上	6,160株未満	5枚	—	—
6,160株以上	10,220株未満	1枚	1枚	—
10,220株以上	40,000株未満		—	1枚
40,000株以上	100,000株未満		—	2枚
100,000株以上	200,000株未満		—	3枚
200,000株以上	2,000,000株未満		—	5枚
2,000,000株以上			—	10枚

(注)「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

(注)6回乗車カードは、お手許に届いた日からご利用いただけます。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当を行う場合	9月30日
	その他必要がある場合	あらかじめ公告して定めた日
公告方法 公告アドレス	電子公告 http://www.nankai.co.jp/ir/koukoku/index.html (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)	
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031 https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

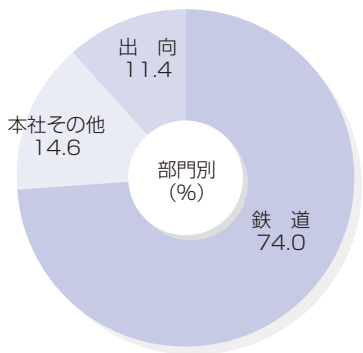
鉄道事業

年譜ほか

従業員構成

従業員

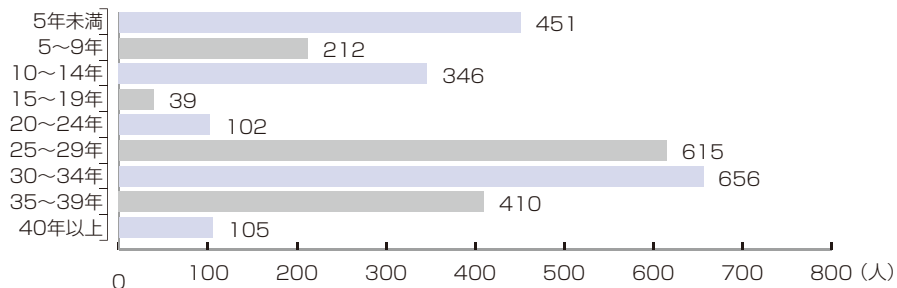
従業員総数は2,936人で、男性は2,760人、女性は176人となっています。部門別従業員数は鉄道2,172人、本社その他429人、出向335人です。



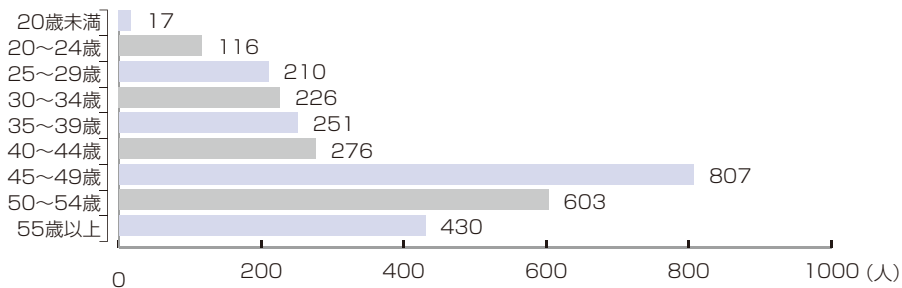
従業員数内訳ほか (2022年3月31日現在)

区分	人数		
	男	女	計
鉄道	2,115	57	2,172
本社その他	328	101	429
出向	317	18	335
合計	2,760	176	2,936
平均年齢	44.5歳		
平均勤続年数	22.7年		

勤続年数別人員構成



年齢別人員構成



人財の育成

当社では、企業理念を実践し、経営目標を達成するために、激しい環境の変化に対応できる人財を育成しています。2022年度からは、教育重点目標を「未来を創造する職場・人づくり」とし、多様性を活かす職場づくりやイノベーション人財の育成に取り組んでいます。また、グループ会社の人財育成にも積極的に支援を行っています。

職場内教育(OJT)、職場外教育(OFF-JT)、自己啓発の3つの面から、計画的、継続的に人財を育成しており、実践的な知識の習得、技能の向上に努めています。

教育体系

職位・グレード	職場外教育 (OFF-JT)					
	必修研修	目的別研修			部門別研修	グループ会社研修
	階層別研修 eラーニング	テーマ別研修	選択型研修	CSR関連研修		
部長	新任部長研修 新任部長 eラーニング教育	経営ビジョン 達成プログラム イノベーションセミナー 評価者研修	グローバル・エグゼクティブ・スクール (EMP) グローバル・エグゼクティブ・スクール (MMP) 選択型eラーニング教育	人権啓発研修 ハラスメント防止研修 情報セキュリティ研修 環境法令研修		グループ会社 経営トップ研修 グループ会社 新任役員研修 グループ会社 新任管理職研修
課長	新任課長研修 新任課長 eラーニング教育 新任課長評価者研修	CS・ブランド ミーティング 企業変革フォーラム		サステナビリティ 社内浸透セミナー 新任課長 コンプライアンス研修		働き方改革研修 グループ会社 eラーニング教育 新入社員教育
リーダー グレード	階層別 昇格者研修 階層別昇格者 eラーニング教育	企業変革フォーラム イノベーションセミナー DX推進リーダー ワーキング CS・ブランド ミーティング 働きやすい職場づくり 研修 ブランド浸透研修 テーマ別研修 eラーニング教育	グローバル・マネジメント・スクール 選択型eラーニング教育	人権啓発研修 ハラスメント防止研修 階層別 コンプライアンス研修 情報セキュリティ研修 環境法令研修 サステナビリティ 社内浸透セミナー	新任監督者研修 職場マネジメント研修 第一線監督者研修 各種養成研修 お客さま対応力向上 研修 駅対応力向上研修 駅サービス向上研修 中堅社員教育	グループ会社 eラーニング教育 ほか
スタッフ グレード	新入社員教育 新入社員フォロー教育 新入社員教育 eラーニング教育					ほか
職場内教育 (OJT)						
自己啓発支援制度						
通信教育援助制度・社外セミナー援助制度・資格取得援助制度・奨励金制度・推薦図書制度						

福利厚生

健康管理

社員・家族の健康管理、疾病の治療および予防を行うことを目的に健康管理センター（南海日本橋ビル）を開設しています。

▼ 健康管理センター診療日程（内科）

※2023年3月末まで

所在地	大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 南海日本橋ビル5階
TEL	06-6644-7010
受付時間	月曜～金曜 9:00～11:50, 13:00～15:30
備考	1.メンタルヘルスケア/カウンセリング(予約制) 毎月第2・第4金曜日、第3水曜日 14:00～16:00 2.休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始・5月1日・計画年休日 3.被扶養者の診療も行います



健康管理センターの入る
南海日本橋ビル

厚生施設

社員相互の親睦とコミュニケーションを図る場として「みなとクラブ」を設けています。

名称	みなとクラブ
所在地	堺市堺区出島町二丁目5-22 (南海線湊駅前)
TEL	072-247-0121
床面積	436㎡
設備	洋室1室・和室30畳1室・ガーデンテラス・ テニスコート・談話室・シャワールームほか
開設日	1997年8月6日



みなとクラブ

社員クラブ

体育系11、文化系7の社員クラブがあり、社内大会などを通して社員相互の親睦を深めています。

○体育系

野球部・テニス部・ソフトテニス部・サッカー部・ソフトボール部・柔道部・剣道部・居合道部・
合気道部・山岳部・ランナーズクラブ

○文化系

囲碁部・将棋部・魚釣部・映画部・吹奏楽部・手話クラブ・茶道部

鐵道事業

路線図

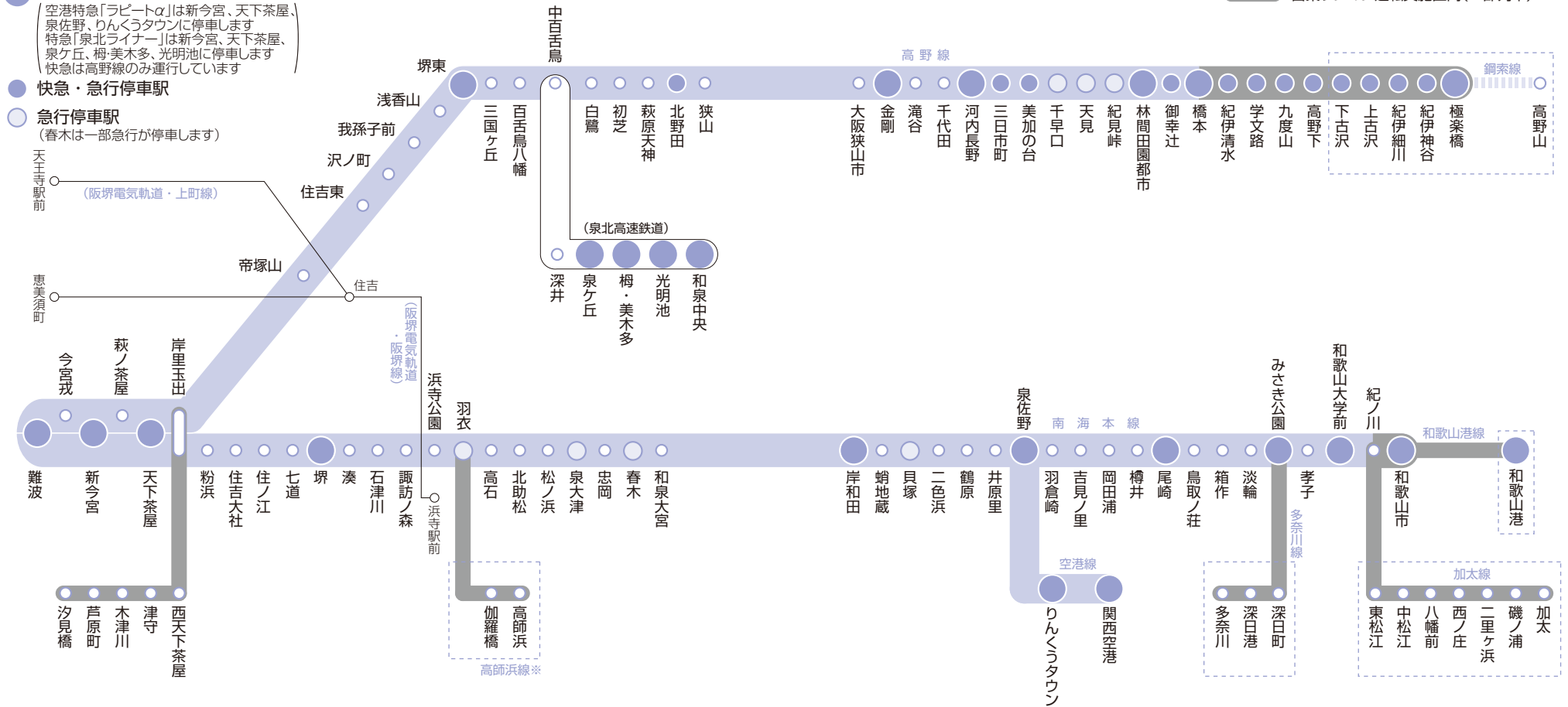
特急・快急・急行停車駅

(空港特急「ラビートα」は新今宮、天下茶屋、泉佐野、りんくうタウンに停車します
特急「泉北ライナー」は新今宮、天下茶屋、泉ヶ丘、梅・美木多、光明池に停車します
快急は高野線のみ運行しています

快急・急行停車駅

● 快急・急行停車駅
(春木は一部急行が停車します)

○ 急行停車駅
(春木は一部急行が停車します)



線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)					軌間(mm)	電圧(V)	
			単線	複線	3線	複々線	計			
南海線	南海本線	難波～和歌山市	43	-	57.4	0.5	6.3	64.2	1,067	1,500
	高師浜線	羽衣～高師浜	2①	1.5	-	-	-	1.5	//	//
	空港線	泉佐野～関西空港	2①	-	8.8	-	-	8.8	//	//
	多奈川線	みさき公園～多奈川	3①	2.6	-	-	-	2.6	//	//
	加太線	紀ノ川～加太	7①	9.6	-	-	-	9.6	//	//
和歌山港線	和歌山市～和歌山港	1①	2.8	-	-	-	2.8	//	//	

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)					軌間(mm)	電圧(V)
			単線	複線	3線	複々線	計		
高野線	汐見橋～極楽橋	41①	19.8	44.7	-	-	64.5	1,067	1,500
鋼索線	極楽橋～高野山	1①	0.8	-	-	-	0.8	//	200
合計		100	37.1	110.9	0.5	6.3	154.8		

〈備考〉 1. ○付数字は共用駅数で、駅数合計には共用駅7駅を含みません
2. 第二種鉄道事業区間 空港線 りんくうタウン～関西空港間6.9km
和歌山港線 県社分界点～和歌山港間2.0km
※ 高師浜線(羽衣～高師浜間)は鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています。

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

鉄道事業の現況と実績

運輸成績

■ 輸送人員の推移

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2012	137,947	87,182	225,129	3,525	4,877	8,402
2013	140,028	88,834	228,862	3,655	5,544	9,199
2014	138,589	88,442	227,031	3,673	6,403	10,076
2015	138,882	94,419	233,301	3,957	8,128	12,085
2016	139,624	96,529	236,153	4,267	9,563	13,830
2017	140,568	97,911	238,479	4,475	10,678	15,153
2018	140,949	98,886	239,835	4,506	11,075	15,581
2019	141,680	97,774	239,454	4,892	10,695	15,587
2020	117,494	60,670	178,164	2,570	2,574	5,144
2021	116,867	65,941	182,808	2,631	3,194	5,825

■ 旅客運輸収入の推移

(特別急行料金など含む、消費税除く)

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2012	22,398	30,114	52,513	1,116	4,000	5,116
2013	22,599	30,933	53,532	1,146	4,450	5,596
2014	22,244	31,228	53,473	1,156	5,116	6,272
2015	22,300	33,611	55,911	1,243	6,456	7,699
2016	22,404	34,783	57,187	1,344	7,690	9,034
2017	22,489	35,464	57,953	1,395	8,775	10,170
2018	22,527	35,919	58,446	1,448	9,046	10,494
2019	22,562	35,074	57,636	1,547	8,571	10,118
2020	18,548	18,544	37,092	838	1,686	2,525
2021	18,492	20,533	39,025	780	2,204	2,984

■ 2021年度の線別輸送人員

(単位:千人)

	南海線	高野線	空港線	鋼索線	合計
定期外	31,826	35,035	3,194	178	70,233
定期	58,011	62,688	2,631	36	123,366
通勤	43,621	45,299	2,542	13	91,475
通学	14,390	17,389	89	23	31,891
計	89,837	97,723	5,825	214	193,599

※重複計上により、各線の合計と全線合計とは一致しません。

■ 2021年度の特急列車等利用状況

(単位:千人、千円、%)

		人員			収入		
		2021年度	2020年度	前年比	2021年度	2020年度	前年比
南海線内	サザン(座席指定車両)	1,106	994	11.3	507,223	461,700	9.9
	レポート	630	480	31.3	262,324	199,471	31.5
	レギュラーシート ^{※1}	393	279	40.9	175,150	125,911	39.1
	スーパーシート	171	147	16.3	81,196	68,690	18.2
	特定 ^{※2}	66	54	22.2	5,977	4,870	22.7
	計	1,736	1,474	17.8	769,547	661,171	16.4
高野線	こうや(790円区間)	60	61	▲1.6	39,528	39,853	▲0.8
	こうや・りんかん(520円区間)	388	373	4.0	180,771	173,864	4.0
	泉北ライナー	288	271	6.3	66,787	63,156	5.7
	天空	10	13	▲23.1	4,623	5,973	▲22.6
	計	747	718	4.0	291,710	282,846	3.1
合計	2,484	2,192	13.3	1,061,257	944,017	12.4	

※1 特定(泉佐野~関西空港間)を除きます

※2 泉佐野~関西空港間のみを特別急行料金大人100円・小児50円で乗車(レギュラーシート)

混雑率と設備投資額の推移






混雑率の推移

(単位:%)

		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	116	123	121	126	125
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	120	125	121	123	127
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	116	132*	136*	109*	109*
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	123	127	125	103	101

*2018年度以降の南海本線の最混雑区間は、粉浜～岸里玉出間

混雑率の目安

100%	150%	180%	200%	250%
				
定員乗車(座席につか、吊革につかまるか、ドア付近の柱につかまることができ).	肩がふれあう程度で、新聞は楽に読める。	体がふれあうが、新聞は読める。	体がふれあい相当圧迫感があるが、週刊誌程度なら何とか読める。	電車がゆれるたびに体が斜めになって身動きができません、手も動かせない。

設備投資額の推移

(単位:百万円)

投資区分	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
輸送力増強工事	853	1,144	1,784	1,151	1,676
踏切及び運転保安工事	6,366	5,881	6,082	7,160	6,089
サービス改善工事	556	1,461	432	826	759
計	7,775	8,486	8,298	9,137	8,524
投資区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
輸送力増強工事	1,558	2,296	2,331	821	972
踏切及び運転保安工事	8,440	8,183	9,134	6,324	7,296
サービス改善工事	1,790	1,963	2,310	1,031	1,531
計	11,788	12,442	13,775	8,176	9,799

空港輸送の現況

関西空港駅乗降人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
定期外	10,724	12,464	14,532	18,775	22,471	25,089	25,939	24,694	4,834	6,360
定期	7,212	7,519	7,625	8,266	9,028	9,370	9,449	10,316	4,502	4,369
計	17,936	19,983	22,157	27,041	31,499	34,459	35,388	35,010	9,336	10,729

*乗降人員については、定期券などの発売実績金額に基づいて算出した人員です。

特急ラピート乗車人員(年度別)

(単位:千人)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
レギュラーシート	1,916	2,137	2,280	2,673	3,166	3,171	3,284	2,645	333	459
スーパーシート	104	115	139	148	283	470	523	509	147	171
計	2,020	2,252	2,419	2,821	3,449	3,641	3,807	3,154	480	630

交通機関別輸送人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
鉄道	当社	17,037	18,814	21,192	25,678	29,515	33,189	33,049	32,846	7,679	9,219
	JR西日本	20,834	22,190	24,608	28,949	30,961	34,007	33,744	34,226	10,823	12,346
	リムジンバス	14,140	14,098	14,398	15,283	15,939	17,301	18,091	16,809	1,472	1,600
旅客船	1,017	1,047	1,078	1,081	937	936	1,059	1,005	72	99	

(出典:近畿運輸局ホームページ <http://www.twb.mlit.go.jp/kinki/>)

*鉄道輸送人員については、自動改札機の通過人員です。

*2021年度は速報値です。

関西国際空港運営概況(年度別1日平均)

(単位:旅客数:人/日、発着回数:回/日)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
旅客数	国際線	31,312	33,019	37,044	47,202	52,470	64,687	62,716	60,273	557	743
	国内線	14,727	16,641	17,877	18,536	17,999	18,867	17,843	18,321	5,620	9,209
	合計	46,038	49,660	54,921	65,738	70,469	83,554	80,559	78,593	6,176	9,952
航空機発着回数	国際線	232.1	236.8	260.7	326.2	356.1	379.2	392.0	401.3	85.8	98.6
	国内線	120.6	128.4	136.7	136.4	132.8	136.6	127.6	134.3	72.6	97.3
	合計	352.7	365.2	397.4	462.6	488.9	515.8	519.6	535.6	158.4	195.9

(出典:関西国際空港の発表資料)

*2021年度数値は速報値です。

*過年度の数値はすべて確定値に置き換えています。

駅施設

(2022年5月31日現在)

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
難波	01	大阪市中央区難波五丁目1番60号	1885.12.29	②	37	○	○	39(15)	19(9)	8	6	4	9	5	2	1	○	○	○	41	○	○	○
今宮戎	02	大阪市浪速区敷津東三丁目2番11号	1907.10. 5					2	1	1						1		○	○	4			
新今宮	03	大阪市西成区萩之茶屋一丁目2番24号	1966.12. 1	③	1	○	○	16(4)	8(3)	5	3		3	3		2	○	○	○	15	○	○	○
萩ノ茶屋	04	大阪市西成区萩之茶屋三丁目5番38号	1907.12.20	①		○		2	2	1						1		○	○	6			
てんが 天下茶屋	05	大阪市西成区岸里一丁目1番9号	1885.12.29	④	7(1)	○	○	11(4)	4(2)	2	3	1	2	1		3	○	○	○	16		○	○
きの 岸里玉出	06	大阪市西成区玉出東一丁目1番17号	1993. 4.18	⑦	4(2)	○	○	4	2	2				1	1	1		○		11			
粉浜	07	大阪市住吉区東粉浜三丁目23番25号	1917. 4.21	③	2	○	○	3(1)	2	1						2		○	○	4			
住吉大社(住吉)	08	大阪市住吉区長峽町3番14号	1885.12.29	③	2	○	○	11(3)	2(1)	1			1	1		2		○		6		○	
住ノ江	09	大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号	1907. 8.21	③	2	○	○	4(1)	2(1)	1				1	1	2		○		12			○
しち 七道	10	堺市堺区鉄砲町1番地22	1917. 4.21	①	1	○	○	4	2	1		1				1		○	○	4			
堺(吾妻橋)	11	堺市堺区戎島町三丁目22番地	1888. 5.15	③	5	○	○	11(1)	7(2)	3	2	1	1	1		2	○	○	○	10	○	○	○
湊	12	堺市堺区出島町二丁目4番9号	1907.10. 1	①	1	○	○	3	2	1						1		○	○	4			
石津川	13	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番19号	1919. 6. 1	③	2	○	○	5(1)	2(1)	1						2		○	○	6			○
諏訪ノ森	14	堺市西区浜寺諏訪森町西二丁目78番地	1907.12.20			○		6(1)	3	2								○	○	5			
浜寺公園(浜寺)	15	堺市西区浜寺公園町二丁目188番地	1897.10. 1	1		○		5(1)	2	2						3		○		6			
羽衣	16	高石市羽衣一丁目15番16号	1912. 3. 1	④	3	○	○	5(1)	3(1)	1		1	1	1		2	○	○	○	10		○	○
高石(葛葉)	17	高石市千代田一丁目10番18号	1901. 3. 1	②	2	○	○	4(2)	3(1)	1		1		1		2		○	○	6		○	
北助松	18	泉大津市東助松町一丁目11番1号	1957.12.28			○		6	3(1)	2								○	○	5			
松ノ浜(助松)	19	泉大津市二田町一丁目1番15号	1914.12.10	②	2	○	○	3(1)	1	1						2		○	○	8			
泉大津(大津)	20	泉大津市旭町19番1号	1897.10. 1	③	6	○	○	6(1)	3(2)	1			1	1		2	○	○		8		○	○
忠岡	21	大阪府泉北郡忠岡町忠岡南一丁目5番1号	1925. 7.11			○		6	3(1)	2						2		○	○	6			

南海本線

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
春木	22	岸和田市春木若松町14番6号	1914.10.18			○		7(1)	4(1)	2				1		2		○	○	6		○	○
和泉大宮	23	岸和田市上野町東13番1号	1937. 4.10			○		5(1)	2	2								○	○	5			
岸和田	24	岸和田市宮本町1番10号	1897.10. 1	②	6	○	○	8(1)	5(2)	2	1		1	1		2	○	○	○	11	○	○	○
たこ蛸地蔵	25	岸和田市岸城町16番1号	1914. 4. 1			○		5	2	2					1			○	○	4			
貝塚	26	貝塚市海塚一丁目1番1号	1897.10. 1	④	4(4)	○	○	6(1)	3(1)	1			1	1		2	○	○		10		○	○
二色浜	27	貝塚市沢647番地2	1938. 9. 2			○	○	3(1)	1	1								○	○	5			
鶴原	28	泉佐野市鶴原一丁目1番26号	1916. 5.15			○	○	4	2	2					1			○	○	5			
い井原さと里	29	泉佐野市下瓦屋一丁目1番57号	1952. 4. 1			○		4	2	2					1			○	○	5			
泉佐野(佐野)	30	泉佐野市上町三丁目11番41号	1897.10. 1	④	6	○	○	6(1)	3(2)	1	3	1	1	1		3	○	○	○	12	○	○	○
は羽倉崎	33	泉佐野市羽倉崎一丁目1番24号	1942. 2. 1	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
よし吉見ノさと里	34	大阪府泉南郡田尻町大字吉見603番地	1915.10. 1			○		2	1	1								○	○	5			
岡田浦	35	泉南市岡田五丁目24番3号	1915.11. 1					3	2	1		1			1			○	○	5			
樽井	36	泉南市樽井五丁目41番1号	1897.11. 9	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
尾崎	37	阪南市尾崎町95番地1	1897.11. 9	③	1	○	○	4(1)	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		6		○	
とつ鳥取ノしろう荘	38	阪南市鳥取665番地	1919. 3. 1			○	○	6(2)	2	2		1			1			○	○	4			
はこ箱つくり作	39	阪南市箱作320番地	1898.10.22			○		5(1)	2	2					1			○	○	5			
たん淡のわ輪	40	大阪府泉南郡岬町淡輪1197番地	1906. 8.15					2	1	1								○	○	5			
みさき公園(南淡輪)	41	大阪府泉南郡岬町淡輪3714番地	1938. 7.23	③	3(3)	○	○	6(1)	3(1)	2	1		1	1	1	2	○	○	○	8		○	○
きょう孝し子	42	大阪府泉南郡岬町孝子602番地	1915. 4.11					2	1	1								○	○	4			
和歌山大学前	43	和歌山市中575ノ3	2012. 4. 1	②		○	○	3(1)	2(1)	1	1	1	1	1		2	○	○	○	6		○	
紀ノ川	44	和歌山市市小路162番地3	1898.10.22			○		2	1					1				○		6			
和歌山市	45	和歌山市東蔵前丁3番地6	1903. 3.21	②	3(2)	○	○	7(2)	4(2)	1	1	1	1	1		3	○	○	○	12		○	○
南海本線計(43駅)				26駅 71基	21駅 100基 (12基)	39駅	27駅	43駅 252台 (51台)	43駅 125台 (36台)	42駅 70台	10駅 22台	11駅 14台	14駅 25台	21駅 27台	12駅 13台	29駅 54力所	13駅	43駅	33駅	43駅 334台	5駅	18駅	14駅

南海本線

線名	駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板		自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
高師浜線	伽羅橋*	16-1	高石市羽衣五丁目15番18号	1918.10. 2						2		1													
	高師浜*	16-2	高石市高師浜四丁目1番37号	1919.10.25						2		1													
空港線	りんくうタウン	31	泉佐野市りんくう往来北1番	1994. 6.15	②	2	○			8(3)	2(1)	1	1		1	1			○	○	○	11		○	
	関西空港	32	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番	1994. 6.15	③	4	○			7	5(1)	2			7	3	1	1	○	○	○	6		○	○
多奈川線	ふ deep 町	41-1	大阪府泉南郡岬町深日1433番地	1944. 5. 31						2	1	1													
	ふ deep 港	41-2	大阪府泉南郡岬町深日2535番地	1948.11. 3						2	1	1													
	多奈川	41-3	大阪府泉南郡岬町多奈川2290番地	1944. 5. 31						2	1	1													
加太線	東松江	44-1	和歌山市松江東四丁目14番1号	1930.12. 1						2	1														
	中松江	44-2	和歌山市松江中三丁目3番1号	1912. 6.16						2	1														
	八幡前	44-3	和歌山市古屋222番地2	1912. 6.16						2	1														
	にし西ノ庄	44-4	和歌山市西庄1016番地3	1930.12. 1						2	1	1													
	二里ヶ浜	44-5	和歌山市西庄1017番地3	1912. 6.16						2	1														
	磯ノ浦	44-6	和歌山市磯の浦377番地2	1912. 6.16						2	1														
	か加太	44-7	和歌山市加太1038番地1	1912. 6.16				○		2	1														○
和歌山港線	和歌山港	45-1	和歌山市葉種畑	1971. 3. 6			○		2	1	1							○					○	○	
南海線計 (58駅)					28駅 76基	23駅 106基 (12基)	43駅	27駅		58駅 293台 (54台)	56駅 143台 (38台)	51駅 80台	11駅 23台	11駅 14台	16駅 33台	29駅 37台	15駅 16台	30駅 55力所	16駅	45駅	35駅	45駅 351台	6駅	22駅	15駅
高野線	汐見橋 (道頓堀)	06-5	大阪市浪速区桜川三丁目8番74号	1900. 9. 3						2	1(1)														
	芦原町	06-4	大阪市浪速区芦原二丁目5番31号	1912.11.15						2	1				1										
	木津川	06-3	大阪市西成区北津守一丁目8番67号	1900. 9. 3						2	1				1										
	津守	06-2	大阪市西成区津守一丁目10番18号	1913. 2.21						2	1				1										
	西天下茶屋	06-1	大阪市西成区橋三丁目3番23号	1915. 9.18						4	2				2										
	帝塚山	51	大阪市住吉区帝塚山西一丁目5番8号	1934.12.26				○		6(1)	1	1								○			5	○	

*高師浜線はバス代行輸送のため羽衣駅に設置している駅務機器台数を記載

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
住吉東	52	大阪市住吉区住吉一丁目8番49号	1900. 9. 3			○		6(2)	3(1)	2			1	1		2			○			○	○
沢ノ町	53	大阪市住吉区殿辻二丁目4番3号	1942. 2.15			○		6(2)	3	2								○	○	6			
我孫子前	54	大阪市住吉区遠里小野一丁目11番17号	1907. 1. 6			○		5(1)	3	2								○	○	6		○	
浅香山	55	堺市堺区高須町三丁目3番1号	1915. 6.22	②		○	○	4(1)	2(1)	1								○	○	6			
堺東(大小路)	56	堺市堺区三国ヶ丘御幸通61番地	1898. 1.30	③	6	○	○	17(6)	8(2)	5	1		1	1		2	○	○	○	15	○	○	○
三国ヶ丘	57	堺市堺区向陵中町二丁目7番1号	1942. 2.15	④	7	○	○	7(4)	3(1)	1			1	1		2	○	○	○	9		○	○
百舌鳥八幡	58	堺市堺区向陵東町二丁目12番17号	1900. 9. 7			○		4	3	2								○	○	8			
中百舌鳥	59	堺市北区中百舌鳥町二丁目196番地	1912.10.10	④	7(4)	○	○	14(4)	5(1)	2			1	1		1	○	○	○	11		○	○
白鷺	60	堺市北区金岡町1150番地1	1964. 5.25	②		○	○	4(1)	2(1)	1				1		2		○		7			
初芝(西村)	61	堺市東区日置荘西町二丁目1番4号	1898. 3.29	②		○	○	5(1)	3(1)	1			1	1		2		○		8		○	○
萩原天神	62	堺市東区日置荘原寺町94番地3	1912.10.10	②		○		3(1)	2	1								○	○	6		○	
北野田	63	堺市東区北野田51番地4	1914. 8. 7	②		○	○	8(2)	3(1)	2			1	1		2	○	○	○	8		○	○
狭山	64	大阪狭山市池尻中一丁目1番1号	1898. 1.30	②		○	○	4(1)	1	2								○	○	4			
大阪狭山市(河内半田) [*]	65	大阪狭山市狭山四丁目2340番地1	1917. 7. 5			○		6	3(1)	2						1		○	○	5		○	
金剛	66	大阪狭山市金剛一丁目1番1号	1937. 4.19	③	3(2)	○	○	8(2)	4(2)	1	1		1	1		2	○	○	○	7		○	○
滝谷	67	富田林市須賀二丁目26番1号	1898. 4. 2	②		○		3(1)	2	1								○	○	4			
千代田	68	河内長野市木戸一丁目1番13号	1938. 2.11	②	4(4)	○	○	6(2)	2(1)	2				1	1	2		○		6		○	
河内長野(長野)	69	河内長野市本町29番地9	1898. 4. 2	②	1(1)	○		6(2)	3(2)	1	1		1	1		2	○	○	○	7	○	○	○
三日月町	70	河内長野市三日月町1125番地	1914.10.21	②	2	○	○	7(2)	3(1)	1				1	1	2	○	○	○	8	○	○	○
美加の台	71	河内長野市石仏191番地1	1984. 9. 1	③		○		3(1)	1	1						1		○	○	6			
千早口	72	河内長野市岩瀬1343番地	1915. 3.11					2	1	1									○	6			
天見	73	河内長野市天見195番地1	1915. 3.11					2	1	1									○	6			
紀見峠	74	橋本市矢倉脇226番地2	1915. 3.11					2	1	1									○	6			

高野線

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター	エスカレーター	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機	自動券売機	のりこし精算機	特急券・座席指定券 自動販売機	現金増殖機	窓口端末機	窓口処理機	特急券座席指定券 簡易端末機	冷暖房付待合室	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
				(基)	(基)			(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(力所)				(台)	
林間田園都市	75	橋本市三石台一丁目1番地1	1981.11.22	③	3(3)	○	○	4(1)	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		8		○	○
御幸辻(高野辻)	76	橋本市御幸辻567番地1	1915. 3.11	②		○		2	1	1						2			○	6			
橋本	77	橋本市古佐田一丁目4番地51	1915. 3.11	①		○	○	4	2(1)	1	1		1	1	2	1	○	○		5		○	○
紀伊清水(清水)	78	橋本市清水558番地4	1925. 3.15					2	1			1							○				
学文路	79	橋本市学文路361番地1	1924.11. 1					2	1	1									○				
く九度山	80	和歌山県伊都郡九度山町大字九度山123番地2	1924.12.25			○		2	1	1									○				
高野下(高野山)	81	和歌山県伊都郡九度山町大字推出8番地1	1925. 7.30					2	1			1							○				
下古沢	82	和歌山県伊都郡九度山町大字下古沢	1928. 6.18					2						1									
上古沢	83	和歌山県伊都郡九度山町大字上古沢	1928. 6.18					2											○				
紀伊細川	84	和歌山県伊都郡高野町大字細川732番地	1928. 6.18					2						1									
紀伊神谷	85	和歌山県伊都郡高野町大字細川502番の2	1928. 6.18					2						1									
く極楽橋	86	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1929. 2.21			○		2						1	1		○		○			○	○
高野線計 (41駅)				18駅 43基	8駅 33基 (14基)	26駅	13駅	41駅 178台 (38台)	36駅 78台 (19台)	29駅 42台	5駅 5台	6駅 7台	10駅 10台	19駅 19台	4駅 5台	16駅 28力所	10駅	22駅	27駅	26駅 179台	4駅	16駅	12駅
鋼索線	高野山	87	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1930. 6.29	②		○	4	1				1	2	2		○		○			○	○
全線計 (100駅)				47駅 121基	31駅 139基 (26基)	70駅	40駅	100駅 475台 (92台)	93駅 222台 (57台)	80駅 122台	16駅 28台	17駅 21台	27駅 44台	49駅 58台	20駅 23台	46駅 83力所	27駅	67駅	63駅	71駅 530台	10駅	39駅	28駅

表の見方

- 駅名
()は開業当時の駅名です。
※大阪狭山市駅は、1950年に「狭山遊園前」に改称後、さらに2000年に現駅名に改称しています。
※高野下駅の開業当時の駅名は「高野山」で、同年に現駅名に改称しました。
- 自動改札機
駅の設置台数について、()はICカード専用タイプで、内数です。
- 自動券売機
自動券売機設置駅には、点字運賃表及び点字券売機を設置しています。駅の設置台数について、()は定期券が購入できる台数で内数です。
- のりこし精算機
全台がICカードのチャージ可能タイプです。

- 窓口端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:難波6、関西空港7、高野山1)。
- 特急券・座席指定券簡易端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:関西空港1、八幡前1、加太1、極楽橋1、高野山2)。

- エレベーター
駅の設置基数について、○付数字の駅はエレベーターで公道からホームまで連続して移動が可能です。
- エスカレーター
駅の設置基数について、()は車いす対応型で内数です。
- 車いす用トイレ
男女別または男女共用の個室トイレの設置駅です。なお、一般トイレは全100駅にあり、1カ所以上に手すりも設置されています。

安全・バリアフリー施設など

バリアフリー施設

① エレベーター

難波・新今宮・天下茶屋など47駅に121基を設置しています。

② エスカレーター

難波・岸和田・千代田など31駅に139基(車いす対応26基含む)を設置しています。

③ スロープ

車いすをご利用のお客さまが、駅をスムーズにご利用いただけるよう設置しています。



④ 車いす用トイレ

手すり付きトイレを全駅(100駅)に設置し、車いす用トイレを70駅に設置しています。さらに、車いすをご利用のお客さまをはじめ、お年寄りや妊婦、身体の不自由な方にも広くご利用いただけるよう、設備を整えた多機能トイレの整備を進めています。



⑤ 車いす用渡し板

車いすをご利用のお客さまに、安全に電車を乗降していただくためのもので、91駅に設置しています。



⑥ 点字運賃表・点字券売機

点字運賃表、点字券売機については95駅に設置しています。

あいうえお順点字運賃表			
品名	大人	小児	学生
あじかやま	260	130	380
あじかやま	260	130	380
あじかやま	260	130	380
あまみ	590	295	490
いしづつ	330	165	440
いずみ	440	220	790
いずみ	440	220	790
いずみ	440	220	790

⑦ 音声付き点字案内板

駅構内の施設配置を示した音声付き点字案内板で、人が通ればセンサーで感知し、音声で誘導します。40駅(45箇所)に設置しています。



⑧ 点状ブロック

目の不自由な方を誘導し転落事故を防止するのが目的で、全駅(100駅)に設置を完了しています。



⑨ 筆談器

耳の不自由なお客さまに情報を提供するため、筆談器を39駅に52台設置しています。



駅務機器(旅客操作型)

① 自動券売機

93駅に設置しています。ピンク色の券売機では定期券やICOCAもお買い求めいただけます。



② 自動券売機補助機

自動券売機1台の設置駅において、機械点検あるいは故障時に乗車駅を証明する「乗車駅証明書」を発行します。



③ 自動改札機

全駅(100駅)に475台設置しており、車いすをご利用のお客さまでもスムーズに移動いただける幅広タイプ(129台)や、定期券・カード類を2枚一括投入できるタイプ(354台)、ICカード(PiTaPa、ICOCAなど)は全台利用可能です。



④ のりこし精算機

目的地までの切符を所持していないお客さまの不足運賃を精算します。80駅に122台設置しています。



⑤ 特急券・座席指定券 自動販売機

座席指定特急ご利用のお客さまの利便を図るため、主要特急停車駅16駅のホーム・コンコースに28台設置し、発車20分前から発売しています。



⑥ 現金積増機

ICカードご利用のお客さまの利便を図るため、IC乗車券の現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。現在、難波など17駅に21台設置しています。



駅務機器(係員操作型)

① 窓口処理機

回数券カード、連絡乗車券・事前精算券などの発行と、運賃精算の減額・減回処理、IC乗車券の入出場処理、現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。難波など49駅に58台設置しています。

② 窓口端末機

乗車日の1か月前からの特急券・座席指定券や、定期券・連絡乗車券および企画乗車券などを発売します。難波など27駅に44台設置しています。なお、6駅には、モバイル決済サービスを導入しています。

③ 特急券・座席指定券簡易端末機

特急券・座席指定券を特急停車駅以外でも購入できるよう、蛸地蔵・千代田など20駅に23台設置し、乗車日の1か月前から発売しています。

駅でのサービス施設

① 冷暖房待合室

駅で電車を待つ間、お客さまに快適にお待ちいただけるよう、冷暖房付きの待合室の設置を進めており、46駅の83カ所に設置しています。

② 列車接近表示器・列車行先案内盤

列車接近表示器はお客さまに列車接近を知らせるもので、67駅に設置しています。到着する列車の行先や種別を知らせる列車行先案内盤は27駅に設置し、うち15駅においては、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)による情報提供を行っています。



列車行先案内盤

③ 自動放送装置

お客さまに列車の接近や路線情報などをお知らせするもので、南海本線・空港線の全駅と高野線の帝塚山～橋本間の各駅および和歌山港、夕見橋に設置しています。なお、17駅においては、2カ国語(日本語、英語)による放送を行っています。

④ LED電照式案内サイン・広告枠

省電力LEDを光源とする電照式案内サイン・広告枠を難波、北野田など5駅に24基設置しています。

⑤ 旅客情報表示器

改札口付近において、案内情報を表示するモニターを63駅88カ所(104台)設置し、通常時はCM等を配信、列車遅延発生時は運行状況を表示することでお客さまへ情報提供を行っています。



⑥ 駅サイトボード

駅コンコース内に設置し、ポスター・チラシの掲出など、有効サイズ内を自由に使用でき、地元に着したタイムリーな情報を提供できる広告ボードです。現在は14駅に27台設置しています。

⑦ 駅貼りポスター

駅コンコースやホームのポスター枠にお客さまのポスターを掲出します。B2サイズのポスターを1週間単位で1枚から掲出が可能です。一部の駅を除くほぼ全駅で掲出できます。

⑧ PRボックス

改札口付近に設置したパンフレット立てボックスを1ボックス1カ月単位でレンタルできます。難波・天下茶屋・堺東など11駅に設置しています。

⑨ ATM

全国の都銀・地銀・信金・農協などほとんど全ての銀行カードとゆうちょ銀行カード、主要なクレジットカードがご利用可能なATM「NBANK・Patsat」を導入しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・堺東・北野田・金剛などの17駅に25台設置しています。



⑩ AED(自動体外式除細動器)

心臓の突然停止(心室細動)の際に電気ショックを与え、心臓の働きを戻すを試みる医療機器で、使用者は普通救命講習を修了しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・高野山などの28駅に設置しています。



車内でのサービス施設

① スターションポール(縦握り棒)

座席にスターションポール(縦握り棒)を設置することで定員着席を促すとともに、お年寄りや身体の不自由な方などの立ち座りを補助し、また、つり手の使用が困難な方などが身体を保持できるようにしています。一部の車両に設置しています。



② 車両弱冷車

1998年7月から通常車両より2℃高い28℃の弱冷車を各列車に1両を基本に設定し、多様化したニーズに対応しています。

③ 優先座席

身体の不自由な方やお年寄り、妊婦の方などのために、特急列車(座席指定車)を除く全車両の和歌山・極楽橋側に設置しており、窓ガラスに「優先座席」と表示しています。なお、2013年3月から、妊産婦への理解と心配りを呼びかけるための「マタニティマーク」、2019年2月からは配慮や援助が必要な方のための「ヘルプマーク」も合わせて表示しています。



④ 車いす・ベビーカースペース

車いすやベビーカーをご利用のお客さまのためのスペースを設置しています。また、2016年12月より「ベビーカーマーク」も合わせて表示しています。一部の車両には暖房器を取り付けています。



⑤ 抗菌・抗ウイルス加工

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みとして、保有する全車両の座席・手すり・吊り手・窓等に抗菌・抗ウイルス加工をしています。



⑥ 車内案内表示器

出入口上部に設置したLEDにより、列車種別・行先・停車駅案内などを示しています。また8300系、50000系、鋼索線(ケーブルカー)等では、LCDを用いた多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)(ケーブルカーは日本語、英語、仏語)による情報提供も行っています。



⑦ 車内非常通報装置

お客さまが非常時にスイッチを押すことにより車内から運転士、車掌に通報する装置で、全車両に設置しています。



⑧ 女性専用車両

朝7時20分から8時30分までの間に天下茶屋駅に到着する8両編成の上り急行列車等に1両設けています。南海線では2003年2月から、高野線では同年6月から、泉北線では2015年12月からそれぞれサービスを開始しています。

<p>女性専用車両 Boarding for Women only 여성 전용 차량 女性専用車両</p> <p>[平日ダイヤ] 前から4両目</p> <p>8両編成の急行 空港急行のとき 和歌山市 → 天下茶屋到着が 関西空港 → 7:20~8:30</p> <p><small>女性専用車両は、以下の男性をご利用いただけず。 ・小學校6年生以下のお客さま ・お身体の不自由なお客さま及びその介護者</small></p> <p>南海線</p>	<p>女性専用車両 Boarding for Women only 여성 전용 차량 女性専用車両</p> <p>[平日ダイヤ] 前から4両目</p> <p>8両編成の急行 区間急行のとき 橋本方面 → 天下茶屋到着が 和泉中央方面 → 7:20~8:30</p> <p><small>女性専用車両は、以下の男性にご利用いただけず。 ・小學校6年生以下のお客さま ・お身体の不自由なお客さま及びその介護者</small></p> <p>高野線・泉北線</p>
---	---

⑨ その他のサービス施設

特急列車(座席指定車)には、トイレを設け、車内案内表示装置については各車両の客室仕切扉上部に設置しています。

安全対策設備

① ホーム転落検知装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム下に設置したマットにより、乗務員および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせ、事故を未然に防止します。新今宮に設置しています。

② 非常通報装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム上に設置した「非常通報ボタン」を操作すると、車掌および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせるとともに、特殊信号発光機を点灯させて運転士にも知らせることにより事故を未然に防止します。南海線の43駅、高野線の27駅に設置しています。



③ ITV(車掌用テレビ)

駅における車掌のホーム監視用として、35駅に設置しています。



④ 出発承認合図器

駅係員から車掌に対して出入口扉閉時機や列車の出発の支障の有無を表示し扉事故を防止します。10駅に設置しています。



⑤ ホームドア

お客さまの転落防止のため、2019年から難波の一部ホームに設置しています。さらなる安全性向上のため、戸挟防止機能や、ホームドアと車両扉の間の居残りも検知します。



⑥ 転落防止ホコ

乗車時にお客さまがホームから車両の連結部に転落される事故を防止するため、2000年から車両連結部に装備し、在籍している鉄道線の全車に設置しています。



⑦ 転落防止放送装置

先頭車両同士の連結部での転落防止措置として、2011年度新造の8000系車両から転落防止放送装置を設置しています。開扉時に連結部であることを放送します。

⑧ 踏切障害物検知装置

踏切警報機作動中に障害物を検知すると、特殊信号発光機を点灯させて運転士に知らせるとともに、自動車運転手に対して注意を喚起するために警報ブザーを鳴動させます。189カ所の踏切に設置しています。また、2019年度から車いす、歩行者、自転車などに対して検知性能を高めた新型踏切障害物検知装置の導入を開始しました。



⑨ 自動車転落警報装置

自動車が線路に転落したことを列車に知らせる装置です。2カ所に設置しています。

⑩ 落石警報装置

落石の予想される区間の斜面の線路方向に電線を張り、落石が当たり切れた場合、列車や駅などに落石の発生を知らせる装置です。南海線孝子~紀ノ川間・高野線山岳部に設置しています。

⑪ 架道橋衝撃警報装置

自動車の積み荷などが橋桁に衝突した場合、列車や駅などに事故発生を知らせる装置です。国道16号架道橋(岸里玉出構内)および東高野街道架道橋(河内長野構内)に設置しています。

⑫ 沿線電話機

線路には約500m間隔で電話機を収納した電話箱を設置しています。

⑬ 列車無線

列車と運輸指令間の連絡を行うため、全列車に無線機を搭載し、電波の届かないトンネル内には漏洩同軸ケーブルによる対策を施し、全区間で利用可能としています。鋼索線では鋼索誘導無線電話を設けて運転室とケーブルカー乗務員との通信を行っています。

⑭ 緊急地震速報システム

気象庁が配信する「緊急地震速報」を列車の運転規制に利用したもので、震度5弱以上の地震が当社沿線に到達する前に、全列車の運転士に対して緊急停止を指示(警音と人工音声)することで脱線・転覆事故などを防ぎます。

⑮ 踏切支障報知装置

踏切に設置した非常ボタンを扱うことにより、特殊信号発光機を発光させて列車を停止させるための装置です。現在235カ所の踏切道に設置しています。



⑯ 防護無線装置

列車に重大な事故が発生するなど緊急の際に、無線電波を発信して、付近の列車に対し直ちに緊急停止を指示する装置です。南海線の車両に設置しています。

⑰ デッドマン装置

列車走行中、運転士に緊急事態が発生した場合にチャイムが鳴動し、その後一定時間ブレーキなどの操作がない場合には非常ブレーキがかかります。現在、南海線と高野線の全編成に設置しています。

⑱ 誤開扉防止システム

地上側から車両側に各駅のホームの長さ、扉の開閉方向情報などを伝送し、誤ってホームのない側の扉を開く操作をしても開扉しないようにする装置です。2016年2月13日からワンマン車両全14編成に設置しています。

駅別乗降人員

■ 鉄道線各駅一日平均乗降人員推移

駅名	駅No. (NK)	2021年度			2020年度			2019年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
難波	01	168,849	0.3%	1	168,395	△32.8	1	250,584	△2.0	1
今宮戎	02	1,027	7.2%	70	958	△37.9	71	1,542	1.5	70
新今宮	03	75,947	4.2%	2	72,903	△25.3	2	97,603	1.0	2
萩ノ茶屋	04	1,027	△2.8%	71	1,057	△31.8	70	1,550	1.6	69
天下茶屋	05	60,449	3.4%	3	58,485	△22.9	3	75,834	1.5	3
岸玉出	06	5,576	4.0%	42	5,360	△25.7	44	7,210	2.5	43
粉浜	07	3,616	3.5%	53	3,494	△16.4	54	4,180	△0.2	56
住吉大社	08	6,745	5.2%	37	6,412	△28.9	37	9,020	△0.1	33
住ノ江	09	10,113	△0.3%	24	10,141	△17.6	23	12,304	0.7	25
七道	10	9,564	1.7%	25	9,403	△17.4	24	11,389	0.2	26
堺	11	30,264	△0.5%	6	30,402	△21.5	6	38,712	0.4	6
湊	12	5,486	0.4%	43	5,462	△18.5	42	6,698	0.8	44
石津川	13	11,791	△2.5%	19	12,093	△16.5	18	14,475	1.0	20
諏訪ノ森	14	6,118	△1.4%	40	6,207	△19.8	38	7,742	△0.9	40
浜寺公園	15	3,239	△1.0%	58	3,272	△23.4	56	4,270	△1.0	55
羽衣*	16	20,077	11.6%	11	17,983	△19.4	13	22,319	0.4	15
高石	17	8,624	5.1%	27	8,203	△19.4	28	10,173	0.4	29
北助松	18	10,696	2.5%	23	10,439	△16.9	22	12,566	0.6	23
松ノ浜	19	3,283	3.8%	56	3,164	△19.7	57	3,939	△2.5	57
泉大津	20	22,489	0.0%	9	22,481	△23.5	9	29,402	0.7	10
忠実	21	7,655	0.0%	29	7,654	△18.0	29	9,337	△1.7	32
春木	22	11,843	0.8%	18	11,744	△20.2	19	14,722	0.2	19
和泉大宮	23	4,035	0.2%	49	4,028	△16.9	49	4,848	3.2	50
岸和田	24	19,022	2.0%	13	18,655	△20.8	12	23,549	△2.3	14
蛸地蔵	25	3,871	△0.4%	51	3,885	△16.9	51	4,677	△2.3	52
貝塚	26	16,208	0.7%	15	16,090	△19.8	15	20,061	△0.7	16
二色	27	3,573	1.3%	54	3,526	△21.4	53	4,485	△0.9	54
鶴原	28	2,763	2.0%	59	2,709	△19.6	60	3,369	0.8	61
井原里	29	2,686	3.9%	61	2,586	△17.3	62	3,126	△0.5	62
泉佐野	30	18,171	1.2%	14	17,961	△26.7	14	24,494	0.6	12
羽倉崎	33	4,914	0.7%	46	4,881	△21.1	47	6,184	△1.3	46
吉見ノ里	34	3,255	3.3%	57	3,150	△19.4	58	3,908	1.3	58
岡田浦	35	2,003	△0.9%	65	2,021	△18.3	65	2,475	2.5	65
樽井	36	6,719	1.7%	38	6,606	△16.9	35	7,949	△0.2	38
尾崎	37	8,262	△0.8%	28	8,325	△20.2	27	10,428	2.2	28
鳥取ノ荘	38	2,626	△0.6%	62	2,642	△23.1	61	3,434	△2.1	60
箱作	39	3,944	0.0%	50	3,945	△20.6	50	4,968	△0.5	49
淡輪	40	1,570	△1.0%	66	1,586	△27.1	66	2,177	1.3	66
みさき公園	41	3,358	1.2%	55	3,318	△29.1	55	4,679	△3.4	51
孝子	42	82	5.1%	94	78	△32.8	94	116	0.9	93
和歌山大学前	43	7,466	27.0%	31	5,880	△39.1	41	9,659	3.2	30
紀ノ川	44	2,259	△0.6%	63	2,272	△18.4	63	2,786	△1.3	63
和歌山市	45	12,714	3.6%	17	12,271	△25.4	17	16,455	△1.6	18
伽羅橋**2	16-1	1,225	0.4%	68	1,220	△20.7	68	1,538	△0.4	71
高師浜**2	16-2	1,342	6.0%	67	1,266	△25.4	67	1,697	2.7	68
りんくうタウン	31	7,247	7.6%	33	6,735	△45.7	34	12,394	3.4	24
関西空港	32	10,729	14.9%	21	9,336	△73.3	25	35,010	△1.1	7
深日町	41-1	369	△0.5%	83	371	△24.0	83	488	△7.6	83
深日港	41-2	596	6.4%	75	560	△19.7	77	697	△1.6	76
多奈川	41-3	442	△3.7%	80	459	△23.9	80	603	△5.5	80
東松江	44-1	763	0.5%	72	759	△19.9	72	947	△1.9	73
中松江	44-2	686	△3.1%	74	708	△19.8	73	883	△4.6	74
八幡前	44-3	1,183	0.5%	69	1,177	△20.6	69	1,483	△2.8	72
西ノ庄	44-4	555	1.8%	78	545	△18.0	78	665	△1.5	77
二里ヶ浜	44-5	321	△0.3%	84	322	△18.7	84	396	1.8	86
磯ノ浦	44-6	118	28.3%	93	92	△14.0	93	107	△25.7	94
加太	44-7	488	5.6%	79	462	△30.0	79	660	△7.9	78
和歌山港	45-1	277	5.7%	86	262	△45.2	87	478	△5.2	84

駅名	駅No. (NK)	2021年度			2020年度			2019年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
汐見橋	06-5	576	0.0%	77	576	△11.0	76	647	4.2	79
芦原町	06-4	204	8.5%	89	188	△16.4	89	225	10.3	90
木津川	06-3	130	5.7%	92	123	△12.8	92	141	12.8	92
津守	06-2	705	3.1%	73	684	△11.6	74	774	7.9	75
西天下茶屋	06-1	212	2.4%	88	207	△23.3	88	270	8.0	88
帝塚山	51	6,867	5.9%	36	6,482	△18.8	36	7,981	1.9	37
住吉東	52	5,473	2.8%	44	5,324	△19.1	45	6,578	1.4	45
沢ノ町	53	7,062	0.9%	35	7,001	△15.9	32	8,328	0.3	36
我孫子前	54	7,370	4.3%	32	7,069	△17.4	31	8,563	0.9	35
浅香山	55	7,211	6.4%	34	6,775	△21.9	33	8,673	0.6	34
堺東	56	49,980	1.1%	4	49,429	△18.2	4	60,454	1.0	4
三国ヶ丘	57	33,035	2.0%	5	32,385	△20.3	5	40,612	0.7	5
百舌鳥八幡	58	3,789	1.6%	52	3,728	△17.9	52	4,540	0.1	53
中百舌鳥*3	59	19,754	1.4%	12	19,483	△20.3	11	24,442	2.4	13
白鷺	60	8,672	3.6%	26	8,369	△21.5	26	10,666	1.3	27
初芝	61	13,611	△0.8%	16	13,719	△18.5	16	16,831	△1.7	17
萩原天神	62	6,198	0.3%	39	6,179	△18.1	39	7,544	0.3	41
北野田	63	27,369	1.4%	7	27,003	△19.7	7	33,628	△1.1	8
狭山	64	4,906	0.3%	47	4,892	△18.4	46	5,995	△0.6	47
大阪狭山市	65	7,561	△0.2%	30	7,575	△20.1	30	9,483	0.6	31
金剛	66	24,898	△0.3%	8	24,976	△24.0	8	32,863	△1.4	9
滝谷	67	4,376	△0.1%	48	4,379	△17.2	48	5,287	△0.4	48
千代田	68	10,723	△0.6%	22	10,787	△19.6	21	13,425	△4.0	22
河内長野	69	21,520	1.4%	10	21,218	△21.1	10	26,892	△2.3	11
三田市町	70	11,176	△2.4%	20	11,447	△20.2	20	14,443	△1.5	21
美加の台	71	2,733	△5.0%	60	2,878	△21.3	59	3,657	△3.4	59
千早口	72	158	△3.1%	91	163	△24.2	91	215	△8.1	91
天見	73	272	1.1%	87	269	△19.9	86	336	△8.4	87
紀見峠	74	395	△6.0%	82	420	△21.8	81	537	△5.0	82
林間田園都市	75	5,801	△2.2%	41	5,931	△25.4	40	7,945	△2.6	39
御幸辻	76	2,214	△0.6%	64	2,227	△17.8	64	2,709	△1.8	64
橋本	77	5,419	△0.8%	45	5,460	△27.6	43	7,544	△5.0	41
紀伊清水	78	159	△8.1%	90	173	△31.1	90	251	△7.4	89
学文路	79	301	0.0%	85	301	△31.0	85	436	△7.2	85
九度山	80	427	2.4%	81	417	△26.3	82	566	△2.2	81
高野下	81	75	5.6%	95	71	△17.4	95	86	△7.5	95
下古沢	82	26	4.0%	97	25	△30.6	97	36	△21.7	97
上古沢	83	14	16.7%	99	12	△14.3	99	14	0.0	99
紀伊細川	84	20	11.1%	98	18	△10.0	98	20	△4.8	98
紀伊神谷	85	8	△11.1%	100	9	△30.8	100	13	△7.1	100
極楽橋	86	39	5.4%	96	37	△33.9	96	56	△17.6	96
高野山	87	586	△5.8%	76	622	△69.1	75	2,010	△4.0	67
泉北高速鉄道線										
(中百舌鳥)*4	SB01	30,163	0.1%	-	30,119	△22.8	-	39,021	△1.9	-
深井	SB02	21,543	3.0%	-	20,907	△20.0	-	26,126	1.2	-
泉ヶ丘	SB03	32,356	3.3%	-	31,309	△22.6	-	40,458	△0.9	-
榎・美木多	SB04	15,606	0.4%	-	15,537	△20.6	-	19,558	0.4	-
光明池	SB05	24,379	1.1%	-	24,119	△19.9	-	30,115	△1.1	-
和泉中央	SB06	25,522	7.3%	-	23,793	△28.0	-	33,066	△0.4	-

*1:各駅から高師浜線発着について、鉄道事業を休止しバス代行輸送を実施しているため、乗降人員を羽衣駅に補正している *2:伽羅橋・高師浜の乗降人員は5/21までの実績 *3:当社線のみのご利用 *4:泉北高速鉄道線のみのご利用
*中百舌鳥駅の当社線～泉北高速鉄道線の連絡は61,742人(2021年度)

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

列車種別運転本数

■ 南海線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	ラビートα	難波～関西空港	4		7	7	全車座席指定
	ラビートβ	難波～関西空港	20	24	17	17	全車座席指定
急	サザン	難波～和歌山港	3	2	3	2	一部座席指定
		難波～和歌山市	31	32	31	32	一部座席指定
特急合計		58	58	58	58		
急行	急行	難波～和歌山港	3		3		
		難波～和歌山市	15	1	14	3	
		難波～泉佐野	1	1			
空港急行	難波～関西空港	62	63	66	65		
急行合計		81	65	83	68		
区間急行	区間急行	難波～和歌山市	8	7	5	7	
		難波～みさき公園				1	
		難波～樽井			1		
		難波～羽倉崎	5	3	1	1	
区急合計		13	10	7	9		
準急	準急	難波～羽倉崎			1		
		難波～春木			1		
準急合計				2			
普通	普通	難波～和歌山市	60	62	62	58	
		難波～みさき公園	7	3	5	4	
		難波～樽井	2		4		
		難波～羽倉崎	19	11	13	13	
		難波～春木			1		
		難波～高石			1	1	
		難波～住ノ江			2	2	
		難波～関西空港	6	3	4	2	
		泉佐野～和歌山市	1	1			
		泉佐野～関西空港	2	1			
		羽倉崎～和歌山市			1	1	
		羽衣～高師浜*					
		みさき公園～多奈川	46	37	46	37	
		和歌山市～加太	49	45	49	45	
和歌山市～和歌山港	7	9	7	9			
普通合計		199	172	195	172		
旅客列車総合計		351	305	345	307	平日 696 土休日 612	

■ 高野線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	こうや	難波～極楽橋	4	7	4	7	全車座席指定
	りんかん	難波～橋本	10	9	10	9	全車座席指定
	泉北ライナー	難波～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
	天空	橋本～極楽橋	2	3	2	3	一部座席指定
特急等合計		27	31	28	31		
快速急行	快速急行	難波～極楽橋	2				
		難波～橋本	3	1	1	1	
快急合計		5	1	1	1		
急行	急行	難波～極楽橋	1	1	1		
		難波～橋本	39	41	45	44	
		難波～林間田園都市	10	6	11	8	
		難波～三日月町	7	2	8	5	
急行合計		57	50	65	57		
区間急行	区間急行	難波～林間田園都市	13	16	9	11	
		難波～三日月町	11	10	10	8	
		難波～河内長野	1	3	3	5	
		難波～(中百舌鳥)	25	23	32	25	泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
区急合計		50	52	54	49		
準急	準急	難波～三日月町	1				
		難波～河内長野			1		
		難波～千代田			1		
		難波～中百舌鳥	65	63	59	60	泉北高速鉄道線直通
準急合計		66	63	61	60		
各停	各停	難波～橋本	1		1		
		難波～林間田園都市	3	1	1		
		難波～三日月町	13	12	13	12	
		難波～河内長野	56	51	59	51	
		難波～千代田	10	7	8	7	
		難波～金剛	7	15	7	15	
		難波～北野田	1		1		
		難波～堺東			1	1	
		河内長野～極楽橋		1			
		河内長野～橋本	2	2	2	1	
		橋本～高野下	11	10	13	10	
橋本～極楽橋	25	27	26	29			
汐見橋～岸里玉出	33	33	33	33			
各停合計		162	159	165	159		
鋼索線	極楽橋～高野山	51	59	51	59		
旅客列車総合計		418	415	425	416	平日 843 土休日 831	

※2021年5月22日修正

※2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています ※2021年5月22日改正

運賃のあらまし

※記載の運賃・料金は発行日現在の金額です。

旅客運賃の計算

1. 旅客運賃は、発駅から着駅までの営業キロ程(1キロ未満は、1キロに切り上げる)で算出します。
2. 南海線と高野線とにまたがって乗車する場合の営業キロ程は、難波駅～天下茶屋駅間各駅と高野線各駅相互の場合は岸ノ里分岐点接続で、その他の各駅相互の場合は岸里玉出駅接続で営業キロ程を合計し、1キロ単位に切り上げます。
3. 鉄道線と鋼索線とにまたがって乗車する場合は、各所定の旅客運賃を合計した額です。
4. 小児旅客運賃は、大人旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額です。

普通旅客運賃

1. 南海線及び高野線(対キロ区間制)

区数(区)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キロ別(キロ)	1~3	4~7	8~11	12~15	16~19	20~23	24~27	28~31	32~35
運賃 大人(円)	160	210	260	340	380	450	500	570	610
小児(円)	80	110	130	170	190	230	250	290	310
	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	36~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~80
	650	700	750	810	840	890	930	970	1,020
	330	350	380	410	420	450	470	490	510
	19	20	21	22	23	24	25	26	
	81~86	87~92	93~98	99~104	105~110	111~116	117~122	123~128	
	1,050	1,100	1,150	1,190	1,240	1,280	1,320	1,360	
	530	550	580	600	620	640	660	680	

2. 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含む)

区間	加算額(大人)
泉佐野～りんくうタウン	130円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃
泉佐野～関西空港	230円

大人普通旅客運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の普通旅客運賃に左記のそれぞれの額を加算します。

・小児旅客運賃は、所定額を加えて求めた大人普通旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃
りんくうタウン～関西空港間の普通旅客運賃は、次のとおり特定した額となります。
大人370円・小児180円

3. 鋼索線(高野山ケーブルカー)(均一制)極楽橋～高野山間

大人500円・小児250円

回数旅客運賃

名称	普通回数乗車券	時差回数乗車券 (オフピークチケット)	土・休日割引回数乗車券 (サンキューチケット)
発売額	片道普通運賃の10倍		
券片数	11枚・22枚	12枚	14枚
有効期間	3ヵ月		
通用日時	毎日、終日	平日ダイヤで運転する日の入場時が10時から16時と土・休日ダイヤの終日	土・休日ダイヤで運転する日の終日
発売券種	大人・小児 大人に限る		
払戻し方法	回数旅客運賃-(使用券片数×普通運賃+手数料)=払戻し額		

南海線及び高野線と鋼索線とにまたがって乗車する場合の時差回数旅客運賃及び土・休日割引回数旅客運賃は、下記のとおり合計した額です。

- ・時差回数乗車券: 南海線及び高野線の時差回数旅客運賃と鋼索線の運賃5,450円
- ・土・休日割引回数乗車券: 南海線及び高野線の土・休日割引回数旅客運賃と鋼索線の運賃6,360円

運賃改定の推移

実施年月日	初乗り 大人普通 旅客運賃	定期外		定期						合計(運賃)	
		増収率	改定率	通勤		通学		計		増収率	改定率
1975.12.13	60	36.0	39.5	37.5	42.3	21.4	22.5	35.7	40.1	35.9	39.8
1979. 1. 8	70	12.2	15.1	21.5	21.6	20.4	20.5	21.4	21.5	16.2	17.9
1981. 5. 6	80	14.6	14.6	15.1	17.7	15.1	17.7	15.1	17.7	14.8	16.0
1984. 1.25	90	10.9	12.3	18.0	18.5	16.7	17.5	17.9	18.4	14.2	15.1
1987. 5.16	100	6.8	8.1	8.5	9.9	7.6	9.1	8.4	9.8	7.5	8.9
1989. 4. 1	100	2.93	2.93	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.96	2.96
1991.11.20	120	8.5	9.2	16.7	16.8	12.8	12.9	16.2	16.3	12.3	12.7
1995. 9. 1	150	11.6	13.9	14.8	16.1	13.7	15.0	14.7	16.0	13.0	14.8
1997. 4. 1	150	1.94	1.94	1.94	1.94	1.93	1.93	1.94	1.94	1.94	1.94
2014. 4. 1	150	2.92	2.92	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.89	2.89
2019.10. 1	160	1.85	1.85	1.86	1.86	1.86	1.86	1.85	1.85	1.85	1.85

定期乗車券の発売駅・発売時間

窓口では、鉄道バス連絡定期乗車券の購入もできます(継続の場合は、ピンク色の券売機でも購入できます)。

駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)		駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)	
		磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券			磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券
難波		初列車~24:00	5:00~24:00	りんくうタウン	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
難波駅サービスセンター	7:00~20:00 (日祝9:00~18:00)	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港		初列車~23:00	5:00~23:00
新今宮 4F	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港駅 南海チケットオフィス	7:00~19:00 (日祝9:00~17:00)	初列車~23:00	5:00~23:00
新今宮 1F		初列車~24:00	5:00~24:00	汐見橋		初列車~23:00	5:00~23:00
天下茶屋	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	住吉東	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
住吉大社	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	浅香山		初列車~24:00	5:00~24:00
住ノ江		初列車~24:00	5:00~24:00	堺東	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
堺	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	三国ヶ丘	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
石津川		初列車~24:00	5:00~24:00	中百舌鳥	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
羽衣	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	白鷺		初列車~24:00	5:00~24:00
高石		初列車~24:00	5:00~24:00	初芝	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
北助松		初列車~24:00	5:00~24:00	北野田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉大津	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	大阪狭山市		初列車~23:00	5:00~23:00
忠岡		初列車~24:00	5:00~24:00	金剛	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
春木		初列車~24:00	5:00~24:00	千代田		初列車~24:00	5:00~24:00
岸和田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	河内長野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
貝塚	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	三日月町		初列車~24:00	5:00~24:00
泉佐野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	林間田園都市	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
尾崎	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	橋本	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
みさき公園	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	高野山	6:30~19:00		
和歌山大学前	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00				2021年3月31日現在
和歌山市	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00				

【予約発売駅について】※クレジットカードでの支払い、およびIC定期券の取扱いはできません。

- A. 取扱駅…下古沢、紀伊細川、紀伊神谷
 取扱区間…当社線内相互間に限ります。
 引き渡し日時…受付が14時までの場合は当日の19時30分以降となります。
- 取扱駅…東松江~加太間(西ノ庄を除く)
 取扱区間…紀ノ川と加太線内相互間に限ります。
 引き渡し日時…受付が14時までの場合は、翌日の6時以降となります。

団体旅客運賃

25人以上でそろって乗車される場合は、団体割引の取扱いによる団体乗車券を発行します(あらかじめ駅または南海国際旅行ほか主要旅行代理店で申し込みが必要です)。

無賃扱人員 25~99人の場合1人、100人以上の場合は50人までを増すごとに1人を加えます。

▼ 団体割引率

種別	人員別	人員別		
		25人以上	100人以上	300人以上
学生団体	中学校	3割引	4割引	5割引
	その他の学校	2割引	3割引	4割引
普通団体		1割引	2割引	3割引

各種料金・手数料・使用可能なクレジットカード

1. 特別急行料金・座席指定料金等各種料金

料金種別	料金適用区間等	大人	小児	1ヶ月料金	備考
特別急行料金	45キロメートルまで	520円	260円		こうやりんかん・ラビート・泉北ライナーが対象特急列車です
	46キロメートル以上	790円	400円		
	泉佐野~関西空港間	100円	50円		特急「ラビート」のレギュラーシートに限りません
特別車両料金	ラビートスーパーシート	210円	210円		特別車両券は特別急行券と同時に発売します
座席指定料金	備考記載列車全区間	520円	260円		サザン・天空が対象特急列車です
定期座席指定料金	サザン運行区間			9,430円	りんかん・ラビート・サザン・泉北ライナーが対象特急列車です(一部発売対象外)
定期特別急行料金	ラビートスーパーシート			11,520円	・1ヶ月(暦月)の料金です
	スーパーシート以外			9,430円	・使用開始月の前月25日(9時)~月末まで発売
入場料金	りんくうタウン駅	150円	70円		
	りんくうタウン駅以外	160円	80円		
手回り品料金					普通手回り品1個につき、280円が必要です。

※特別急行券・座席指定券は、乗車日の1ヶ月前から南海電鉄主要駅・南海国際旅行各営業所及び主要旅行代理店で発売します。(ただし、「天空」座席指定券は除く。)

2. 払いもどし手数料

種別	単位	当社線または他社線(JR線を除く)との連絡運輸の場合	JR線との連絡運輸の場合
紛失し再収受した旅客運賃の払いもどし	発見した乗車券類1枚につき	160円	220円
団体乗車券・貸切乗車券の再交付	1枚につき	220円	-
団体乗車券の行程変更	1枚につき	220円	-
旅行開始前の旅客運賃・料金の払いもどし			
団体乗車券・貸切乗車券	1枚につき	220円	220円
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券	1枚または1冊につき	220円	220円
特別補充券	取扱人員1人につき	160円	220円
その他の乗車券	1枚につき	160円	220円
特別急行券・座席指定券・特別車両券の払いもどし			
出発日の2日前まで	1枚につき	料金の3割相当額	-
出発時刻まで	1枚につき	料金の5割相当額	-
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券使用開始後の旅客運賃・料金の払いもどし	1枚または1冊につき	220円	220円
旅行中止による旅客運賃の払いもどし	1枚につき	160円	220円

3. 各種クレジットカードで購入が可能な乗車券類および発売窓口

取扱カード	購入可能な乗車券	発売窓口
JCBカード VISAカード アメリカンエクスプレスカード DinersClubカード Masterカード	・片道・往復乗車券(自社及び連絡普通乗車券) ・特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・定期特別急行券、定期座席指定券 ・企画乗車券(一部商品を除く) ・磁気・IC定期乗車券(自社及び連絡)	難波、新今宮、天下茶屋、住吉大社、堺、羽衣、泉大津、岸和田、貝塚、泉佐野、尾崎、みさき公園、和歌山大学前、和歌山市、りんくうタウン、関西空港、住吉東、堺東、三国ヶ丘、中百舌鳥、初芝、北野田、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、高野山の各駅

4. モバイル決済サービス「Alipay」「WeChat Pay」で購入可能な乗車券類および発売窓口

購入可能な乗車券	発売窓口
・乗車券 ・特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・おトクなきっぷ など	難波、新今宮、天下茶屋、りんくうタウン、関西空港、高野山の各駅

普通旅客運賃表

2021年5月22日改定

南海線

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

Table listing train routes and fares for the Southern Railway Line (南海線), including stations like 今宮、難波、新今宮、枚ノ茶屋、天下茶屋, and others.

Table listing train routes and fares for the Tokai Railway Line (東海道線), including stations like 汐見橋、戸原町、木津川、津守、阪下橋、津里玉、帝塚山、住吉東、沢ノ町、祝子前、浅香山、堺東、三軒ヶ石、難波, etc.

高野線

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

Table listing train routes and fares for the Takayama Line (高野線), including stations like 高野山、高野下、高野上、高野中、高野東、高野西、高野南、高野北, etc.

※高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています

普通旅客運賃表

南海線対高野線 鋼索線各駅相互(岸里玉出経由)

2021年5月22日改定

	灘	千代田	河内長野	三日月市	美加の台	千早口	天見	紀見峠	林田園部	御幸辻	橋本	紀伊清水	学文路	九度山	高野下	下古沢	上古沢	紀伊細川	紀伊神谷	橋本	高野山	高野山	剛
灘	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	灘
千代田	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	今宮戎
河内長野	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	新今宮
三日月市	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	萩ノ茶屋
美加の台	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	天下茶屋
千早口	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	岸里玉出
天見	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	粉浜
紀見峠	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	住吉大社
林田園部	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	住ノ江
御幸辻	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	湊
橋本	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	石津川
紀伊清水	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	磯訪ノ森
学文路	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	浜寺公園
九度山	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	羽衣
高野下	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	高石
下古沢	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	北助松
上古沢	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	松ノ浜
紀伊細川	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	泉大津
紀伊神谷	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	七道
橋本	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	界
高野山	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	湊
高野山	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	石津川
剛	500	500	570	570	570	610	610	650	650	700	700	750	750	810	810	840	840	890	890	890	890	1,390	磯訪ノ森

*高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

泉北高速鉄道

■ 駅施設

(2022年4月1日現在)

駅名	駅No. SB	所在地	開業年月日	エレベーター	エスカレーター	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機	自動券売機※	のりこし精算機 (チャージ機能付)	特急券自動券売機	定期券発行装置	係員処理端末	冷暖房付待合室	列車行先案内盤	列車接近表示器	非常通報装置	承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)	
				(基)	(基)			(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)
(中百舌鳥)	01																				
深井	02	堺市中区深井沢町3290	1971. 4. 1	2	3	○	○	6	4(3)	1		1	1	1	○	○	10	○	○	○	
泉ヶ丘	03	堺市南区竹城台一丁目1番1号	1971. 4. 1	1	2	○	○	8	5(3)	2	1	2	1	1	○	○	16	○	○	○	
とがみき 桐・美木多	04	堺市南区桃山台二丁目1番	1973.12. 7	1	2	○	○	5	3(2)	1	1	1	1	1	○	○	11		○	○	
光明池	05	堺市南区新檜尾台二丁目1番1号	1977. 8.20	2	2	○	○	7	4(3)	2	1	1	1	2	○	○	8		○	○	
和泉中央	06	和泉市いぶき野五丁目1番1号	1995. 4. 1	2	5	○	○	8	4(3)	2	1	1	1	2	○	○	10		○	○	

※自動券売機の設置台数について、()は定期券が購入できるタイプの台数です。

■ 列車種別運転本数

(2017年8月26日変更)

種別	運転区間	下り		上り		備考
		平日	土休日	平日	土休日	
特急	泉北ライナー (中百舌鳥)～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 難波直通(中百舌鳥通過)
区急	(中百舌鳥)～和泉中央	25	23	32	25	難波直通(中百舌鳥通過)
準急	中百舌鳥～和泉中央	65	63	59	60	難波直通
各停	中百舌鳥～光明池	6	6	2	2	
	中百舌鳥～和泉中央	48	35	49	38	
旅客列車総計		155	139	154	137	平日 309 土休日 276

■ キロ帯別旅客運賃表

2019年10月1日改定

キロ程	普通旅客運賃	回数 回旅客運賃	定期旅客運賃					
			通勤			通学		
			1カ月	3カ月	6カ月	1カ月	3カ月	6カ月
2キロまで	170 (90)	1,700 (900)	6,540 (3,270)	18,640 (9,320)	35,320 (17,660)	3,030 (1,520)	8,640 (4,320)	16,370 (8,190)
2～4キロまで	190 (100)	1,900 (1,000)	7,360 (3,680)	20,980 (10,490)	39,750 (19,880)	3,400 (1,700)	9,690 (4,850)	18,360 (9,180)
4～6キロまで	210 (110)	2,100 (1,100)	8,180 (4,090)	23,320 (11,660)	44,180 (22,090)	3,780 (1,890)	10,780 (5,390)	20,420 (10,210)
6～8キロまで	230 (120)	2,300 (1,200)	8,990 (4,500)	25,630 (12,820)	48,550 (24,280)	4,160 (2,080)	11,860 (5,930)	22,470 (11,240)
8～10キロまで	250 (130)	2,500 (1,300)	9,810 (4,910)	27,960 (13,980)	52,980 (26,490)	4,530 (2,270)	12,920 (6,460)	24,470 (12,240)
10～12キロまで	270 (140)	2,700 (1,400)	10,620 (5,310)	30,270 (15,140)	57,350 (28,680)	4,910 (2,460)	14,000 (7,000)	26,520 (13,260)
12～14キロまで	290 (150)	2,900 (1,500)	11,450 (5,730)	32,640 (16,320)	61,830 (30,920)	5,290 (2,650)	15,080 (7,540)	28,570 (14,290)
15キロまで	310 (160)	3,100 (1,600)	12,260 (6,130)	34,950 (17,480)	66,210 (33,110)	5,660 (2,830)	16,140 (8,070)	30,570 (15,290)

光明池～和泉中央及び同区間と他の区間にまたがって乗車する場合は次の金額を加算する。
[普通]・大人：20円

(小児・回数各運賃は、加算後の大人普通運賃を基礎として算出する。)

[定期]・通勤1カ月：1カ月定期+840円
・通勤3カ月：(1カ月定期+840円)×3×0.95
・通勤6カ月：(1カ月定期+840円)×6×0.9
・通学1カ月：1カ月定期+390円
・通学3カ月：(1カ月定期+390円)×3×0.95
・通学6カ月：(1カ月定期+390円)×6×0.9

■ 営業キロ程表

中百舌鳥									
3.7	深井								
7.8	4.1	泉ヶ丘							
10.2	6.5	2.4	桐・美木多						
12.1	8.4	4.3	1.9	光明池					
14.3	10.6	6.5	4.1	2.2	和泉中央				

■ 運賃表

(2019年10月1日改定)

中百舌鳥									
190	深井								
230	210	泉ヶ丘							
270	230	190	桐・美木多						
290	250	210	170	光明池					
330	290	250	230	210	和泉中央				

■ 在籍車両数 (2021年3月31日現在)

車種	電動車				合計
	制御車	付随車	付随車	合計	
泉北高速 鉄道路線	3000	14	10		24
	5000	20	10	10	40
	7000	13	11	2	26
	7020	9	7	2	18
	12000	2		2	4
合計		58	38	16	112

定期旅客運賃表

2019年10月1日改定

▼ 通勤 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	4,380	12,490	23,660	36	22,590	64,390	121,990
2	5,120	14,600	27,650	37	22,790	64,960	123,070
3	5,880	16,760	31,760	38	23,020	65,610	124,310
4	6,570	18,730	35,480	39	23,220	66,180	125,390
5	7,260	20,700	39,210	40	23,400	66,690	126,360
6	7,950	22,660	42,930	41	23,550	67,120	127,170
7	8,600	24,510	46,440	42	23,680	67,490	127,880
8	9,240	26,340	49,900	43	23,800	67,830	128,520
9	9,880	28,160	53,360	44	23,940	68,230	129,280
10	10,520	29,990	56,810	45	24,070	68,600	129,980
11	11,150	31,780	60,210	46	24,190	68,950	130,630
12	11,790	33,610	63,670	47	24,310	69,290	131,280
13	12,400	35,340	66,960	48	24,420	69,600	131,870
14	12,980	37,000	70,100	49	24,540	69,940	132,520
15	13,570	38,680	73,280	50	24,640	70,230	133,060
16	14,100	40,190	76,140	51	24,740	70,510	133,600
17	14,640	41,730	79,060	52	24,850	70,830	134,190
18	15,170	43,240	81,920	53	24,950	71,110	134,730
19	15,710	44,780	84,840	54	25,070	71,450	135,380
20	16,240	46,290	87,700	55	25,180	71,770	135,980
21	16,760	47,770	90,510	56	25,280	72,050	136,520
22	17,240	49,140	93,100	57	25,380	72,340	137,060
23	17,720	50,510	95,690	58	25,490	72,650	137,650
24	18,210	51,900	98,340	59	25,610	72,990	138,300
25	18,690	53,270	100,930	60	25,710	73,280	138,840
26	19,120	54,500	103,250	61	25,810	73,560	139,380
27	19,550	55,720	105,570	62	25,920	73,880	139,970
28	19,960	56,890	107,790	63	26,020	74,160	140,510
29	20,340	57,970	109,840	64	26,140	74,500	141,160
30	20,730	59,090	111,950	65	26,250	74,820	141,750
31	21,090	60,110	113,890	66	26,350	75,100	142,290
32	21,410	61,020	115,620	67	26,450	75,390	142,830
33	21,740	61,960	117,400	68	26,550	75,670	143,370
34	22,050	62,850	119,070	69	26,660	75,990	143,970
35	22,330	63,650	120,590	70	26,780	76,330	144,620

▼ 鋼索線

(単位:円)

通 勤			通 学		
1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
9,960	28,390	53,790	4,500	12,830	24,300

▼ 通学 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	1,460	4,170	7,890	36	6,210	17,700	33,540
2	1,880	5,360	10,160	37	6,230	17,760	33,650
3	2,310	6,590	12,480	38	6,250	17,820	33,750
4	2,690	7,670	14,530	39	6,270	17,870	33,860
5	3,080	8,780	16,640	40	6,290	17,930	33,970
6	3,400	9,690	18,360	41	6,330	18,050	34,190
7	3,730	10,640	20,150	42	6,350	18,100	34,290
8	3,990	11,380	21,550	43	6,370	18,160	34,400
9	4,270	12,170	23,060	44	6,390	18,220	34,510
10	4,520	12,890	24,410	45	6,410	18,270	34,620
11	4,750	13,540	25,650	46	6,440	18,360	34,780
12	4,960	14,140	26,790	47	6,440	18,360	34,780
13	5,110	14,570	27,600	48	6,460	18,420	34,890
14	5,280	15,050	28,520	49	6,460	18,420	34,890
15	5,390	15,370	29,110	50	6,480	18,470	35,000
16	5,490	15,650	29,650	51	6,480	18,470	35,000
17	5,590	15,940	30,190	52	6,500	18,530	35,100
18	5,640	16,080	30,460	53	6,500	18,530	35,100
19	5,700	16,250	30,780	54	6,520	18,590	35,210
20	5,750	16,390	31,050	55	6,520	18,590	35,210
21	5,820	16,590	31,430	56	6,540	18,640	35,320
22	5,850	16,680	31,590	57	6,540	18,640	35,320
23	5,880	16,760	31,760	58	6,560	18,700	35,430
24	5,910	16,850	31,920	59	6,560	18,700	35,430
25	5,940	16,930	32,080	60	6,580	18,760	35,540
26	5,970	17,020	32,240	61	6,580	18,760	35,540
27	6,000	17,100	32,400	62	6,600	18,810	35,640
28	6,030	17,190	32,570	63	6,600	18,810	35,640
29	6,070	17,300	32,780	64	6,620	18,870	35,750
30	6,090	17,360	32,890	65	6,620	18,870	35,750
31	6,110	17,420	33,000	66	6,640	18,930	35,860
32	6,130	17,480	33,110	67	6,640	18,930	35,860
33	6,150	17,530	33,210	68	6,640	18,930	35,860
34	6,170	17,590	33,320	69	6,640	18,930	35,860
35	6,190	17,650	33,430	70	6,640	18,930	35,860

■ 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含みます)

1ヵ月定期運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の1ヵ月定期運賃に右記のそれぞれの額を加算します。

区 間	加算額(大人1ヵ月)	
	通 勤	通 学
泉佐野～りんくうタウン	4,280円	1,670円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃	3,410円
泉佐野～関西空港	8,710円	3,840円

●加算額のある3ヵ月・6ヵ月定期運賃は、所定額を加えて求めた1ヵ月定期運賃をそれぞれ2.85倍・5.4倍し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃

りんくうタウン～関西空港間の通勤定期運賃は、右記のとおり特定した額となります。

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
	10,950円	31,180円	52,520円

スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA

スルッとKANSAI

「スルッとKANSAI」は、1枚のプリペイドカードで関西一円の鉄道・バスなどの複数の交通機関をご利用いただけるシステムで、1996年3月(当社は1999年4月)にスタートしましたが、ICカードの普及に伴い、2017年3月31日に対応カードの発売を終了し、2018年1月31日に駅の自動改札機・バスの車載器での利用を終了いたしました。
※海外のお客さまにご好評をいただいている「スルッとKANSAI 3dayチケット」など、一部の企画乗車券は発売を継続しています。

ICカード「PiTaPa(ピタパ)」

「PiTaPa(ピタパ)」は、スルッとKANSAI協議会が開発したICカードシステムとして、2004年8月よりスタートし、当社は2006年7月から導入しました。2013年3月23日より全国の私鉄やJR各社など11の事業者が発行する10種類の交通系ICカードによる全国相互利用サービスが開始され、PiTaPaでご利用になれるサービス対象エリアが拡大されました。 ※一部利用できない路線があります。



PiTaPaの主な特徴

- ①改札スルー
ICカードをバスキューに入れたまま自動改札機にタッチして乗車することができます。
- ②少額決済機能
全国のPiTaPa加盟店でのショッピングや飲食などもタッチするだけで支払いすることができます。
- ③ポストペイ(後払い)
毎月月初から月末までのご利用内容を集計し、指定金融機関の口座から引き落としします。チャージ(入金)は不要です。
- ④運賃割引
利用回数割引など、各事業者のPiTaPa運賃割引サービスが受けられます。

当社におけるPiTaPa運賃割引サービス

- ①利用回数割引
PiTaPaをご利用のお客さまが、1カ月間(1日～月末)に、同一運賃区間を11回以上ご利用された場合、11回目以降の運賃をそれぞれ自動的に1割引します。
- ②PiTaPa定期サービス
PiTaPaカードにIC定期券の機能を付加するサービスです。

ICカード「ICOCA(イコカ)」

「ICOCA(イコカ)」は、JR西日本が発行するプリペイド(前払い)方式のICカードで、事前にチャージ(入金)しておく、自動改札機でカード内の残額から運賃を引き去ります。2006年1月より、関西圏において、PiTaPaとICOCAの相互利用が開始されました。また当社では、2017年3月25日より、ICOCAおよびICOCA定期券の発売を開始しました。

ICOCA定期サービス

ICOCAにIC定期券の機能を付加するサービスです。当社では、PiTaPa定期券と併せ、お客さまのニーズにあったカード媒体を選択していただくことを可能としました。
※当社で発売するICOCA定期券(連絡IC定期券)の発売範囲は、PiTaPa定期券の発売範囲と同じです。

■連絡IC定期券

連絡会社	経由	発売開始日
泉北	中百舌鳥	2007年4月1日
	難波	2009年3月20日
阪神	難波	2018年4月1日
	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
J R 西 日 本	新今宮・羽衣・りんくうタウン・三國ヶ丘	2014年3月14日
	和歌山市	2017年7月15日
	橋本	2020年3月14日
近鉄	河内長野	2014年3月14日
	難波	2019年3月29日
京 阪	天下茶屋～日本橋 (Osaka Metro)	2020年8月8日
	新今宮～京橋 (JR西日本)	2015年3月1日
	難波～淀屋橋 (Osaka Metro)	2018年4月1日
Osaka Metro	天下茶屋～北浜 (Osaka Metro)	2019年3月29日
	難波・天下茶屋・中百舌鳥	2018年4月1日
阪 急	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
	天下茶屋～天神橋筋六丁目 (Osaka Metro)	2019年3月29日

※JR西日本、近鉄、京阪ではICOCA定期券で発売。 ※阪急、阪神ではPiTaPa定期券で発売。
※発売会社により発売範囲は異なります。
※2021年9月15日より、泉北を除く上表の連絡定期券は、磁気定期券の発売を終了し、IC定期券のみにしました。

■南海グループカード「minapita(ミナピタ)」

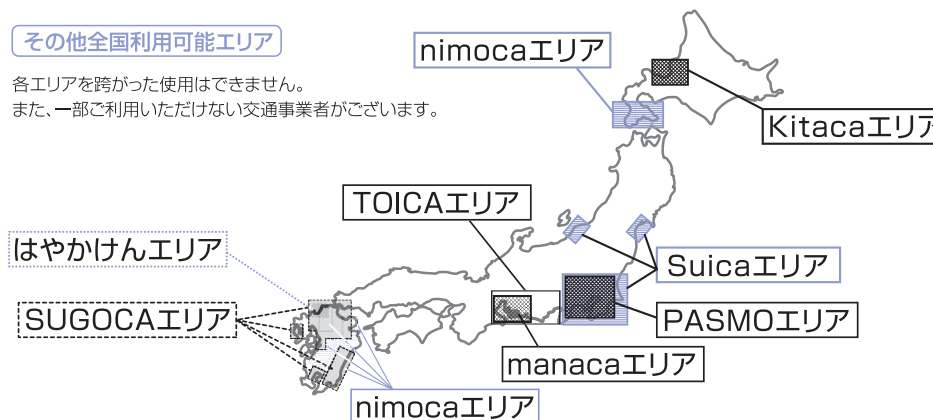
minapitaカードは、クレジットカードとPiTaPaの2枚1組で2006年に南海グループのハウスカードとして誕生しました。2017年4月には、南海グループの共通ポイントサービスを開始。なんばパークスやなんばCITYなどの施設利用や、定期券購入など鉄道利用でポイントがたまるだけでなく、1ポイント単位でのポイント払いが可能(一部施設を除く)となりました。沿線No.1カードとして、当社グループのシナジーを発揮したサービスを提供しています。



minapitaカード

その他全国利用可能エリア

各エリアを跨がった使用はできません。
また、一部ご利用いただけない交通事業者がございます。



※上図は2022年4月現在の情報をもとに作成しています。
※上記の駅・路線、およびカードデザインは実際とは異なる場合があります。

保線

保線 安全・安心な輸送サービスを支える軌道の保守に取り組んでいます。

軌道強化への取組み

軌道強化への取組みについては、主なものとして、ロングレール化、PCまくらぎ化、道床砕石化が挙げられます。これらの軌道強化によって軌道変位の進行低減、軌道材料の

交換周期の延長、保守費の軽減、列車動揺の減少、乗り心地の向上及び騒音・振動の軽減による環境保全を図ることが可能となり、1960年代から取り組んでいます。

■ ロングレール化

ロングレールとは、1本25mのレールを溶接し、200m以上にしたレールです。

■ PCまくらぎ化

まくらぎは「木まくらぎ」と「コンクリートまくらぎ」に大別でき、後者の代表的なものがPC(プレストレストコンクリート)まくらぎです。PCまくらぎは、木まくらぎに比べ、腐食しないこと、重く安定性が良いことが特徴として挙げられます。

■ 道床砕石化

道床とは、レールとまくらぎを保持している砂利です。道床砕石化とは、この砂利を角張って崩れにくい砕石(バラスト)に換えることをいいます。

▼ 軌道強化実績一覧

路線	区間	本線単線換算軌道延長	ロングレール化			PCまくらぎ化			道床砕石化		
			可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率
南海本線	難波 ~ 和歌山市	142.4	102.4	75.5	73.7	139.9	135.9	97.1	139.9	135.2	96.6
高師浜線	羽衣 ~ 高師浜*	1.4	-	-	-	1.3	0.1	7.7	1.3	1.0	76.9
空港線	泉佐野 ~ りんくうタウン	4.9	3.9	3.9	100.0	4.9	4.9	100.0	4.9	4.9	100.0
多奈川線	みさき公園 ~ 多奈川	2.4	-	-	-	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
加太線	紀ノ川 ~ 加太	9.5	-	-	-	9.4	1.2	12.6	9.4	0.4	4.3
和歌山港線	和歌山市 ~ 和歌山港	3.0	-	-	-	2.6	0.1	5.3	2.6	2.4	92.3
高野線	汐見橋 ~ 極楽橋	109.0	54.5	38.3	70.3	107.5	84.9	78.7	107.5	87.5	81.4
鋼索線	極楽橋 ~ 高野山	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		273.5	160.8	117.7	73.2	267.9	226.8	84.7	267.9	231.4	86.4

(単位:km,%)

軌道保守の軽減への取組み

軌道保守の軽減への取組みについては、軌道強化のほかに省力化軌道の導入が挙げられます。省力化軌道とは、軌道の保守作業を軽減するための軌道構造であり、一般的には道床に砂利を使用しない軌道を行います。現在、難波、天下茶屋、岸和田の各駅部に、まくらぎと道床の機能を一体化させたコンクリ

ート板を用いた省力化軌道(スラブ軌道)を敷設しており、最近では泉大津駅周辺でPCまくらぎとコンクリート道床の間に弾性材を敷いた省力化軌道(弾性直結軌道)、羽衣駅、高石駅ではコンクリートと継材から構成されるはしご状の省力化軌道(ラダー軌道)を敷設しております。

軌道保守の機械化への取組み

軌道保守の機械化への取組みについては、主に保線作業用重機械の導入が挙げられます。保線作業用重機械としては、道床つき固め作業を行うマルチプルタイタンパーをはじめ、軌道状態を検測する軌道検測車、材料を運搬する軌道モーターカー、ダンプトローラー及びレール

運搬トローラーがあり、1960年代からの軌道強化に併行して導入しています。また、2000年には、軌道検測車の更新にあわせて、検測した軌道状態をはじめとする一連の保線情報を統合した保線情報システムを稼働させ、軌道保守の効率化を図っています。

▼ 保線作業用重機械一覧表

機械名	用途	形式	メーカー	自重(t)	所有(数)
マルチプルタイタンパー	道床つき固め	O8-16SH	ブラッサー	51.95	1
軌道検測車	軌道状態検測	MPV9S	マチサ	24.0	1
軌道モーターカー	軌道材料運搬	TMC-300	富士重工	17.0	5
		MR-1658ほか	松山重車商	25.0~28.0	7
ダンプトローラー	軌道材料運搬	DT-477	富士重工	5.0	13
		DT-477	松山重車商	5.5	12
レール運搬トローラー	軌道材料運搬	MC100-600	松山重車商	2.5	12



マルチプルタイタンパー(O8-16SH)

防災への取組み

防災への取組みについては、主なものとして、線路を防護するための落石防護ネットや擁壁設置などの防災工事を進めています。また、雨量、風速、地震などの気象情報や、河川水位、落石などの線路支障情報を集約把握する防災システムを導入しています。

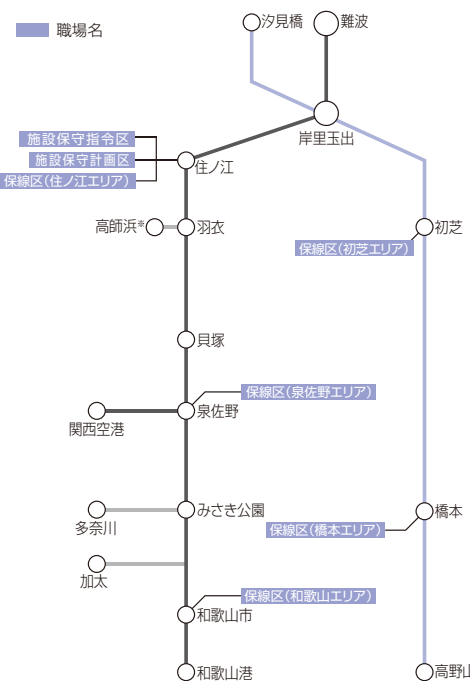
主要橋梁の概要

名称	線名	区間	延長(m)
紀ノ川橋梁	南海本線	紀ノ川~和歌山市	627.1
大和川橋梁	高野線	我孫子前~浅香山	228.0
紀ノ川橋梁	高野線	橋本~紀伊清水	217.3
菖蒲谷川橋梁	高野線	御幸辻~橋本	207.5
大和川橋梁	南海本線	住ノ江~七道	198.7
第1天見川橋梁	高野線	河内長野~三日月町	118.1
慶賀野橋梁	高野線	紀見峠~林間田園都市	111.5

主要トンネルの概要

名称	線名	区間	延長(m)
新紀見(下り線)	高野線	天見~紀見峠	1,853.0
紀見(上り線)	高野線	天見~紀見峠	1,560.8
下天見(上下線)	高野線	千早口~天見	1,253.0
美加の台(上下線)	高野線	美加の台~千早口	1,059.0
第一孝子越(下り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	694.0
第一孝子越(上り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	651.4
第一出合(上下線)	高野線	天見~紀見峠	463.0

保線区など



※高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています

電気

電気 安定した電力供給と省エネルギーに取り組んでいます。

安全で快適な輸送を提供するために、電気設備の強化を実施するとともに、電路設備及び変電設備の保守管理を行っています。

運転用電力量と付帯電力量

当社が消費している電力量は、2021年度で約2億1,535万キロワット時で、そのうち電車運転用電力量は、85.6%を占めています。

▼ 電力消費量の推移



電路設備

電路設備とは、鉄道線路に沿って張られている電線と、これを支える電柱やトラスビームなどの支持物、及び電動力の負荷設備のことです。電線は、目的と用途によって送電線路、配電線路、き電線路、電車線路に大別されます。また、電路設備の保守管理を充実させるために保守作業用車両を活用しています。

▼ 各種電線の延長

種類	延長 (km)
送電線	176.1
配電線	843.6
き電線	814.2
電車線	374.1

▼ 保守作業用車両

種類	台数
電気検測車	1
モーターカー	2
架線保守車	7

電力指令システム

電力指令システム区では、鉄道事業用の電力系統に関する受給電状態の管理を行い、全変電所の運転状況を24時間集中監視しています。

電力指令システムは、電子計算機を利用して変電所内各機器の運転状態などをリアルタイムに表示し、電力の安定供給を図っています。



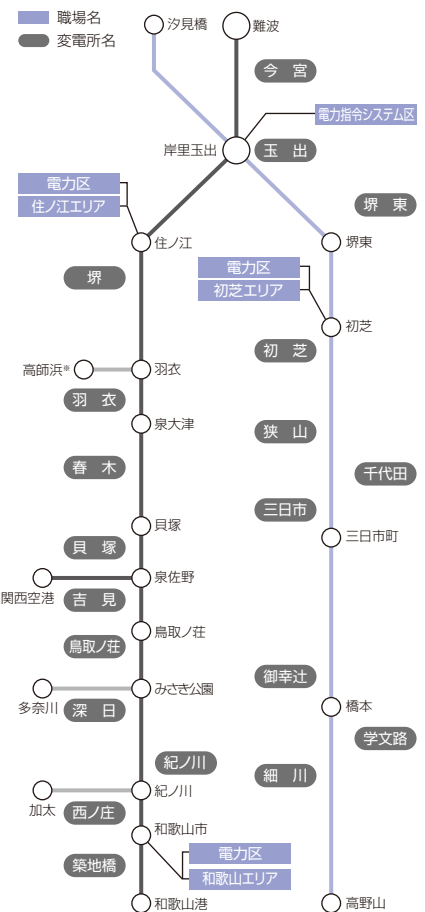
変電所

関西電力から33,000V、22,000Vで受電した電力は、20カ所の変電所で運転用電力（電車の運転）として直流1,500Vに変換後、送電しています。また、その内13カ所の変電所で付帯電力（信号設備など）として交流6,600Vに変換後、送電しています。

▼ 変電所設備一覧

変電所	運転用電力		付帯電力		変電所	運転用電力		付帯電力	
	容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数		容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数
今宮	4,000	3	4,000	1	堺東	6,000	2	3,000	1
玉出	6,000	2	4,000	1	初芝	3,000	2		
堺	4,000	2	3,000	1	高狭山	3,000	1	3,000	1
羽衣	3,000	2			野	4,000	1		
春木	4,000	1	2,000	1	千代田	3,000	2	2,000	1
貝塚	3,000	2	3,000	1	線	三日市	3,000	2	
吉見	4,000	2	1,500	1	御幸辻	3,000	2	2,000	1
鳥取ノ荘	3,000	2	1,000	1	学文路	2,500	2		
深日	3,000	1			細川	2,500	2	500	1
紀ノ川	3,000	1	2,000	1					
	4,000	1							
築地橋	1,500	1							
西ノ庄	2,000	1							
					合計	131,500	38	31,000	13

電力区など



*高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています

信号通信

信号通信 列車運行の安全確保と旅客サービスの向上に取り組んでいます。

お客さまを目的地まで安全、正確にお運びし、能率的な鉄道輸送をする設備として、信号・通信・踏切の保安設備があります。これらは、鉄道の中

枢神経として重要な役割を果たしており、近年の電子技術の進歩に合わせて常に設備の近代化を図っています。

安全輸送設備

■ 運転保安設備

運転保安設備には、大量の電車を安全かつ正確に走らせるために、連動装置をはじめ、自動列車停止装置(ATS: Automatic Train Stop)、信号装置などの設備があります。これらは、電車や運転関係者に重要な指示を与えています。

■ 踏切保安設備

踏切保安設備には、警報機・遮断機などの設備があり、種別は下表のとおりです。なお、遮断機の制御方法には、特急・急行・普通などの速度が異なる列車を列車種別選別装置により検知し、踏切警報時間が一定になるように制御するシステムを採用しています。

また、踏切遮断時に障害物を検知し、接近する電車を停止させる障害物検知装置は189カ所に、踏切の非常ボタンを扱うことにより、接近する電車を停止させる踏切支障報知装置は235カ所に設置しています。

▼ 踏切種別一覧

区分	1種甲	3種	計
踏切数	284カ所	5カ所	289カ所
構成比	98.3%	1.7%	100%

〈注〉1種甲…自動遮断機の設置または24時間交通係を配置しているもの
3種…踏切警報機を設置しているもの

▼ 安全輸送のための設備一覧

設備名称	線名		南海線	高野線	合計	
	単位					
運転保安設備	連動装置	第1種電子力所	2	1	3	
		第1種継電	//	25	20	45
	電気転つ機	台	249	177	426	
		閉そく	N型	344	156	500
	主な信号機	商用	//	5	26	31
		場内	//	113	75	188
	出	発	//	120	78	198
	ATS(地上子)	個	4,716	2,769	7,485	
	警報機	基	352	295	647	
	自動遮断機	//	483	405	888	
特殊信号発光機	//	318	296	614		
障害物検知装置	カ所	101	88	189		
踏切支障報知装置	//	122	113	235		
列車種別選別装置	//	68	38	106		
踏切保安設備	列車無線(VHF)	基地局	14	9	23	
		移動局	//	277	191	468
	保守無線	基地局	//	0	0	0
		移動局	//	25	14	39
	有線搬送	S D M	//	8	5	13
		簡易搬送	//	9	5	14
	自動交換機	IPネットワーク	台	72	52	124
		局		5	3	8
	通信設備	電話機	電話集中台	7	3	10
			自動式	//	1,234	449
運転指令		//	52	33	85	
電力指令		//	24	16	40	
個別呼出式ほか		//	426	244	670	
ITV		駅	17	18	35	
防災情報システム(主な計測器)	地震計	カ所	4	3	7	
	雨量計	//	8	7	15	
	風向風速計	//	7	5	12	

■ 通信設備

通信設備には、輸送指令から運転関係者に連絡するための指令電話・列車無線や、地震・雨量などを計測して3指令(輸送、電力、施設)に表示する防災情報システムなどがあります。

列車運行管理(PTC)システム

PTC(Programmed Traffic Control)システムは、電子計算機を利用して南海線・高野線全体の列車運行を管理するシステムです。

南海線は、2012年11月に全面更新、高野線は2019年3月に新たに導入しました。マンマシンの操作性や処理速度を向上させ、異常時におけるダイヤ復旧時間の短縮化を図るとともに、適切な列車運行情報を提供するシステム構築となっています。

なお、列車無線については、輸送指令と列車との間で連絡を行うため、全区間で通話ができるよう電波の届かないトンネルなどには漏洩同軸ケーブル(LCX)による対策を行っています。

■ 旅客サービス設備

■ 駅務システム

駅務システムとは、自動券売機や自動改札機などの駅務機器を、光ファイバを用いたIPネットワーク網(NASEL)で本社のコンピュータとつなげたオンラインシステムであり、機器の売上げデータや改札通過データを集計しています。また、定期券や特急券などの発券機器も同様にオンラインシステムを構築しています。

■ 旅客案内システム

旅客サービス設備として、列車行先案内盤や自動放送などのシステムとは別に改札口案内システムを構築しています。このシステムは、運行遅延情報をビジュアル化するなど、案内情報を充実させ、2012年度に運用を開始。2015年度には、案内情報を4カ国語で表示するとともに、設置駅を拡大しました。現在、63駅に104台設置しています。

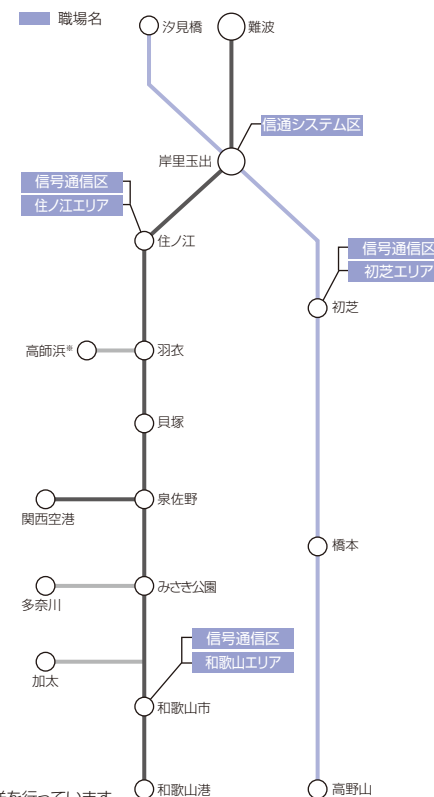
■ 光ファイバケーブル芯線賃貸事業

鉄道線全線に光ファイバケーブルを張り巡らせて光ネットワークを構築しており、様々な業務に活用しています。2001年6月からは光ファイバケーブルの未利用芯線を第一種通信事業者に貸し出す事業を開始し、現在、6社にご利用いただいています。

※高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています



■ 信号通信区など



連続立体交差事業

連続立体交差事業

運転保安の向上と交通渋滞の解消を目指し、南海本線(堺市内、高石市内)の立体交差化を推進しています。

堺市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体、用地買収及び側道工事など — 堺市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	2005年8月23日
都市計画事業認可	2006年11月7日
事業延長	南海本線石津川～羽衣間 約2.7km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 3カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 10カ所(新規交差4カ所含む)
除去踏切(予定)	7カ所
最近の状況	現在、諏訪ノ森駅・浜寺公園駅を含む仮上り線工事及び一部高架工事を進めています。

高石市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体 — 大阪府 ●用地買収及び側道工事など — 高石市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	1996年12月24日
都市計画事業認可	1997年7月17日
事業延長	約4.1km ●南海本線浜寺公園～北助松間 約3.1km ●高師浜線羽衣～伽羅橋間 約1.0km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 7カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 9カ所(新規交差1カ所含む)
除去踏切	13カ所
最近の状況	2021年5月22日に上り線を高架に切り替え、南海本線は上下線とも高架になりました。現在は高師浜線の高架工事を進めており、それに伴い高師浜線は休止し、バス代行輸送を行っています。



高石市内連続立体交差事業(高石駅部)



堺市内連続立体交差事業(浜寺公園駅部)

既に完成している連続立体交差事業

事業名	区 間	延長+0	都市計画決定	事業認可	高架運転開始
大阪市内 I 期	玉出～大和川	3.4	1972年1月10日	1972年3月24日～ 1988年3月31日	1977年4月10日(外側2線) 1980年6月15日(内側2線)
大阪市内 II 期	萩ノ茶屋～玉出	2.4	(変更) 1979年4月18日	1980年10月20日～ 2000年3月31日	1993年4月18日(南海本線上下線) 1994年10月28日(高野線上り線) 1995年8月10日 (高野線-西天下茶屋～岸里玉出) 1995年11月1日(高野線下り線)
堺市内 I 期	大和川～石津川	5.4	1972年9月20日	1972年10月20日～ 1988年3月31日	1983年7月3日(上り線) 1985年5月7日(下り線)
岸和田市内	和泉大宮～蛸地蔵	1.7	1978年4月7日	1978年12月2日～ 1996年3月31日	1992年5月17日(上り線) 1994年7月6日(下り線)
泉佐野市内	井原里～羽倉崎	2.8	1987年3月4日	1987年8月8日～ 2011年3月31日	1995年3月17日 (南海本線-泉佐野～羽倉崎上下線) 2002年5月26日 (南海本線-井原里～羽倉崎上り線) 2005年11月27日 (南海本線-井原里～羽倉崎下り線)
泉大津市内	北助松～忠岡	2.4	1995年1月20日	1996年1月8日～ 2017年9月30日	2008年6月7日(上り線) 2012年8月4日(下り線)

鉄道車両

50000系「ラビート」



新造開始年	1994年
定員	スーパーシート23~31人、レギュラーシート44~60人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、定速制御付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	21750×2850×4057mm
自重	34.0~39.5t
特徴	1995年にブルーリボン賞を受賞した当社のイメージリーダーカーです。6両固定編成のうち、難波方2両はスーパーシート車、関西空港方4両はレギュラーシート車です。車内に、車いすスペース、手荷物スペース、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

12000系「サザン」



新造開始年	2011年
定員	50~68人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	30.5~41.5t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。車内に車いすスペース、車いす対応トイレ、多目的室、プラスマクラスター、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

10000系「サザン」



新造開始年	1985年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ付)
最大寸法	20825×2744×4140mm
自重	33.0~39.0t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。1986年にローレル賞を受賞しました。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機などを設置しています。

11000系「りんかん」



新造開始年	1992年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (発電ブレーキ付、応荷重装置付)
最大寸法	20600×2744×4080mm
自重	38.0~40.0t
特徴	30000系、31000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機を設置しています。

30000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1983年
定員	48~52人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用読替装置付)
最大寸法	18043×2740×4030mm
自重	36.5~38.0t
特徴	11000系、31000系と併結運転可能。車両前面は非貫通とし、中央窓に大きな一枚ガラスを配しています。車内に飲料自動販売機を設置しています。

31000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1999年
定員	52~54人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用読替装置付)
最大寸法	17500×2744×3984.5mm
自重	36.0~38.0t
特徴	11000系、30000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、飲料自動販売機を設置しています。

2200系「天空」



新造開始年	2009年(改造年)
定員	37~39人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、荷重調整装置付)
最大寸法	17725×2740×4000mm
自重	35.5~37.0t
特徴	一般公募で決定した「天空」を愛称としています。客室内は木の温かみを感じるデザインで、車体側面の大型窓に向けて設置した「ファンビュー座席」や全国の大手私鉄で唯一の「展望デッキ」から、山岳区間の風景を一望できます。

ケーブルカー



新造開始年	2019年
定員	210人
巻上電動機	かご型三相誘導電動機
制動機	スプリングブレーキ型 油圧制御方式
最大寸法	16516×3000×3300mm
自重	9.7t
特徴	2019年に新造しました。大型の窓ガラスを採用し、四季折々の景色を車窓から楽しめます。高野山駅に設置された巻上機によって、直径48mmのロープにつなかれた客車をつるべ式で運行しています。

1000系



新造開始年	1992年
定員	138～152人(座席47～55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2850×4140mm
自重	29.5～37.5t
特徴	軽量ステンレス製で、座席にバケットシート、車端部にクロスシート、各車両に車いすスペースを採用しています。2001年新造の6次車から、ドアチャイムの設置などバリアフリーに対応しています。

2000系



新造開始年	1990年
定員	116～126人(座席44～60人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4030mm
自重	34.0～36.0t
特徴	軽量ステンレス製で、高野線の急勾配曲線区間を走行するため、すべての車両にモーターがついています。平坦区間では最高速度100km/hで走行し、かつ50%の急勾配でも充分なトルクを発生させることから、カメラのズームレンズにたとえてズームカーと呼ばれています。

2200系(ワンマン)



新造開始年	1997年(改造年)
定員	118～119人(座席51～52人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2740×4060mm
自重	35.5～37.0t
特徴	元高野線山岳区間を走行していた2200系車両を支線ワンマン運用するため、対応機器を設置する改造工事を行いました。

3000系



新造開始年	2013年(移籍年)
定員	146～170人(座席48～62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20825×2740×4160mm
自重	27.0～39.2t
特徴	泉北高速鉄道から譲受した車両で、南海線走行用に整備を行いました。6両及び8両固定編成で運用しています。

7100系



新造開始年	1969年
定員	145～170人(座席52～62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	30.0～38.0t
特徴	1989年から1995年にかけて更新工事を実施し、車いすスペースを設置しました。普通鋼製で両開き扉、下降窓方式を採用しました。支線ワンマンカーとしても運用しています。

8000系



新造開始年	2008年
定員	142～152人(座席47～55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	26.0～37.5t
特徴	軽量ステンレス車体、低騒音化、バリアフリーの推進を図った省エネ車両です。座席握り棒を設置したほか、座席袖仕切板を大型化。また、ドア位置や優先座席を彩色し、明確にしました。各車両に車いすスペースを設置し、車両案内表示器、ドアチャイムなどを備えています。

8300系



新造開始年	2015年
定員	141～153人(座席40～55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	全開内扇型三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2830×4140mm
自重	27.8～39.1t
特徴	車内には多彩な表現と4カ国語に対応した液晶ディスプレイ式案内表示機を、客室内及び出入口ドア窓には保温性と遮熱性の高い複層ガラスを、照明にはLEDを採用するなど人と環境にやさしい車両をめざしました。

9000系



新造開始年	1985年
定員	133～142人(座席54～62人)
制御装置	回生ブレーキ付他励界磁チョップ制御 (抑速ブレーキ付)
主電動機	直流複巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2743×4140mm
自重	26.0～37.5t
特徴	南海線初のステンレス車で、前面窓を大型化し、前照灯を窓下に配置しています。2018年からVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネ、バリアフリー化改造を開始しています。

2300系



新造開始年	2005年
定員	102人(座席31人)
制御装置	VVVFインバータ制御 (2個モーター制御×4群、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4005mm
自重	37.0~37.5t
特徴	当社の一般車両としては初めてとなる3列(2+1)クロスシートや、大型1枚窓を採用し、眺望や居住性の向上を図りました。また、編成ごとに愛称となる花のデザインを配置しています。

6000系



新造開始年	1962年
定員	160~170人(座席56~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	29.0~36.5t
特徴	平坦区間の通勤車として、1962年から高野線に初めて登場したステンレス車で、登場から半世紀を迎えました。1985年からは車両更新と冷房装置の取付けが行われました。

6200系



新造開始年	1974年
定員	142~170人(座席51~59人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込め制御、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	26.5~39.0t
特徴	ステンレス製で先頭は丸みをなくした切妻構造を採用しています。2009年から2015年までVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネ・バリアフリー化改造を7編成(8200系含む)施工しました。

6300系



新造開始年	1970年(改番年 1996年)
定員	143~154人(座席51~59人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	28.1~36.5t
特徴	6100系のバイオ系台車をS型ミンデン台車に置換え乗り心地改善を図りました。車系を6300系と改めるとともに車番整理を行いました。

在籍車両数 (2022年3月末現在)

	車種	電動車	制御車	付随車	鋼索車	合計
南海線	1000	36	16	20		72
	2000	24				24
	2200	10				10
	3000	8	6			14
	7100	31	11	20		62
	8000	26		26		52
	8300	30	10	20		60
	9000	18	14			32
	10000	10	5	5		20
	12000	4		4		8
高野線	50000	18	12	6		36
	1000	2	1	1		4
	2000	40				40
	2200	2				2
	2300	8				8
	6000	15	9	6		30
	6200	45	28	3		76
	6300	38	6	32		76
	8300	25	7	18		50
	11000	4				4
鋼索線	30000	8				8
	31000	4				4
合計	11	21			4	4
合計		406	125	161	4	696

検車区・工場の所在地

▼ 検車区		名称	所在地	構内線路有効長	最大収容能力
	住ノ江検車		大阪市住之江区	4,782.0m	150両
	羽倉崎検車		大阪府泉佐野市	5,500.0m	170両
	和歌山検車		和歌山県和歌山市	2,000.0m	68両
	小原田検車		和歌山県橋本市	3,394.0m	100両
	千代田検車		大阪府河内長野市	5,277.0m	185両
	高野山鋼索区		和歌山県伊都郡高野町		
▼ 工場		名称	所在地		
	千代田工場		大阪府河内長野市		

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

明治		大正		昭和	
1884. 6.16	大阪堺間鉄道会社設立	10. 1	南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～住吉神社前間複線開通	3.26	高野山電気鉄道(株)設立
11.22	大阪堺間鉄道は阪堺鉄道に改称			7.30	南海鉄道(株) 九度山～高野下間開通
1885.12.27	阪堺鉄道(株) 難波～大和川間開通	1911. 1.10	加太軽便鉄道(株)設立	1926. 4.24	阪和電気鉄道(株)設立
1888. 5.15	阪堺鉄道(株) 大和川～吾妻橋(堺)間開通	12. 1	阪堺電気軌道(株) 恵美須町～大小路間開通	12. 3	南海鉄道(株) 岸ノ里駅の高野線(汐見橋方面)連絡線完成
1889. 5. —	紀泉鉄道(株)設立			12. 3	南海鉄道(株) 天下茶屋～粉浜間複々線開通
1891. 9. —	紀阪鉄道(株)設立	1912. 4. 1	阪堺電気軌道(株) 恵美須町～浜寺駅前間全通		
1892.12.29	阪堺鉄道(株) 難波～住吉間複線開通				
1893.10.12	紀泉鉄道(株)と紀阪鉄道(株)は合併し、紀摂鉄道(株)に改称	6.16	加太軽便鉄道(株) 加太～和歌山口(紀ノ川西岸)間開通		
1895.08.25	紀摂鉄道(株)は南海鉄道(株)に改称				
1896. 2. 1	高野鉄道(株)設立	8.26	阪堺電気軌道(株) 宿院～大浜海岸間開通		
1897. 4. —	大阪馬車鉄道(株)設立	1914. 4.26	阪堺電気軌道(株) 今池～平野間開通		
10. 1	南海鉄道(株) 堺～佐野間開通	6. —	山東軽便鉄道(株)設立		
11. 9	南海鉄道(株) 佐野～尾崎間開通	9.23	加太軽便鉄道(株) 北島(旧和歌山口)～和歌山口(和歌山市駅北側)間開通		
12.15	阪堺鉄道(株) 住吉～堺間複線開通				
12.15	南海鉄道(株) 難波～尾崎間直通運転開始	10.21	高野登山鉄道(株) 長野～三田市町間開通		
1898. 1.26	高野鉄道(株) 堺東～狭山間開通	1915. 3.11	高野登山鉄道(株) 三田市町～橋本間開通	1931. 4.28	山東軽便鉄道(株)は和歌山鉄道(株)に改称
3.29	高野鉄道(株) 狭山～長野間開通	4.30	高野登山鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)に改称	8.20	南海鉄道(株) 天王寺支線複線開通
10. 1	南海鉄道(株)が阪堺鉄道(株)から事業譲受	6.21	南海鉄道(株)は阪堺電気軌道(株)を合併	12.19	南海鉄道(株) 粉浜～住吉公園間複々線開通
1900. 8.30	高野鉄道(株) 汐見橋～堺東間開通	9. 1	大阪高野鉄道(株) 橋本～紀ノ川口間開通	1932. 4.28	南海鉄道(株) 高野線が高野山電気鉄道(株)と直通運転を開始
9.20	大阪馬車鉄道(株) 天王寺西門前～東天下茶屋間開通	1916. 2.15	山東軽便鉄道(株) 大橋～山東間開通	7. 9	南海鉄道(株) 南海ビル竣工
10.26	南海鉄道(株) 天王寺支線(天王寺～天下茶屋間)開通	1917. 3.16	山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間開通	7.15	南海鉄道(株) 南海ビルの一部で高島屋百貨店全館オープン
11.29	大阪馬車鉄道(株) 東天下茶屋～上住吉間開通	9.25	高野大師鉄道(株)設立	1933. 8.18	和歌山鉄道(株) 伊太祁曾～貴志間開通
1902.12.27	大阪馬車鉄道(株) 上住吉～下住吉間開通	1918.10. 1	南海鉄道(株) 高石支線羽衣～伽羅橋間開通	1937.11. 1	南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複線運転開始
1903. 3.21	南海鉄道(株) 難波～和歌山市間全通	1919.10.25	南海鉄道(株) 高石支線伽羅橋～高師浜間開通、高石支線を高師浜線に改称	1938.02.11	南海鉄道(株) 汐見橋～長野間複線開通
1907. 3.29	大阪馬車鉄道(株)は大阪電車鉄道(株)に改称	1921.12.21	南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～天王寺駅前間を大阪市に譲渡	4. 1	南海乗合自動車(株)設立
9.21	高野登山鉄道(株)設立	1922. 9. 6	南海鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)、高野大師鉄道(株)を合併	5. 1	南海鉄道(株) 狭山遊園開園
10.29	大阪電車鉄道(株)は浪速電車軌道(株)に改称			9.10	南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複々線運転開始
11.15	高野登山鉄道(株)は高野鉄道(株)を合併	12. 2	南海鉄道(株) 難波～和歌山市間複線開通	10. 1	南海鉄道(株) バス事業を南海乗合自動車(株)に譲渡
1909.12.24	南海鉄道(株)は浪速電車軌道(株)を合併	1924. 2.28	山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間営業廃止	1940. 7.22	南海鉄道(株) 高野索道(株) (現 サザントランスポートサービス(株))に資本参加
	上町線と呼称	1925. 3.15	南海鉄道(株) 岸ノ里において本線と高野線の連絡線完成	12. 1	南海鉄道(株)は阪和電気鉄道(株)を合併
1910. 3. 8	阪堺電気軌道(株)設立	3.15	南海鉄道(株) 難波～九度山間直通運転開始		
					南海山手線と呼称
					南海鉄道(株)は加太電気鉄道(株)を合併
					加太線と呼称
					南海鉄道(株) 南海土木建築(株) (その後南海建設(株)に改称)設立
					配電統制により電気供給事業を関西配電(株)に引継完了
					南海鉄道(株) 南海山手線を運輸通信省に譲渡
					南海鉄道(株) 多奈川線開業
					南海鉄道(株)は関西急行鉄道(株)と合併
					近畿日本鉄道(株)となる
					近畿日本鉄道(株) 熊野交通(株)に資本参加
					高野山電気鉄道(株)は南海電気鉄道(株)に改称
					近畿日本鉄道(株)から旧南海鉄道(株)に属した鉄道軌道事業ならびに付帯事業一切の譲受完了(南海電気鉄道(株)として新発足)
					東京事務所(現 東京支社)設置
					南海電気鉄道健康保険組合設立
					南海電気鉄道労働組合結成
					(株)南海交通社設立
					南海乗合自動車(株)を合併
					軌道線 宿院～大浜北町間営業休止
					大阪、東京、名古屋各証券取引所に株式上場登録
					神戸、京都各証券取引所に株式上場登録
					南海印刷(株)設立
					大阪スタジアム(株)設立
					大阪球場竣工
					南海航空観光(株) (その後(株)南海航空サービスに改称)設立
					高石町14号踏切で初めての自動踏切遮断機を設置
					特急「こうや」運転開始
					大阪競艇施設(株) (現 住之江興業(株))設立
					和歌山事務所(現 和歌山支社)設置
					大阪アイス興業(株)設立
					和歌山市～北島間鉄道営業廃止
					和歌山港支線久保町～和歌山港間鉄道賃借(対和歌山県)認可
					(株)南海会館設立

5. 6 和歌山港支線開通
 1957. 4. 1 みさき公園開園
 7. 5 (株)新南海ストア設立
 8.20 旧本社事務所 南海会館に移転完了
 10.21 南海自動車興業(株)(現 南海車両工業(株))設立
 10.21 南海会館竣工
 11. 1 和歌山鉄道(株)は和歌山電気軌道(株)に合併
 1958.11.28 中之島温泉土地(株)設立
 1959. 9.25 社内誌「親和」創刊
 12.20 紀ノ川口支線(妻信号所～紀ノ川口間)の営業廃止
 1960. 4.27 南海不動産(株)設立
 7.27 大阪湾航送船(株)(その後大阪湾フェリー(株)に改称)設立
 1961. 3.25 徳島バス(株)に資本参加
 3.27 サカエ商事(株)(現 南海ゴルフマネジメント(株))設立
 11.17 和歌山電気軌道(株)を合併 貴志川線および和歌山軌道線と呼称
 1965. 2. 1 南海橋本観光開発(株)設立
 1966. 3. 1 高野線日曜祝日ダイヤ新設
 10.16 橋本カントリークラブ竣工
 12. 1 北島支線(東松江～北島間)廃止
 12. 1 (株)南海航空ビル(その後(株)南海東京ビルディングに改称)設立
 12. 1 南海線日曜祝日ダイヤ新設
 1967. 7.13 南海電鉄労働組合会館完成
 1968. 4. 1 自動列車停止装置(ATS)使用開始
 4.15 マルチプルタイタンパー導入
 6.15 南海狭山ニュータウン分譲開始
 1969. 8.15 南海電気鉄道共済会設立
 8.15 南海親和商事(株)(現 南海商事(株))設立
 11. 4 南海電気鉄道旧健康管理センター完成
 12.25 社内誌「親和」を「南海人」と改題
 1970. 3. 1 難波駅改良工事と南海ビル増築工事が完成
 3. 1 高師浜支線高架化工事完成
 3.15 南海本線で列車無線使用開始
 11.23 高野線列車種別選別装置使用開始
 1971. 1.10 和歌山軌道線(和歌浦口～海南駅前間)

3. 6 和歌山港支線延長区間(築港町～水軒間)営業開始
 3.23 南海本線列車種別選別装置使用開始
 4. 1 和歌山軌道線(市駅～新和歌浦間及び公園前～国鉄和歌山駅前間)営業廃止
 4. 1 高野線と泉北高速鉄道との相互直通運転開始
 7. 1 直営保養所「南海はぐるま荘」開設
 1972. 3.24 高野線複線化工事(河内長野～橋本間)着工
 5.26 難波駅改造整備建設工事着工
 10. 1 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)着工
 11. 1 (株)南海和歌山ビルディング設立
 12. 6 南海本線堺市内連続立体化工事(大和川～石津川間)着工
 1973. 5.16 南海和歌山ビルディング開業
 7. 2 (株)南海航空サービスと(株)南海交通社が合併(株)南海国際旅行に改称
 9. — 高野線で列車無線使用開始
 1974. 3.24 高野線河内長野～三日月町間複線化完成
 6. 3 バス全路線のワンマンカー化完了
 10.27 難波駅改造整備建設工事第一期工事完成
 南海本線新ホーム使用開始
 1975. 5. 2 南海建設(株)が(株)西田工務店を合併
 8.20 南海フェリー(株)設立
 11.15 鉄道線車両に「優先座席」設置
 12.15 和歌山バス(株)設立
 1976. 4. 1 和歌山地区(高野・橋本地区を除く)のバス事業を和歌山バス(株)に譲渡
 11.12 南海橋本林間田園都市建設工事起工
 11.21 難波駅改造整備建設工事第二期工事完成
 高野線新ホーム使用開始
 1977. 4.10 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架化・第一期工事完成
 外側二線の高架運転開始
 12. 1 大阪スタジアム(株)と大阪アイス興業(株)が合併 大阪スタジアム興業(株)に改称
 1978. 4. 1 南海ビルサービス(株)設立
 11. 2 「なんばCITY」第一次営業開始
 1979. 5.26 高野線天見～紀見峠間複線化完成

1980. 3.20 「なんばCITY」全館営業開始
 4.11 南海橋本林間田園都市「城山台」分譲開始
 6.15 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架複々線完成 使用開始
 7. 7 阪堺電気軌道(株)設立
 9. 1 南海線PTC(列車運行管理システム)使用開始
 11.21 難波駅改造整備建設工事竣工
 11.23 難波駅新1・2番線ホームの使用開始
 11.28 平野線の営業廃止
 12. 1 阪堺線・上町線の軌道業を阪堺電気軌道(株)に譲渡
 1981.11.22 林間田園都市駅開業
 1982. 3. 1 千代田工場操業開始
 9. 4 住ノ江総合事務所が完成
 10.28 「なんばPier」営業開始
 1983. 4. 1 南海不動産(株)(株)南海会館・(株)南海和歌山ビルディングが合併 南海不動産(株)に改称
 6. 5 高野線千早口～天見、紀見峠～御幸辻間複線化完成
 6.26 特急新「こうや」(30000系)運転開始
 6.26 難波～橋本間ビジネス特急(全座席指定)運転開始
 7. 3 南海本線堺市内連続立体化工事上り線完成
 1984. 3. 6 高野線三日月町～千早口間複線化完成
 3. 6 御坊南海バス(株)設立
 9. 1 美加の台駅開業
 9.22 「南海美加の台」分譲開始
 1985. 3.30 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)着工
 4.30 南海線初のステンレスカー(9000系)を導入
 5. 7 南海本線堺市内連続立体化工事下り線完成
 5.10 創業100周年記念式典を挙げる
 5.31 創業100周年記念事業 公益信託「南海電鉄交通遺児等育英基金」設定
 11. 1 特急「サザン」(10000系)運転開始
 11. 1 南海線ダイヤ改正 泉佐野駅に特急停車
 1986. 8. 5 創業100周年記念事業「南海研修所」竣工

11. 9 特急「サザン」(10000系)がローレル賞を受賞
 12.11 空港連絡鉄道の事業免許を地方鉄道法に基づき申請
 1987. 3. 1 堺シャトルバスが堺駅前～堺東駅前間に運行開始
 3.29 高野線ダイヤ改正 泉北高速鉄道直通の区間急行を新設
 4.18 大阪市営地下鉄(現 大阪メトロ)、あびこ～なかもず間開通
 6.28 みさき公園30周年記念事業「ぶ～るらんどRiO」オープン
 8. 1 プリペイドカード(マイチケット、マイチケット+1)発売(2017.3.31に利用終了)
 9.26 南海橋本林間田園都市「三石台」分譲開始
 10.20 南海本線岸和田市内連続立体化工事(和泉大宮～蛸地蔵間)着工
 11. 7 空港連絡鉄道の事業免許を鉄道事業法に基づき申請
 11.30 南海本線堺市内連続立体化工事の鉄道工事が完成
 12. 2 空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)の第1種鉄道事業免許、前島<仮称>間の第2種鉄道事業免許を取得
 1988. 3.31 南海本線堺市内連続立体交差事業が完成
 4. 2 南海サウスタワーホテル(株)設立
 10.25 初の高速バス(和歌山～渋谷間)の運行開始
 10.31 南海ホークス球団の経営権を(株)ダイエーに譲渡
 平成
 1989. 3.29 「難波地区開発事業基本コンセプト」を発表
 7. 1 難波地区開発事業の「難波地区開発協議会」が発足
 11. 1 全駅で禁煙タイムを実施
 1990. 2. 2 みさき公園駅舎を改築 ヨットをイメージしたデザインに
 3.26 「南海高速バスセンター」開設

3.29	「南海サウスタワーホテル大阪」開業	4. 1	天王寺支線(今池町～天王寺間)廃止	10. 1	南海建設(株)と(株)辰村組が合併 南海辰村建設(株)に	11.20	貝塚中央線南海本線単独立体化工事の上り線が完成、上下線での高架運転を開始
4. 1	特急「サザン」に女性旅客係が乗務開始	4.18	岸ノ里駅と玉出駅を移設統合し、岸里玉出駅に駅名変更	11. 1	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成し、難波～大和川間が全線高架化	1999. 1.27	旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」稼働
4. 1	「なんば高速バスターミナル」開設	4.18	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)の南海本線上下線が高架完成	11. 7	大阪市難波土地区画整理組合が設立認可	1.30	「南海さやまハーモニータウン」街びらき
5. 2	高野線に一般車両2000系を導入	1994. 3. 7	南海線PTCを更新	11.20	大阪市難波土地区画整理組合が設立認可	3. 1	31000系「こうや」「りんかん」運転開始
6.11	「防災情報システム」を導入	6. 7	空港連絡鉄道南海分岐線(空港線)が完成	12.12	南海フードシステム(株)設立	4. 1	スルッとKANSAI対応「コンパスカード」発売開始(2018.1.31に利用終了)
7. 5	(株)ステーションパーキング岸和田設立	6. 9	難波駅改修工事が完成	1996. 3.31	南海本線岸和田市内連続立体交差事業が完成	4. 2	南海フェリー(株)のフェリー航路を「和歌山～小松島」から「和歌山～徳島」に変更
8.22	第1回「南海コンサート」開催	6.15	空港線開業	8. 9	「難波地区再開発地区計画」の都市計画決定	4.14	南海ウイングバス金岡(株)設立
1991. 1.10	貝塚中央線南海本線単独立体化工事(貝塚～二色浜間)着工	6.15	全駅で終日禁煙を実施(喫煙コーナーを除く)	9.11	貝塚中央線南海本線単独立体化工事の下り線が完成	4.14	南海ウイングバス南部(株)設立
3.25	空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)建設工事着工	7. 6	南海本線岸和田市内連続立体化工事下り線完成	10.26	南海線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入	7.19	南海本線泉大津市内連続立体化工事に本格着工
4. 1	関西空港交通(株)設立	7.21	高野線御幸辻～橋本間下り線が完成	11.15	小原田車庫完成	11. 1	難波再開発A-1地区建設工事開始
6. 1	大阪スタジアム興業(株)が南海不動産(株)と合併	9. 4	空港特急「ラピート」営業運転開始、女性旅客係「パッセンジャーアテンダント」乗務開始	11.24	高野線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入	12. 3	列車ダイヤ作成支援システムを導入
7.15	厚生寮「南海なかもすクラブ」開設	9. 4	南海エアポートリムジン「sorae」運行開始	11.24	ホームページを開設	2000. 1.15	「南海くまとり・つばさが丘」街びらき
7.29	天下茶屋工場跡地に「大阪フィルハーモニー会館」竣工	9.30	「いずみおおつCITY」オープン	12. 5	天下茶屋駅に当社初の点字音声案内板を設置	3.31	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成
11. 2	南海橋本林間田園都市「小峰台」分譲開始	10.28	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、高野線の上り線高架が完成し開通	1997. 2.26	空港連絡橋防風柵の供用開始	4. 1	さやま遊園閉園
12.12	南海本線泉佐野市内連続立体化工事(井原里～羽倉崎間)着工	255. 3.14	南海本線泉佐野市内連続立体化工事(第1期工事(泉佐野～羽倉崎間)の上り線高架が完成(下り線は17日完成)	4. 5	南海和歌山ビルをリニューアル	4. 1	大阪湾フェリー(株)は資産を南海マリンアシックス(株)に、航路を南海淡路ライン(株)にそれぞれ譲渡
1992. 3. 1	本社・事業・技術部門で完全週休2日制を実施	4. 1	貴志川線のワンマン運転開始	7.28	コンビニエンスストア「アンスリー」1号店が、難波駅2階中央口にオープン	6. 2	南海アミューズメント(株)設立(7.1にみさき公園の運営を委託)
3. 1	本社部門に5日間連続休暇制度「アクティブ休暇」導入	6. 1	創業110周年記念式典を挙げる	8. 6	厚生寮「みなとクラブ」竣工	6.26	南海マネジメントサービス(株)設立
4. 1	難波地区土地区画整理事業組合設立準備会が発足	6.28	難波地区土地区画整理組合の設立認可を大阪市へ申請	9.29	玉出総合事務所が完成	7. 1	堺駅前複合商業施設「プラットフォーム」オープン
4. 9	鉄道車両にニューカラーデザインを導入	8.10	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、西天下茶屋～岸里玉出間高架が完成	12. 3	南海堺駅ビル駅施設の供用を開始	9.30	貝塚中央線南海本線単独立体化工事が完成
5.17	南海本線岸和田市内連続立体化工事上り線完成	8.30	高野線御幸辻～橋本間複線化完成、河内長野～橋本間が全線複線化	7.15	南海線・高野線の一部一般車両に弱冷車を設定	10. 1	駅業務の一部外注化やバス路線の一部譲渡など業務体制を変更
7. 1	南海線に一般車両1000系を導入	9. 1	高野線のダイヤ改正を実施 ラッシュ時間帯の輸送力増強	7.23	難波再開発A-1地区の実施計画を発表	10.14	第1回「近畿の駅百選」で浜寺公園駅と関西空港駅が認定
9. 2	「しんかなCITY」オープン	9. 1	鉄道で時差回数乗車券と土・休日割引回数乗車券を発売開始	9. 2	浜寺公園駅舎と諏訪ノ森駅駅舎が登録文化財として登録される	10.31	南海保険サービス(株)設立
11. 1	社員持株会を全社員対象に拡充	9.10	空港特急「ラピート」(50000系)がブルーリボン賞を受賞	9.30	株主優待制度を改正 株主優待乗車証を磁気化、6回乗車カードを贈呈	11. 1	フリーペーパー「NATTS」創刊
11. 2	南海りんかんバス(株)設立			10. 1	大阪スタジアム興業(株)と合併	12.23	高野線のダイヤ改正を実施 早朝・深夜に特急増発
11.10	特急「りんかん」(11000系)運転開始			11. 1	難波再開発A-1地区の大阪球場施設解体撤去工事始まる	12.23	狭山遊園前駅が大阪狭山市駅に改称
11.10	高野線ダイヤ改正 金剛駅に特急・急行、林間田園都市駅に特急「こうや」停車			11.18	「新規事業提案制度」制定	12.25	大阪府立臨海スポーツセンター(りんスポ)の運営受託
1993. 2.26	和歌山地区(高野・橋本地区)乗合バス事業を南海りんかんバス(株)に譲渡					12.26	(株)南海ホテルアンドトラベル設立
3. 4	大阪市営地下鉄、動物園前～天下茶屋間開通						
3.31	(株)中の島が中之島温泉土地(株)を合併						
4. 1	CIを実施 新しい企業理念とコーポレートシンボルを制定						

2001. 2. 1	グループの不動産会社3社(株南海東京ビルディング・南海不動産(株)南海ホーム)が合併し、商号を南海不動産(株)に変更	「快速急行」を導入	2006. 2.17	南海グループカード「minapita」を発行	2. 7	難波駅に新案内係「トランスアテンダント」を配置	
3.24	南海線のダイヤ改正を実施 「ラピートα」一部列車を新今宮・天下茶屋に停車	6. 2	高野線に女性専用車両を導入	3.25	葬祭事業第1号店・葬儀会館「ティア橋本」オープン	3. 1	みさき公園リニューアルオープン、新イールカ館「シャイニースタジアム」オープン
3.30	タクシー事業から撤退	6.21	「南海狭山二丁目住宅地」街びらき	4. 1	貴志川線(和歌山～貴志間) 鉄道事業を和歌山電鐵(株)に譲渡	4. 1	南海ビルサービス(株)と(株)大阪スタジアムサービスが経営統合
5.23	南海バス(株)設立	9. 1	「スイスホテル南海大阪」が営業を開始	6. 1	駅にAED(自動体外式除細動器)を設置	4.25	「総合インフォメーションセンターなんば」オープン
5.26	南海・林間田園都市「彩の台」街びらき	10. 7	なんばパークス第1期オープン	6.29	当社株式の大量買付行為に関する対応策(買取防衛策)を導入	6. 3	南海ビルサービスがインターホリデイ(株)を子会社化
6. 1	光ファイバケーブル芯線貸事業を開始	10. 7	ショッピングストリート「カーニバルモール」オープン	7. 1	鉄道でICカードシステム「PiTaPa」導入	7. 3	「天空」定期運行開始(4.29プレ運行開始)
7.13	橋本技術事務所が完成	10.14	第4回「近畿の駅百選」で諏訪ノ森駅・和歌山市駅・林間田園都市駅が認定	7. 1	駅に筆談器を設置	7. 3	「天空」定期運行開始(4.29プレ運行開始)
9.30	大阪球場スポーツセンターの営業終了	11. 1	関西空港駅構内の終日全面禁煙を実施	10.30	「緊急地震速報システム」を導入	9. 4	「全国登山鉄道% (パーミル)会」を結成
10. 1	直営バス事業を南海バス(株)に譲渡	12.15	難波・岸和田駅構内の終日全面禁煙を実施	12.31	「ホテル南海なんば」の営業を休止	9.28	「CSR報告書」を発行
10.14	第2回「近畿の駅百選」で難波駅と堺駅が認定	2004. 2.23	空港特急「ラピート」(50000系)及び1000系でボディ広告の受託開始	2007. 2. 1	南海淡路ライン(津名港～泉佐野港間)の営業を休止	10.16	「なんばガレリア」オープン
11.14	(株)シーエス・インスペクター設立	2.25	特急チケットレスサービスと定期券予約サービスを開始	3.16	住之江競艇場の場外発売場「ポートピア梅田」オープン	10.16	難波駅改良工事完成
2002. 1.31	南海フェリー(株)が高速船事業から撤退	5.10	南海都市創造(株)設立	4. 1	PiTaPa定期サービスを導入	12. 4	分譲マンション「堺東ヴェーモ」竣工
2.25	全車両連結部に転落防止装置を設置完了	7. 1	南海電車・バス連絡定期券を発売	4.12	(株)南海大阪ゴルフクラブ設立	2010. 1.30	住みかえ支援事業に進出
3. 1	特定認定鉄道事業者に認定	7. 7	高野山がユネスコ世界遺産に登録される	4.16	女性駅係員の制服を制定	3.23	千代田工場が「ISO14001」の認証を取得
4. 1	友ヶ島の観光事業の運営から撤退	9.30	株主優待制度を改正 軌道・バス割引付定期乗車証を贈呈	4.19	なんばパークス全館グランドオープン	6.10	分譲マンション「なんばグランドマスターズタワー」竣工
4. 1	(株)アド南海設立	12.22	「コンプライアンスマニュアル」を策定	4.27	駅で公衆無線LANサービスの提供を開始	8.28	南海くまとりつばさが丘の新街区「グランビューテラス」街びらき
5.26	和歌山港～水軒間の鉄道事業を廃止	2005. 1.24	撮影支援事業「南海ロケーションサービス」を開始	6.27	新飲食ゾーン「なんばこめじるし」オープン	10. 1	南海都市創造(株)を合併
5.26	南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の上り線高架が完成	2. 1	(株)南海ハートフルサービス設立	8.23	なんばCITYのロケットを撤去	10. 5	サービスアパートメント(SA)「フレイザーレジデンス南海大阪」開業
9. 7	「ウインズ難波」がリニューアルオープン	3.16	(株)南海ホテルアンドトラベルを合併	9.28	「安全報告書」と「環境報告書」を公開	10.14	南海リハウス(株)を設立
9.17	難波再開発A-1地区の愛称を「なんばパークス」に、オフィスビルの名称を「パークスタワー」に決定	3.31	高野線に一般車両2300系を導入	10.10	「扉事故防止等のための安全性向上施策」を策定	12. 8	高野下駅「南海思い出ミュージアム」設置
10.14	第3回「近畿の駅百選」でみさき公園駅と高野山駅が認定	4. 1	南海都市創造(株)営業開始	2008. 3.21	東京証券取引所市場第一部上場	12.18	特急「サザン」座席指定席ご利用累計4000万人突破
2003. 2.22	南海線のダイヤ改正を実施 「ラピートα」全列車を新今宮・天下茶屋・泉佐野・りんくうタウンに停車	4. 1	新会計資料システムが稼動	3.26	南海線に一般車両8000系を導入	2011. 1.26	南海ビルが国の登録有形文化財に登録
2.24	南海線に女性専用車両を導入	6. 1	創業120周年記念式典を挙げる	3.27	旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」更新	4. 1	高野線の乗務員(車掌)を対象に営業情報確認用の携帯電話を導入
3.21	和歌山市駅が開業100周年を迎える	6. 1	南海本線・高師浜線高石市内連続立体化工事に本格着工	4. 5	空港連絡橋全線の防風柵が完成	4. 1	駅の全面禁煙化を実施
4. 3	「南海サウスタワーホテル大阪」建物についてラッフルズ・インターナショナルとの賃貸借契約を締結	6.29	執行役員制度を導入	5. 7	岸和田駅高架下に店舗区画新設	6.24	準常勤監査役制度を導入
4.10	運輸教習所にCAIシステムを導入	8. 1	南海グリーンサポート(株)設立	6. 7	南海本線泉大津市内連続立体化工事の上り線高架が完成	9. 1	12000系「サザン・プレミアム」運行開始
4.23	なんばパークス屋上公園のネーミングが「パークスガーデン」に決定	11.10	高野山駅駅舎が登録有形文化財として登録される	8.28	株主優待制度を一部変更 環境保全のための寄付制度導入など	9. 1	特急の全面禁煙化を実施
5.31	高野線のダイヤ改正を実施	11.22	東京で当社初の決算説明会(中間)を開催	10. 1	エコロゴマーク「エコモーションなんかい」を制定	9. 3	台風12号による被害を受ける(瀬峡ウォータージェット船ほか)
		11.27	南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の下り線高架が完成	2009. 1.10	彩の台「サウスヒルズ」街びらき	12. 1	阪堺線開通100周年
			和歌山港線中間3駅(久保町・築地橋・築港町)を廃止	2. 7	「難波駅サービスセンター」オープン	2012. 1.20	なんばパークスの一部店舗で免税対応開始

3.12	「ISO14001」の認証範囲が本社部門に拡大	10.26	高野線のダイヤ変更を実施、「りんかん」	3.20	なんばパークスをリニューアルオープン	(株)を吸収合併		
3.30	南海リテールプランニング(株)子会社化		「天空」を増発	(全フロア対象)		4. 1	(株)南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスの事業を継承	
3.30	大阪市難波土地区画整理事業が終了	10.31	「ekimoなんば」オープン	3.31	「愛が、多すぎる。」ブランドプロモーション開始		4. 1	南海建設興業(株)が南海電設(株)を吸収合併
4. 1	南海線のダイヤ変更を実施、和歌山大学前駅開業、駅ナンバリングを導入	2014. 2. 4	南海ビルサービスが(株)クラカタ商事を子会社化	4. 1	泉北高速鉄道が(株)大阪府食品流通センターを子会社化		4.14	(株)日本エコプランニングサービスの株式を(株)南海国際旅行から御坊南海バス(株)、熊野交通(株)に譲渡、社名を(株)南海トラベルサービスに変更
4. 1	大阪市建設局の「とんぼりリバーウォーク」管理運営受託	2.28	企画乗車券の海外個人旅客向けインターネット販売開始	4. 1	「潮岬観光タワー」「道の駅くしもと橋杭岩」を熊交商事から南海エフディサービスに移管		4.15	「なんばEKIKANプロジェクト」第3期3店舗オープン
4. 5	南海ライフリレーション(株)設立	4. 1	阪堺電気軌道と南海バスでIC決済サービス「PiTaPa」導入	4. 1	南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を吸収合併		4.27	なんばCITY南館がリニューアルグランドオープン
4.27	難波C街区にライブホール「Zepp Namba (OSAKA)」オープン	4. 4	「ekimo梅田」オープン	4. 2	高野山開創1200年記念大法会(～5.21)特別輸送などを実施		4.29	「泉ヶ丘ひろば専門店街」をリニューアルオープン
6.16	加太線開通100周年	4.26	難波～今宮 戎 駅間高架下に「なんばEKIKANプロジェクト」第1期オープン	5.18	和歌山市駅活性化計画(第1期)を発表		4.29	「めでたいでんしゃ さち」運行開始
8. 4	南海本線泉大津市内連続立体交差事業の下り線高架が完成	5.29	三国ヶ丘駅の駅ナカ商業施設「N.KLASS 三国ヶ丘」グランドオープン	6. 1	創業130周年記念式		5.14	南海本線高石市内連続立体交差事業の下り線高架が完成
11. 4	南海線列車運行管理(PTC)システムを全面更新	7. 1	大阪府都市開発(株)の全株式を取得し子会社化、泉北高速鉄道(株)に社名変更	6.12	難波駅に泉州ブランド野菜直売所「Vege Sta.」(ベジステ)オープン		7. 1	南海ビルサービス(株)がライフコミュニティ(株)を子会社化
11.20	OB社員対象のホームページ「なんかいOBねっと」開設	8. 1	泉ヶ丘駅前地区(駅南エリア)の商業施設、駐車場施設等を取得	6.15	(株)グリーンサポートを南海グリーンサポート(株)に商号変更		7. 2	電力指令システムを全面更新
2013. 1.23	南海なんば第1ビル竣工	8.31	南海和歌山ビルの高島屋和歌山店が閉店	7. 1	南海ゴルフマネジメント(株)が南海橋本観光開発(株)と(株)南海大阪ゴルフクラブを吸収合併		8.22	産学官連携事業「HIRO-UNI5(ヒロユニファイブ)」を開始
2.12	本社機能を南海なんば第1ビルに移転、健康管理センターを南海日本橋ビルに移転	9.27	みさき公園に「わくわく電車らんど」オープン	7.30	なんばパークスに「免税カウンター」設置		8.31	泉北高速鉄道が北大阪トラクターミナル新管理棟を完成
3. 1	駅や車内に「マタニティマーク」掲出開始	9.30	なんばCITYに「祈祷室」を設置	9. 1	「なんばスカイオ」着工		10. 1	南海バス(株)が専用ICカード「なっち」を導入
3.23	交通系ICカードの全国相互利用サービス開始	10. 1	「瀬峡巡りの里 熊野川」を熊交商事から南海エフディサービスに移管	10.30	なんばCITYに「免税カウンター」設置		10. 1	(株)南海国際旅行が法人向け次世代出張手配システム「BTOL(ビートル)」の提供開始
3.28	公式Facebookページ開設	10.18	南海本線・空港線のダイヤ変更を実施、空港急行増発、「サザン」和歌山大学前停車	12. 5	高野線・泉北線のダイヤ改正を実施、泉北ライナーを運行		10. 7	堺市・南海電気鉄道(株)・泉北高速鉄道(株)が沿線活性化に向けた協定締結
4. 1	大阪府立大学「I-Siteなんば」開学	10.29	東大阪流通センターのトラクターミナル15号棟が完成	2016. 1.27	南海本線堺市内連続立体交差事業で浜寺公園駅舎が現役を引退		10.12	岬町で太陽光発電事業を開始
4.18	大阪市交通局(現 大阪メトロ)の駅ナカ「ekimo天王寺」オープン	11. 1	「加太さかな線プロジェクト」開始	1.31	阪堺電気軌道上町線(住吉～住吉公園間)廃止		10.31	深展133計画の数値目標を修正
4.22	阪堺電気軌道の貸切電車「ウツラム紀州号」デビュー	11.28	41年ぶりとなる公募増資を決定	2.18	池田泉州銀行、阪急電鉄、池田泉州キャピタルと「SI創業応援ファンド投資事業有限責任組合」を設立		12. 1	「N.KLASS(エヌクラス)住ノ江」がオープン
4.27	熊交商事が道の駅「くしもと橋杭岩」運営受託	12.18	南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を子会社化	2.29	南海林間田園都市・隅田A地区の工業団地共同開発事業に参画		12. 3	阪堺電気軌道上町線(天王寺駅前～阿倍野間)の新線切替
6. 1	南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスを子会社化	2015. 2. 1	阪堺電気軌道「石津北」停留場開業、運賃改定	3. 1	和歌山市駅活性化計画第1期計画(オフィス棟)着工	2017. 1.14	春木駅の新駅舎供用開始	
6.17	南海フェリーが船舶2隻をリニューアル完了	2.20	高野山駅のリニューアル工事完成(2階は22日完成)	3. 3	南海堺東駅ビルの駅ナカ商業施設をグランドオープン	1.27	泉北12000系(泉北ライナー)の営業運転を開始	
7. 1	南海ライフリレーションあびこ道開業	2.25	minapita Webサービスを開始	4. 1	南海ビルサービス(株)が(株)TTSを子会社化	1.28	南海線・空港線ダイヤ改正を実施、8両の空港急行増発	
8.25	阪堺電気軌道が低床式車両「堺トラム」運行開始	2.26	「深展133計画」発表	4. 1	南海ビルサービス(株)がインターホリデイ			
9. 1	和歌山バスが「ワンコインバス」「ふじと台バス」運行開始	3. 1	泉北高速鉄道の連絡普通運賃、通学定期運賃を値下げ					
9. 7	三国ヶ丘駅橋上駅舎化、東西自由通路供用開始	3. 7	「なんばEKIKANプロジェクト」第2期3店舗オープン					
9.14	プラトプラトをリニューアルオープン							

3.15	和歌山市駅活性化計画(第1期)オフィス棟「南海和歌山市駅ビル」が竣工	3.1	中期経営計画「共創136計画」を発表 りんくうタウンに「ハタゴイン関西空港」オープン	4.25	南海線9000系更新車両「NANKAI マイトレイン」運行開始	6.5	「キーノ和歌山」グランドオープン
3.15	パンジョが21年振りの大規模リニューアルオープン	3.24	多言語対応のお客さま案内WEBサイト「NANKAI TRAVEL GUIDE」開設	4.26	パークスタワーに「ナインアワーズなんば駅」オープン	7.20	極楽橋駅が「はじまりの聖地、極楽橋。」をコンセプトにリニューアルオープン
3.16	「N.KLASS(エヌクラス)泉大津」がオープン	3.29	南海線で、タブレット端末を用いた多言語対応の列車放送システムの導入開始 手ぶら観光事業「n-e-s-t」1号店を難波駅に開設	令和		10.1	阪堺電気軌道の上限運賃変更
3.17	なんばパークスがグランドオープンから10周年を迎えリニューアルオープン	4.22	「くらし菜園 泉佐野・野々地蔵」を開設	7.8	南海沿線お出かけ情報ポータルサイト「otent」開設	11.30	和歌山市と連携し、BRTの共同研究開始
3.25	ICOCAおよびICOCA定期券の発売開始	4.26	なんばパークス・なんばCITY全館でスマホ決済サービス「Alipay」「Origami Pay」を導入	7.10	なにわ筋線の鉄道事業許可状を受領	12.25	日本政策投資銀行の「DBJ環境格付」で当社が最高ランクを取得
4.1	南海グループ共通の「minapita point(ミナピタポイント)サービス」を開始	5.10	東京・赤坂に「ナインアワーズ赤坂」オープン	7.20	南海橋本林間田園都市 三石台 新街区「三石台ソラトモリ」第1期分譲開始	2021.1.1	熊野観光開発が湊峡ウォータージェット船事業休止
4.3	大型デジタルサイネージ「NAMBA GALERIA TWIN VISION(なんばガレリアツインビジョン)」が放映開始	7.14	モバイル決済サービス「Alipay」と「WeChat Pay」を一部の駅窓口で導入	9.28	日本初の就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」開業	1.12	大阪府食品流通センターが大阪府食品流通センター新A棟を竣工
4.16	体験農園「くらし菜園」を開設	9.4	台風21号による被害をうける(関西連絡橋ほか)	10.1	鉄道線、鋼索線旅客運賃の改定 関西空港交通が関西空港リムジンバス運賃を改定 (株)南紀観光ホールディングス発足	2.14	クラウドファンディングで集まった支援金を活用し、「南海ホークスメモリアルギャラリー」リニューアル
4.24	台湾の桃園メトロ・桃園国際空港、関西エアポートとの4者間で連携協定を締結	10.1	アウトドア・パーク・オアシス「JUNGLE Namba」オープン	10.17	当社格付が「BBB+」から「A-」に変更	2.22	紀伊清水駅に紀州へら芋工房「匠工房」が開業
4.28	南海バス(株)が関西国際空港第2旅客ターミナル線への連絡バスを導入	10.3	和歌山市と「リノベーションまちづくり」に関する協定を締結	11.2	九度山駅おむすびスタンド「くど」、高野下駅 駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL 高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI」オープン	4.21	大阪狭山市と包括連携に関する協定を締結
5.23	大阪府、大阪市、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)との5者間でなにわ筋線の整備計画に合意	10.17	「なんばスカイオ」オープン	12.15	南海フェリーが「フェリーあい」を就航、同日「フェリーつるぎ」引退	5.22	南海線、高野線でダイヤ改正、終電繰上げ 南海本線・高師浜線(高石市)連続立体交差事業の上り線高架が完成 本事業の進捗に伴い旅客運賃の一部を変更 高師浜線バス代行輸送開始
7.15	和歌山市駅活性化計画(第1期)駅施設供用開始 改札口が2階から1階に移転	10.23	泉大津市、岸和田グランドホール、ドローン学術技術普及協会との4者で「無人航空機を活用した活動等の包括連携に関する協定」を締結	12.16	関西空港交通が「エレベーター付車両(車椅子対応車両)」運行開始	5.31	新規事業開発プログラム発の「Every Buddy(エブリバディ)」「LAWN(ローン)」「EMOSHARE(エモシェア)」がそれぞれ法人を設立。
8.26	高野線ダイヤ改正 泉北ライナーを増発	11.23	めでたいでんしゃ「さち」と「かい」が結婚	12.20	「南海アプリ」配信開始	6.21	大阪府と健康、SDGsの推進、地域活性化、観光振興、環境、子ども・福祉、安全・安心、雇用促進、府政のPRなど9分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を締結
10.1	単元株式数を1,000株から100株に変更 株式併合(5株を1株)を実施	11.25	3代目高野山ケーブルカー引退	2020.1.1	熊野交通(株)と御坊南海バス(株)が合併し、熊野御坊南海バス(株)が誕生	7.18	eスポーツ体験型ショールーム「eスタジアムなんば Powered by NANKAI」をなんばスカイオにオープン
10.7	「めでたいでんしゃ かい」運行開始	12.10	「n-e-s-t関西空港店」を開設	2.7	初芝5号踏切道に当社初の平面式踏切障害物検知装置を導入	9.1	金融安定理事会(FSB)により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言に賛同
10.14	「なんばEKIKANプロジェクト」第4期1店舗オープン	2019.3.1	4代目高野山ケーブルカー運行開始	2.22	特急チケットレスサービスをリニューアル	9.18	「めでたいでんしゃ かしら」運行開始
10.22	台風21号による被害をうける(男里川橋梁ほか)	3.16	難波駅でホームドアを運用開始	3.14	「南海・JR西日本IC連絡定期券」の発売範囲拡大		
10.24	スイスの鉄道会社「モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道」と姉妹鉄道協定締結	3.21	なんばCITYリニューアルオープン	3.18	「なんばパークス」および「パークスガーデン」がリニューアルオープン		
11.5	「くらし菜園沿線ファーム 河内長野」開設	3.26	「みさき公園」事業からの撤退を発表	3.31	当社による「みさき公園」の運営を終了		
11.28	(仮称)新南海会館ビルの名称を「なんばスカイオ」に決定	4.1	「NATTS」を全面リニューアルし、「Natts」に	4.1	(株)南海リサーチ&アクト設立		
2018.2.1	難波・今宮戎駅間高架下にアンテナホテル「BON HOSTEL」オープン	4.6	南海線ダイヤ改正 特急ラピート・空港急行を増発	4.3	泉北高速鉄道が北大阪トラクターミナル新1号棟竣工		
2.28	「南海グループ経営ビジョン2027」及び	4.19	「ホテル中の島」を「碧き島の宿 熊野別邸中の島」と改称、リブランドオープン	4.25	南海くまとりつばさが丘 新街区「ソラテ		

主な沿線人口

()内は前年数値を100とした場合の比です。

	2020年	2021年	2022年		2020年	2021年	2022年
大阪府	8,837,513 (100.1)	8,823,068 (99.8)	8,778,035 (99.5)	阪南市	51,553 (98.8)	50,767 (98.5)	49,915 (98.3)
大阪市	2,748,257 (100.7)	2,755,236 (100.3)	2,744,847 (99.6)	岬町	14,957 (98.1)	14,623 (97.8)	14,336 (98.0)
堺市	827,277 (99.7)	823,731 (99.6)	817,441 (99.2)	和泉市	184,988 (99.9)	184,003 (99.5)	183,375 (99.7)
高石市	55,680 (99.6)	55,341 (99.4)	55,140 (99.6)	富田林市	109,302 (99.1)	108,225 (99.0)	107,089 (99.0)
泉大津市	74,417 (99.7)	74,098 (99.6)	73,469 (99.2)	大阪狭山市	58,422 (100.2)	58,202 (99.6)	58,054 (99.7)
忠岡町	16,699 (99.4)	16,516 (98.9)	16,318 (98.8)	河内長野市	102,081 (98.9)	101,060 (99.0)	99,416 (98.4)
岸和田市	191,004 (99.5)	189,759 (99.3)	187,747 (98.9)	和歌山県	917,252 (98.9)	917,633 (100.0)	906,968 (98.8)
貝塚市	84,958 (99.1)	83,735 (98.6)	82,594 (98.6)	和歌山市	354,416 (99.4)	355,650 (100.3)	352,691 (99.2)
熊取町	43,918 (99.8)	43,615 (99.3)	43,356 (99.4)	橋本市	60,625 (99.0)	60,523 (99.8)	59,670 (98.6)
泉佐野市	100,531 (99.8)	99,611 (99.1)	98,902 (99.3)	九度山町	3,904 (96.5)	3,806 (97.5)	3,683 (96.8)
田尻町	8,313 (98.4)	8,122 (97.7)	8,106 (99.8)	高野町	2,969 (96.7)	2,922 (98.4)	2,833 (97.0)
泉南市	60,359 (99.2)	59,722 (98.9)	58,928 (98.7)				

※大阪府、和歌山県まとめによる各年4月1日現在の推計人口です。
 ※各年度の人口については、国勢調査確報値に基づき補正がなされるため、過去掲載分と数字が異なる場合があります。

- 11.22 南海堺駅ビルにシェアオフィス「Lieflice By NANKAI」オープン(12月20日、泉ヶ丘ひろば専門店街にオープン)
- 12.10 泉北高速鉄道が鉄道開業50周年を契機に駅係員・乗務員の制服を一新
- 2022. 3.22 ISO14001 認証有効期限満了
- 3.26 新今宮駅リニューアル工事完了
- 3.26 泉北高速鉄道が「発車メロディー」及び「情報案内ディスプレイ」を全駅に導入
- 3.31 中期経営計画「共創140計画」を発表
- 4. — 「泉ヶ丘駅前活性化計画」工事着手
- 4. 1 南海ウイングバス南部(株)・南海ウイングバス金岡(株)が合併し、南海ウイングバスに改称
- 4.27 阪堺電気軌道が初デジタル乗車券の「【阪堺電車】トリップチケット」発売開始
- 4.28 エンターフォース社長と共同出資で「eスタジアム(株)」を設立(6.1事業開始)
- 6.27 大阪ガス、西日本電信電話 関西支店及び堺市と、SENBOKUスマートシティコンソーシアムを設立

民鉄16社比較

2021年度

社名	項目	連結				資本金 (百万円)	営業キロ程 (キロ)	駅数 (駅)	車両数 (両)	輸送人員 (千人)	旅客運輸収入 (百万円)
		従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)						
南海		8,887	201,793	9,931	4,021	72,983	153.5	98*	696	182,808	39,033
東武		19,621	506,023	27,406	13,453	102,135	463.3	205	1,881	734,984	112,455
西武		21,367	396,856	△17,440	10,623	56,665	176.6	92	1,267	508,066	77,169
京成		10,855	214,157	△3,191	△4,438	36,803	152.3	69	620	225,314	40,710
京王		13,150	299,872	5,366	5,585	59,023	84.7	69	873	501,224	60,456
小田急		13,272	358,753	4,699	12,116	60,359	120.5	70	1,086	580,612	88,609
東急		24,364	879,112	34,998	8,782	100	104.9	97	1,287	897,002	107,742
京急		8,938	265,237	5,065	12,529	43,738	87	73	798	360,297	57,349
東京地下鉄		11,794	306,904	△20,497	△13,397	58,100	195	180	2,736	1,903,782	245,092
相鉄		5,039	216,684	3,294	1,855	100	38	26	402	184,079	25,015
名鉄		28,803	490,919	13,135	9,370	101,158	444.2	275	1,074	314,800	65,345
近鉄		26,605	691,512	30,658	42,755	100	501.1	286	1,914	455,831	101,073
京阪		6,667	258,118	16,485	9,589	100	91.1	89	706	219,235	37,835
阪急		22,869	746,217	38,450	21,418	100	143.6	90	1,283	510,661	74,077
阪神						29,384	48.9	51	358	194,199	26,026
西鉄		18,576	427,159	13,953	9,873	26,157	106.1	72	311	84,144	15,630

(南海)※連立立体交差化工事のため鉄道事業を休止している高師浜線の数値を控除しています。

南海グループのあしらい

南海電鉄のあしらい

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあしらい

南海電鉄のあしらい

鉄道事業

年譜ほか

沿線マップ

- 南海線 阪堺電気軌道線
- 空港線 泉北高速鉄道線
- 高野線 路線バス発着駅
- ケーブルカー 他社線
- 温泉 旅館・ホテル 海水浴場 港

●高師浜線は、2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています。

大阪湾



2022 HAND BOOK NANKAI

2022年7月 発行

最新の情報を掲載しておりますが、
一部2022年3月31日現在の情報もあります。

南海電気鉄道株式会社

総務広報部

〒556-8503（個別番号）

大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号

Tel.06-6644-7125

Fax.06-6644-7123
